SONY

3-096-914-03 (1)

REMOTE CONTROL PANEL

RCP-920
RCP-921

⚠警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

このオペレーションマニュアルには、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。**このオペレーションマニュアルをよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

OPERATION MANUAL Japanese/English

1st Edition (Revised 2)

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はまちがった使い方をすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあり、危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4 ページの注意事項をよくお読みください。

定期点検を実施する

長期間安全に使用していただくために、定期点検を実施することをおすすめします。点検の内容や費用については、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

故障したら使用を中止する

ソニーのサービス担当者、または営業担当者にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

異常な音、におい、煙が出たら

↓

❶ 接続ケーブルを抜く。
❷ ソニーのサービス担当者、または営業担当者に修理を依頼する。

炎が出たら

↓

すぐに接続ケーブルを抜き、消火する。

警告表示の意味

オペレーションマニュアルおよび製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。

注意を促す記号

行為を禁止する記号

目次

⚠警告 4

使用上のご注意 4

概要 5

特長 5

システム構成例 6

イーサネットシステム接続時のご注意 8

各部の名称と働き 9

操作パネル 9

コネクターパネル 16

メニューの構成と基本操作 17

基本操作 17

メニュー画面の基本構成 18

メニュー遷移図 20

メニュー項目 21

初期設定 26

RCP-920/921 の動作環境の設定 26

LCD ディスプレイの調整 38

仕様 39

JP

⚠警告 火災 感電

下記の注意を守らないと、
火災や**感電**により**死亡**や**大けが**につながることがあります。

分解禁止

外装をはずさない、改造しない

外装をはずしたり、改造したりすると、感電の原因となります。
内部の調整や設定および点検を行う必要がある場合は、必ずサービストレーニングを受けた技術者にご依頼ください。

禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに接続ケーブルを抜いて、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

禁止

油煙、湯気、ほこりの多い場所では設置・使用しない

上記のような場所で設置・使用すると、火災や感電の原因となります。

使用上のご注意

液晶画面の輝点・滅点について

本機の液晶パネルは有効画素 99.99% 以上の非常に精密度の高い技術で作られていますが、画面上に黒い点が現れたり（画素欠け）、常時点灯している輝点（赤、青、緑など）や滅点がある場合があります。また、液晶パネルの特性上、長期間ご使用の間に画素欠けが生じることもあります。これらの現象は故障ではありませんので、ご了承の上本機をお使いください。

概要

特長

リモートコントロールパネル RCP-920/921 は、ソニーのスタジオ / 中継用 CCD カラービデオカメラ BVP/HDC シリーズの調整機能を、カメラコントロールユニット CCU/HDCU を介してリモートコントロールするためのコントロールパネルです。本機は、専用のケーブルで CCU/HDCU（または CCU/HDCU に接続したカメラコマンドネットワークユニット CNU-700) に接続することにより、CCU/HDCU (CNU-700) から最大 200 m 離して使用することができます。

RCP-920 と RCP-921 では、アイリス / マスターブラック調整部の構成・形状が異なるだけで、他の機能は共通です。アイリス / マスターブラック調整部は、RCP-920 ではジョイスティック (レバー) タイプ、RCP-921 ではつまみになっています。

RCP-920/921 の主な特長は次のとおりです。

カメラの基本的オペレーションに適した操作性

本機は、カメラの基本的オペレーションに必要なコントロール機能を備えています。操作ボタン、調整つまみなど、機能および使う頻度に応じてパネル上に配置されています。また、自照式ボタンの点滅や点灯の状態により、操作状況がわかるようになっています。
さらに、誤操作するとカメラの動作やセットアップに重大な影響を及ぼすボタンの周囲にはガードを付けるなど、さまざまな機能を簡単かつ正確に操作できるようになっています。

オートセットアップ機能のコントロール

マイクロコンピューター制御でカメラの各調整項目を自動的に調整するオートセットアップをコントロールする機能を備えています。各種のレベルを、同時または個別に自動調整することができます。

シーンファイル機能のコントロール

ペイントメニューなどを使い、撮影シーンに合わせて調整したデータを、シーンファイルとしてカメラ内に最大５つ保存しておくことができます。また、必要に応じてシーンファイルを呼び出して、シーンに合った撮影条件を簡単に再現することができます。

カメラの SLS/ECS/ シャッター機能をコントロール

CCD カメラの SLS（スローシャッター)、ECS (Extended Clear Scan：拡張クリアスキャン) や電子シャッター機能の ON/OFF、ECS 周波数やシャッタースピードの切り換えが可能です。

専用ケーブル接続とイーサネット接続

カメラコントロールユニットと本機との間は、1 本の接続ケーブル (CCA-5) ですべての信号の送受信を確実に行うことができます。また、イーサネットケーブルでも接続することができます。本機には接続ケーブルを介して接続先から電源が供給されます。

他のコントロールパネルとのパラレルコントロールが可能

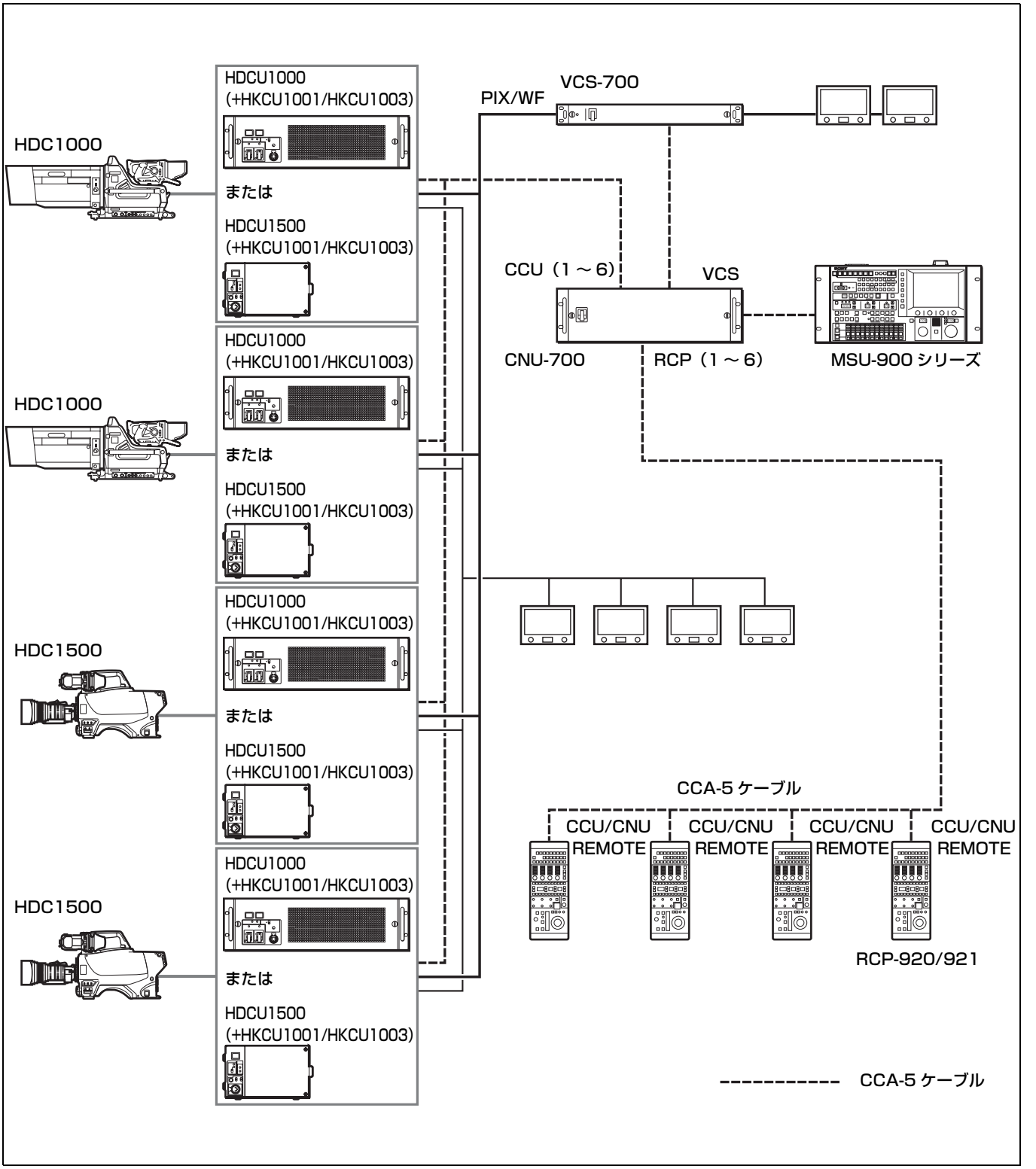
マスターセットアップユニット MSU-900/950 など、他のコントロールパネルとの同時コントロールが可能です。

19 インチのラックに４台取り付け可能

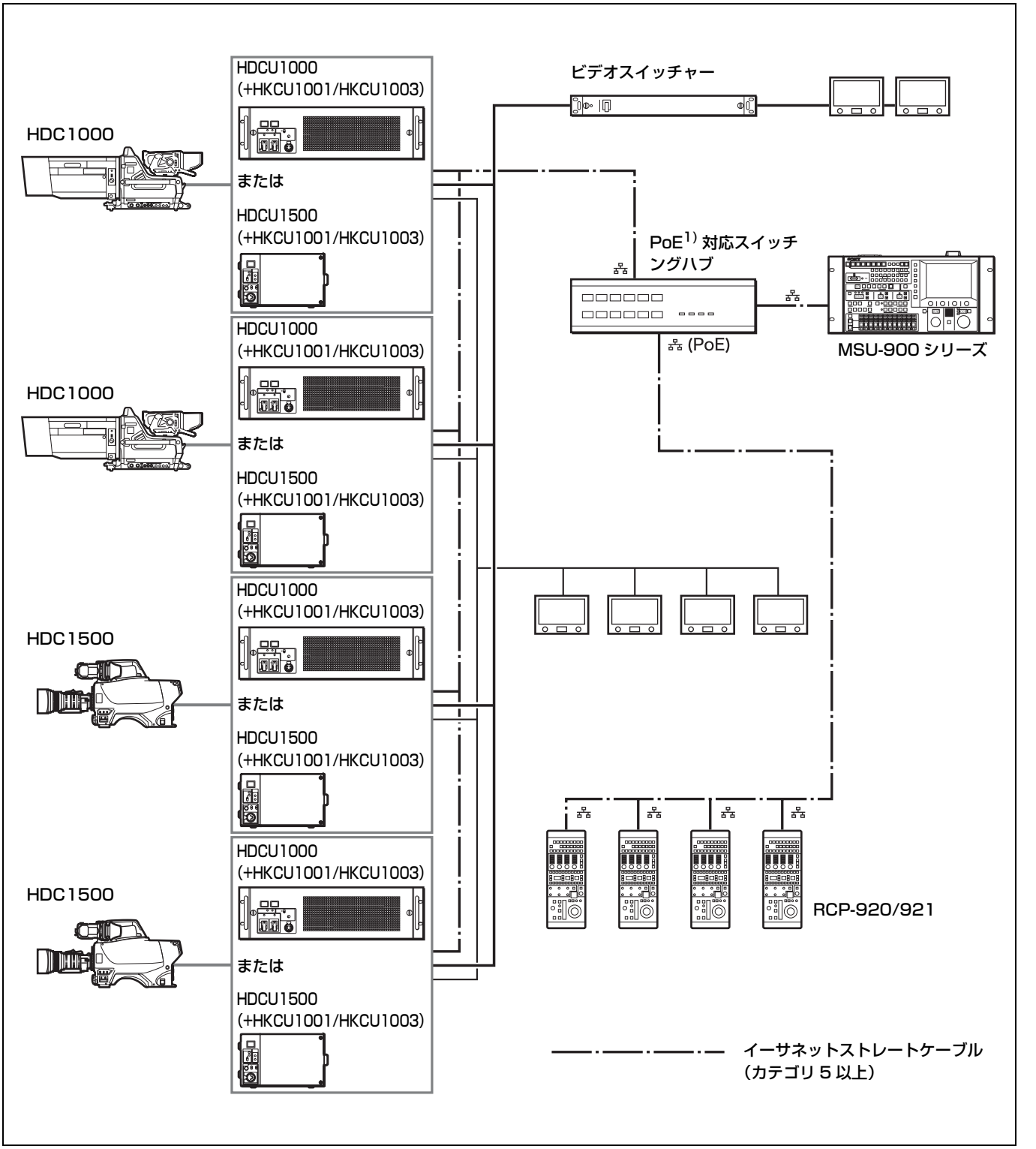
本機は、19 インチの EIA 標準ラックに 4 台並べて取り付けることができます。

システム構成例

コマンドケーブルシステム（HDC シリーズの場合）



イーサネットシステム（HDC シリーズの場合）



1）PoE は Power over Ethernet の略です。

スイッチングハブの電源供給に関して

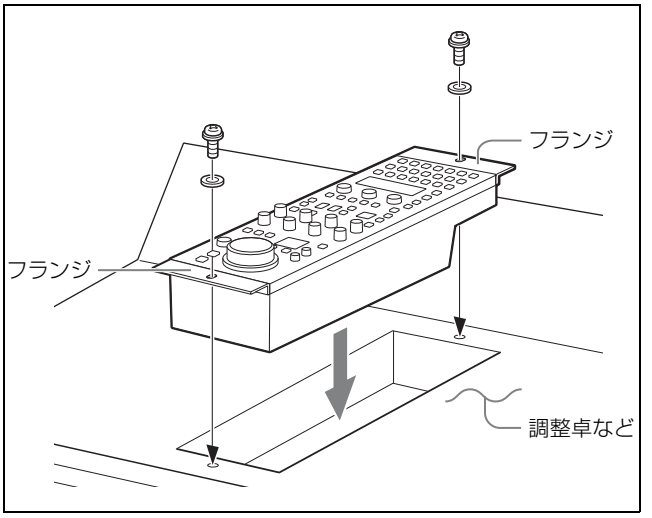
RCP-920/921 は最大 14 W に設定されていますので、ハブ側の電源供給能力は、14 W ×接続 RCP の台数で考えてください。

イーサネットシステム接続時のご注意

イーサネットケーブルを使い、本機をシステムに接続する場合は、本機をアースに接地してください。
アースの接地には以下の方法があります。

- 本機のフランジをネジ止めする。
- 本機の底面に安全アースを接続する。

本機のフランジをネジ止めするには

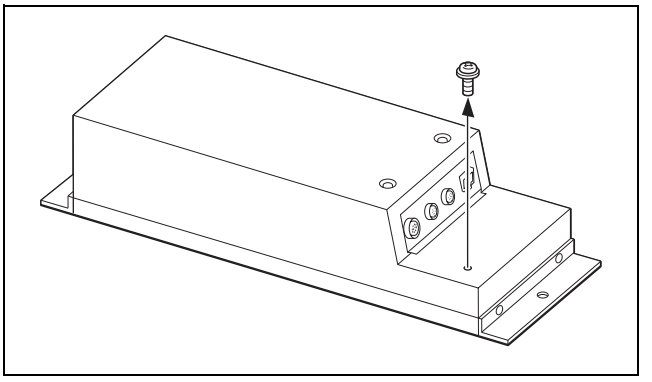


ご注意

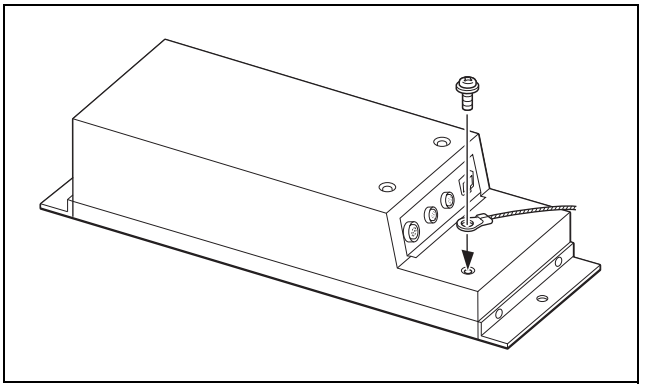
ネジは付属されていません。設置先に応じてご用意ください。

本機の底面に安全アースを接続するには

1 本機裏面のアース接続用のネジをはずす。



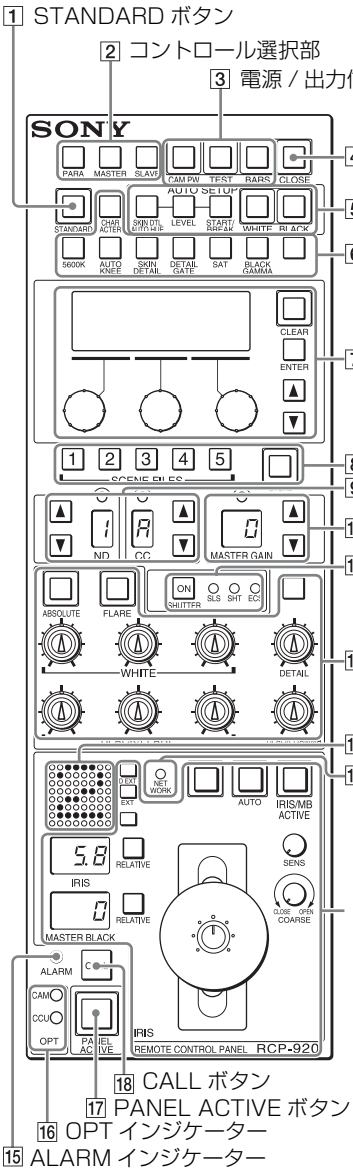
2 取りはずしたネジで安全アースを取り付ける。



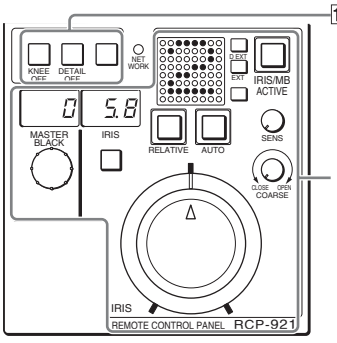
各部の名称と働き

操作パネル

RCP-920



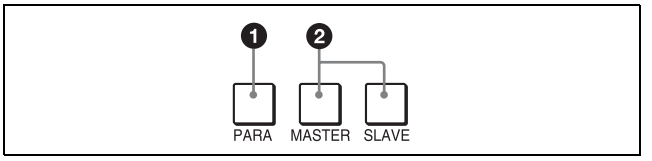
RCP-921



1 STANDARD（標準）ボタン

押すと、ビデオカメラの各種設定がビデオカメラに保存されているリファレンスファイルデータ値になり、ボタンが数秒間点灯します。
ボタンが点灯している間にもう一度押すと、点灯する前の状態に戻ります。

2 コントロール選択部



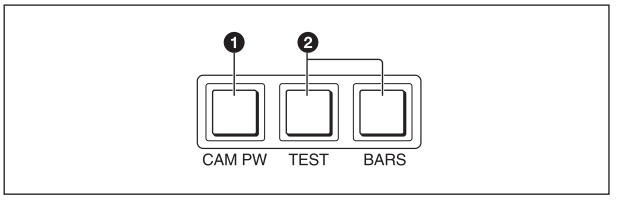
❶ PARA（同時コントロール）ボタン

他のコントロールパネルとの同時コントロール状態に設定されていると点灯します。
このボタンが点灯しているときは、PANEL ACTIVE ボタンが消灯している場合でも、アイリス / マスターブラック調整部と CLOSE ボタンを除く本機のすべてのボタン / 調整部が有効です。
ボタンを押して消灯させると、同時コントロールが解除されます。

❷ MASTER（マスター）ボタンと SLAVE（スレーブ）ボタン

マスター / スレーブモードで、複数のカメラのホワイトバランスを同時に調整するとき、マスター機、スレーブ機を指定します。
本機でコントロールしているカメラをマスターにするときは MASTER ボタンを押して点灯させ、スレーブにするときは SLAVE ボタンを押して点灯させます。
どちらのボタンも、もう一度押すと消灯します。

3 電源 / 出力信号選択部



❶ CAM PW（カメラ電源）ボタン

押して点灯させると、ビデオカメラに電源が供給されます。(ボタンを押してから、カメラが立ち上がって通信可能になるまでの間は、高速で点滅します。)
もう一度押すと点滅に変わり、カメラへの電源供給が遮断されます。

❷ テスト信号出力選択ボタン

押して点灯させると、カメラのテスト信号発生器が作動し、対応する信号が出力されます。

TEST（テスト）: ビデオ回路チェック用のテスト信号 (のこぎり波形)
BARS（カラーバー）: カラーバー信号

ご注意

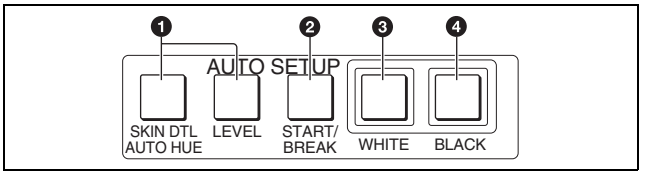
BARS ボタンが点灯している場合は、BARS ボタンの機能が優先します。TEST を選択するときは、BARS ボタンを押して消灯させてください。

4 CLOSE（アイリスクローズ）ボタン

押して点灯させると、絞りがクローズします。もう一度押すとボタンは消灯し、クローズが解除されます。

5 AUTO SETUP（オートセットアップ）部

カメラの自動調整を行います。



❶ 自動調整項目選択ボタン

押して点灯させ、自動調整する項目を選択します。
SKIN DTL AUTO HUE（スキンディテールオートヒュー): スキントーンディテールオートヒュー
LEVEL（レベル）: ガンマバランス、ニーポイント、マスターブラックレベルなど

❷ START/BREAK（自動調整開始 / 中止）ボタン

このボタンを押すと、点灯している項目選択ボタンに対応する項目の自動調整が実行されます。
調整中はボタンが点灯し、調整が完了すると消灯します。
自動調整実行中にこのボタンを押すと、自動調整が中止され、ボタンが点滅します。もう一度ボタンを押すと点滅が止まります。

❸ WHITE（ホワイトバランス自動調整）ボタン

押すと、ホワイトバランスが自動調整されます。
調整中はボタンが点灯し、調整が完了すると消灯します。
自動調整実行中にもう一度このボタンを押すか、START/BREAK ボタンを押すと、自動調整が中止され、ボタンが点滅します。もう一度ボタンを押すと点滅が止まります。

❹ BLACK（ブラックバランス自動調整）ボタン

押すと、ブラックバランス、ブラックセットが自動調整されます。
調整中はボタンが点灯し、調整が完了すると消灯します。
自動調整実行中にもう一度このボタンを押すか、START/BREAK ボタンを押すと、自動調整が中止され、ボタンが点滅します。もう一度ボタンを押すと点滅が止まります。

ご注意

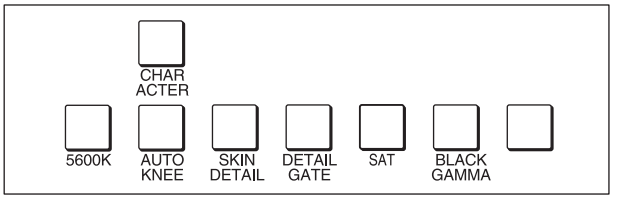
自動調整中にエラーが発生した場合は、点灯させたボタンが点滅します。

6 カメラ /CCU 機能 ON/OFF ボタン

ビデオカメラや CCU/HDCU の機能を、本機から ON/OFF することができます。

工場出荷時は、7 個のボタンにそれぞれ次のスイッチ機能が割り当てられ、1 個は空きになっています。

押して点灯させると ON、もう一度押して消灯させると OFF になります。



5600K: 5600K の電気色温度補正機能

AUTO KNEE (オートニー): オートニー機能。ON では、ハイライトが入ると自動的にニーが働きます。

SKIN DETAIL (スキンディテール): スキントーンディテール機能

DETAIL GATE (ディテールゲート): スキントーンディテールゲート機能。ON では、スキントーンディテールの調整範囲がモニター上に白く表示されます。

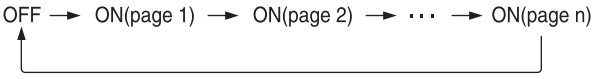
SAT (サチュレーション): サチュレーション機能

BLACK GAMMA (ブラックガンマ): ブラックガンマ機能

CHARACTER (文字情報): 自己診断表示機能。

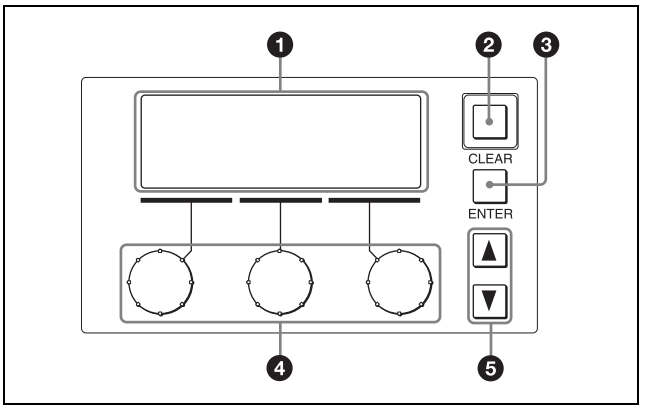
CCU/HDCU の CHARACTER OUTPUT 端子に接続したモニターに、CCU/HDCU の自己診断内容を表示します。この内容は、PIX1 OUTPUT のビデオ信号にもミックスされて出力されます。

表示はボタンを押すたびに次のように切り替わります。



自己診断内容は、このボタンが消灯していても必要に応じて自動的に表示されます。

7 ペイント調整部



❶ 液晶画面

調整項目などを表示します。

❷ CLEAR（クリア）ボタン

1 秒以上押し続けると、表示されている調整項目の手動調整値がクリアされ、標準値に戻ります。（標準値はユーザーが任意に設定できます。）

❸ ENTER（エンター）ボタン

メニューや調整項目などを選択や決定するときに押します。

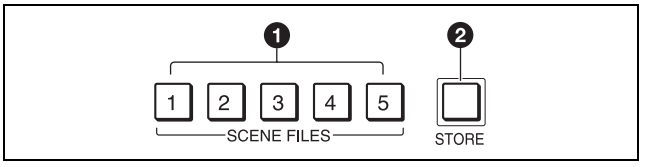
❹ ペイント調整つまみ（ロータリーエンコーダー）

選択されたペイント調整項目の値を変更できます。

❺ MENU UP/DOWN ボタン

メニューのページ送りに使います。▲を押すと前のページに、▼を押すと次のページに移動します。

8 シーンファイル操作部



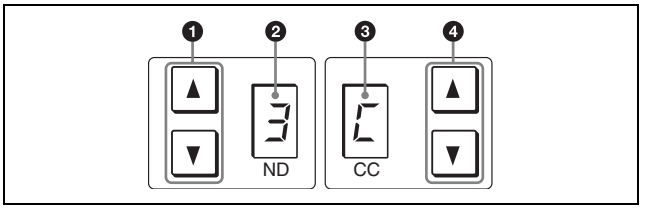
❶ SCENE FILES (シーンファイル選択) ボタン

STORE ボタン点滅時 : これらのボタンの 1 つを押して点灯させると、その番号のファイルに現在の調整値が保存されます。

STORE ボタン消灯時 : これらのボタンの 1 つを押して点灯させると、その番号のファイルが呼び出されます。もう一度押してボタンを消灯させると、ファイル呼び出し前の状態に戻ります。

❷ STORE（シーンファイル登録）ボタン
シーンファイルを登録するとき、このボタンを押して点滅させてから、SCENE FILES ボタンでシーンファイルの番号を選択します。ファイル登録が終了すると、このボタンは消灯します。
登録を途中で中止するときは、SCENE FILES ボタンを押す前に、もう一度このボタンを押して消灯させます。

9 フィルターコントロール部



❶ ND フィルター選択ボタン
一度押すと点灯します。点灯中はボタンを押すたびに、ND フィルターが次のように切り替わります。（下記のフィルターは参考例です。お使いのカメラによって異なります。）
▲: 1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 1 → . . .
▼: 5 → 4 → 3 → 2 → 1 → 5 → . . .
ボタンを押し続けると連続して変わります。

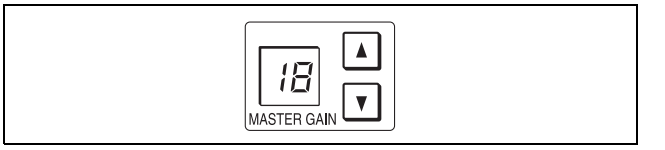
❷ ND フィルターディスプレイ
現在選択されている ND フィルターに対応する番号を表示します。（下記のフィルターは参考例です。お使いのカメラによって異なります。）
1: 素通し
2: 1/4 ND
3: 1/8 ND
4: 1/16 ND
5: 1/64 ND

❸ CC（色温度変換）フィルターディスプレイ
現在選択されている CC フィルターに対応する記号を表示します。（下記のフィルターは参考例です。お使いのカメラによって異なります。）
A: クロスフィルター
B: 3200K(素通し)
C: 4300K
D: 6300K
E: 8000K

❹ CC（色温度変換）フィルター選択ボタン
一度押すと点灯します。点灯中はボタンを押すたびに、CC フィルターが次のように切り替わります。（下記のフィルターは参考例です。お使いのカメラによって異なります。）
▲: A → B → C → D → E → A → . . .
▼: E → D → C → B → A → E → . . .
ボタンを押し続けると連続して変わります。

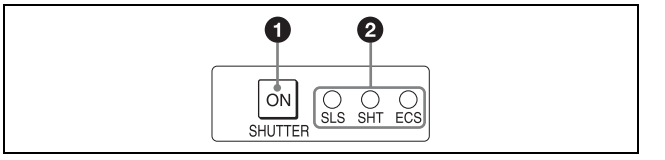
ご注意
❶ と ❹ のボタンは、いずれかひとつを押せばすべてが点灯し、ND フィルター、CC フィルターともに切り換えが可能になります。

10 マスターゲイン制御部



MASTER GAIN（マスターゲイン調整）ボタンと表示部
被写体の照度に応じて映像出力信号の利得 (ゲイン) を調整します。設定値 (単位 dB) が表示部に表示されます。
利得は、▲(アップ) ボタンを押すたびに大きくなり、▼(ダウン) ボタンを押すたびに小さくなります。ボタンを押し続けると連続して変わります。

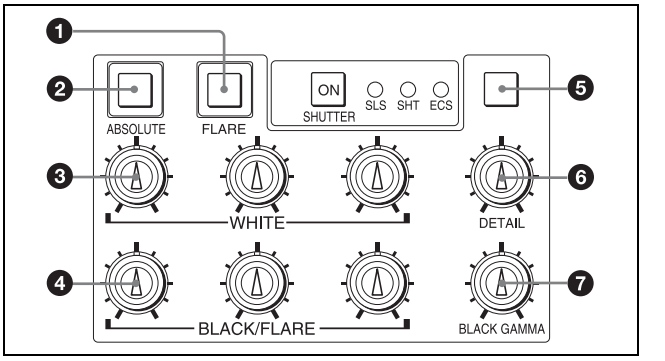
11 SHUTTER 制御部



❶ ON（オン）ボタン
カメラの SLS 機能、シャッター機能、または ECS 機能を ON/OFF します。このボタンを押して点灯させると ON、もう一度押して消灯させると OFF になります。

❷ SLS/SHUTTER/ECS インジケーター
選択されている機能に対応するインジケーターが点灯します。機能の選択はメニューで行います。
SLS：スローシャッターモード
SHT：シャッターモード
ECS：ECS（拡張クリアスキャン）モード

12 ホワイトバランス / ブラックバランス調整部



❶ FLARE（フレアバランス調整モード）ボタン
BLACK/FLARE つまみの調整モードを切り換えます。押して点灯させるとフレアバランス調整モードになり、もう一度押して消灯させるとブラックバランス調整モードになります。

❷ ABSOLUTE（絶対値モード）ボタン
このボタンを押して点灯させると、WHITE、BLACK、FLARE、BLACK GAMMA および DETAIL の各つまみによる手動調整値が、相対値モードから絶対値モードに切り替わります。
次の場合は、自動的に相対値モード（消灯）になります。
- オートセットアップ (レベル、ホワイト、ブラック) 終了時
- シーンファイルを呼び出したとき
- FLARE ボタンを押して、フレアバランス調整モードとブラックバランス調整モードを切り換えたとき
- マスターセットアップユニット（MSU）の RCP Assign 設定によって、コントロールする CCU/HDCU が変更されたとき

また、PANEL ACTIVE ボタンが消灯しているときや、PARA、MASTER、SLAVE ボタンのいずれかが点灯しているときは、常に相対値モードになり、このボタンは機能しません。

❸ WHITE（ホワイトバランス手動調整）つまみ
ホワイトバランス手動調整用のつまみで、左から順に R、G、B 信号を調整します。

❹ BLACK/FLARE (ブラックバランス/フレアバランス手動調整）つまみ
FLARE ボタン消灯時はブラックバランスを調整し、FLARE ボタン点灯時はフレアバランスを調整します。左から順に R、G、B 信号を調整します。

❺ スペアボタン
将来の拡張用です。

❻ DETAIL（ディテール調整）つまみ
ディテールレベルを調整します。

❼ BLACK GAMMA（ブラックガンマ調整）つまみ
ブラックガンマを調整します。

13 カメラナンバー / タリー表示部
本機でコントロールしているカメラのナンバーを、オレンジ色で表示します。
カメラにレッドタリー信号が入力されると、背景が赤く点灯し、ナンバーは黒で表示されます。グリーンタリー信号が入力されると背景が緑に点灯し、ナンバーは黒で表示されます。
レッドタリー信号とグリーンタリー信号が同時に入力された場合は、背景の左半分が赤、右半分が緑に点灯します。

14 NETWORK（ネットワーク）インジケーター
イーサネットシステム接続時の状態を表示します。
点灯：コントロール機器（CCU/HDCU）との接続が正常。
点滅：コントロール機器（CCU/HDCU）と接続できない。
消灯：カメラネットワークに接続できていない、または、イーサネットシステムの接続設定がされていない。

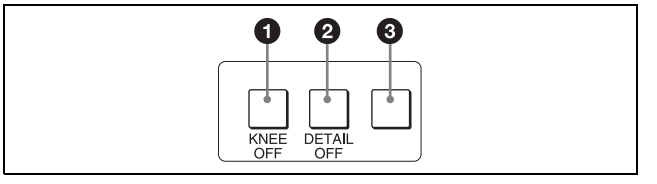
15 ALARM（アラーム）インジケーター
システムに異常が発生し、カメラヘッドや CCU/HDCU で自己診断機能が動作すると、赤く点灯します。

16 OPT（オプティカル）インジケーター
光伝送のカメラシステムへの接続時に、光信号の受信状態（受信レベル）を表示します。
CAM インジケーターには CCU/HDCU からカメラへの受信状態が、CCU インジケーターにはカメラから CCU/HDCU への受信状態が表示されます。
緑：受信状態が良好。
オレンジ：受信レベルが低下している。
赤：受信レベルが著しく低下している。
消灯：通信に異常が発生している、または光伝送ではない。

17 PANEL ACTIVE（パネルアクティブ）ボタン
押して点灯させると、本機に接続したカメラシステムをコントロールできる状態 (パネルアクティブ状態) になります。このとき IRIS/MB ACTIVE ボタンも同時に点灯します。また、消灯させるとパネルはロックされ、誤作動防止になります。

18 CALL（コール）ボタン
押すとビデオカメラにコール信号が送出され、カメラ側の CALL ボタンが点灯します。また、カメラのタリーランプと CCU/HDCU のレッドタリーランプは、それぞれ点灯していた場合は消灯し、消灯していた場合は点灯します。
カメラ側で CALL ボタンが押されると、本機の CALL ボタンが点灯し、ブザーが鳴ります。

19 拡張カメラ /CCU 機能 ON/OFF ボタン(RCP-921 のみ)

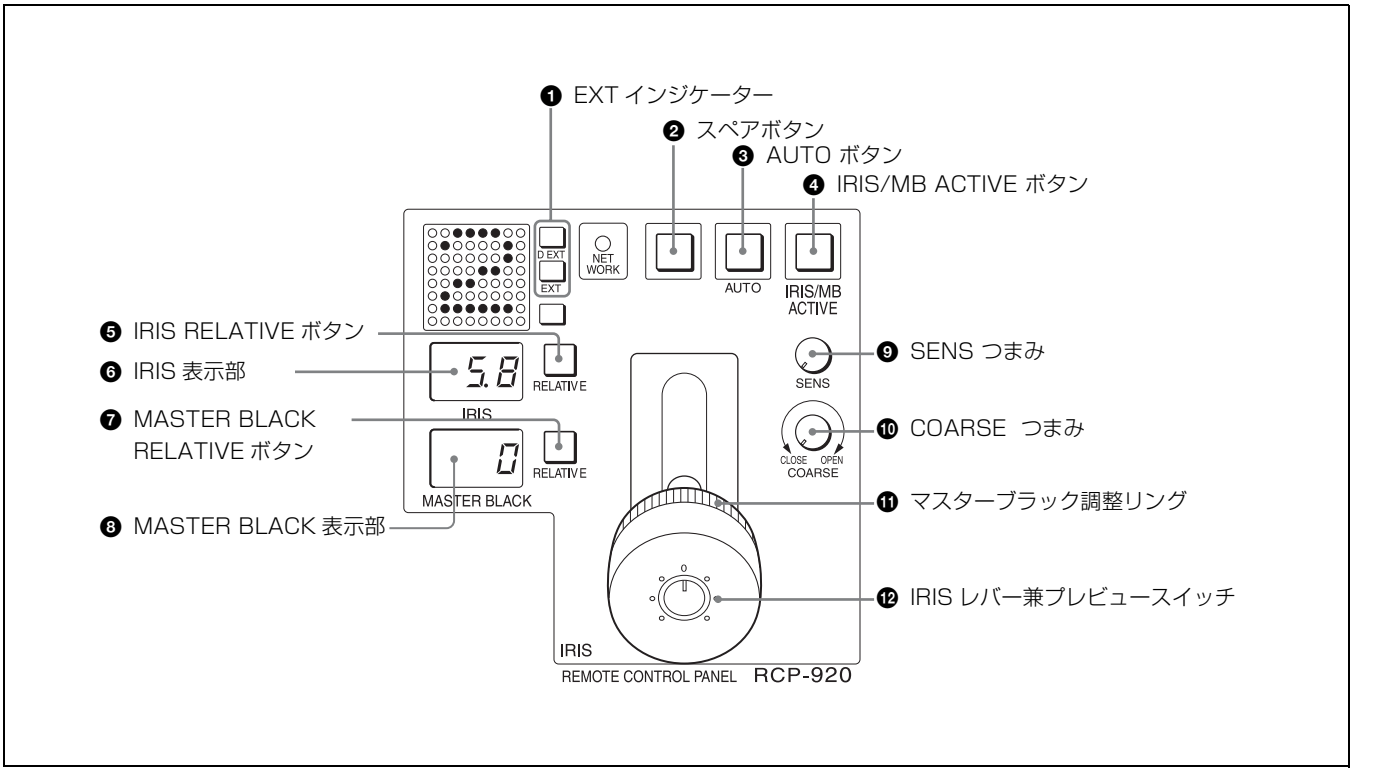


❶ KNEE OFF（ニーオフ）ボタン
ニー機能を OFF にしたいときに押して点灯させます。

❷ DETAIL OFF（ディテールオフ）ボタン
ディテール機能を OFF にしたいときに押して点灯させます。

❸ スペアボタン
将来の拡張用です。

アイリス / マスターブラック調整部 (RCP-920)



❶ EXT（レンズエクステンダー）インジケーター
EXT：レンズエクステンダーを使用しているときに点灯します。

D EXT：デジタルエクステンダー機能を持つカメラで機能が ON になると点灯します。

❷ スペアボタン
将来の拡張用です。

❸ AUTO（自動絞り）ボタン
押して点灯させると、レンズの絞りが入力光に応じて自動的に調整されます。

ボタン点灯時は、絞りの自動調整の基準値を ± 1F の範囲で微調整することができます。

もう一度押すと消灯し、絞りの手動調整が可能になります。

❹ IRIS/MB ACTIVE（アイリス / マスターブラックアクティブ）ボタン
押して点灯させると、本機で絞りと CLOSE ボタンによる制御、マスターブラックの調整が行えます。

PANEL ACTIVE ボタンを押すと、このボタンも同時に点灯します。

❺ IRIS RELATIVE（アイリス相対値モード）ボタン
IRIS/MB ACTIVE ボタン点灯時にこのボタンを押して点灯させると、絞りの手動調整のモードが絶対値モードから相対値モードに切り替わります。

絶対値モードに戻すときは、もう一度ボタンを押して消灯させます。

IRIS/MB ACTIVE ボタン消灯時は、自動的に相対値モードになり、このボタンは機能しません。

❻ IRIS（アイリス）表示部
絞りの設定値を F ナンバーで表示します。レンズをクローズすると「CL」が表示されます。

❼ MASTER BLACK RELATIVE（マスターブラック相対値モード）ボタン
IRIS/MB ACTIVE ボタン点灯時に、このボタンを押して点灯させると、マスターブラックの調整が絶対値モードから相対値モードに切り替わります。

絶対値モードに戻すときは、もう一度ボタンを押して消灯させます。

IRIS/MB ACTIVE ボタン消灯時は、自動的に相対値モードになり、このボタンは機能しません。

❽ MASTER BLACK（マスターブラック）表示部
マスターブラックの設定を、−99 ～ +99 で表示します。

❾ SENS（アイリス調整範囲）つまみ
絶対値モードで絞りの手動調整を行うとき使用します。相対値モードでは、このつまみは機能しません。

◆「アイリス調整機能」表（15 ページ）を、あわせてご覧ください。

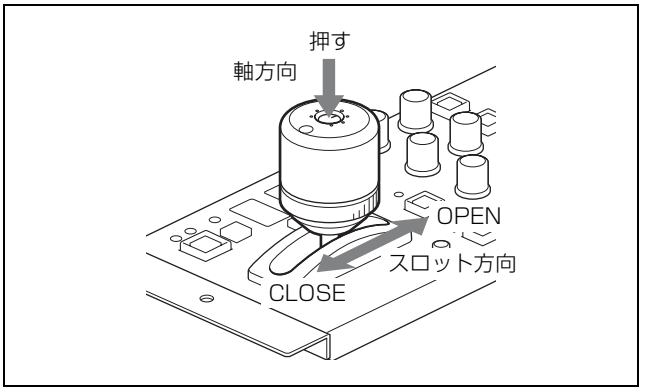
❿ COARSE（アイリス粗調整）つまみ
絞りの手動調整を行うとき使用します。

◆「アイリス調整機能」表（15 ページ）を、あわせてご覧ください。

⓫ マスターブラック調整リング
マスターブラックの手動調整を行います。
MASTER BLACK 表示部に設定値が表示されます。

⓬ IRIS（アイリス調整）レバー兼プレビュースイッチ
AUTO ボタン消灯時に、スロット方向に動かすと、レンズの絞りを手動で調整できます。
AUTO ボタン点灯時は、絞りの自動調整の基準値を微調整 (± 1F) します。
軸方向に押すと、EXT I/O 端子のプレビュー用キー信号を出力します。

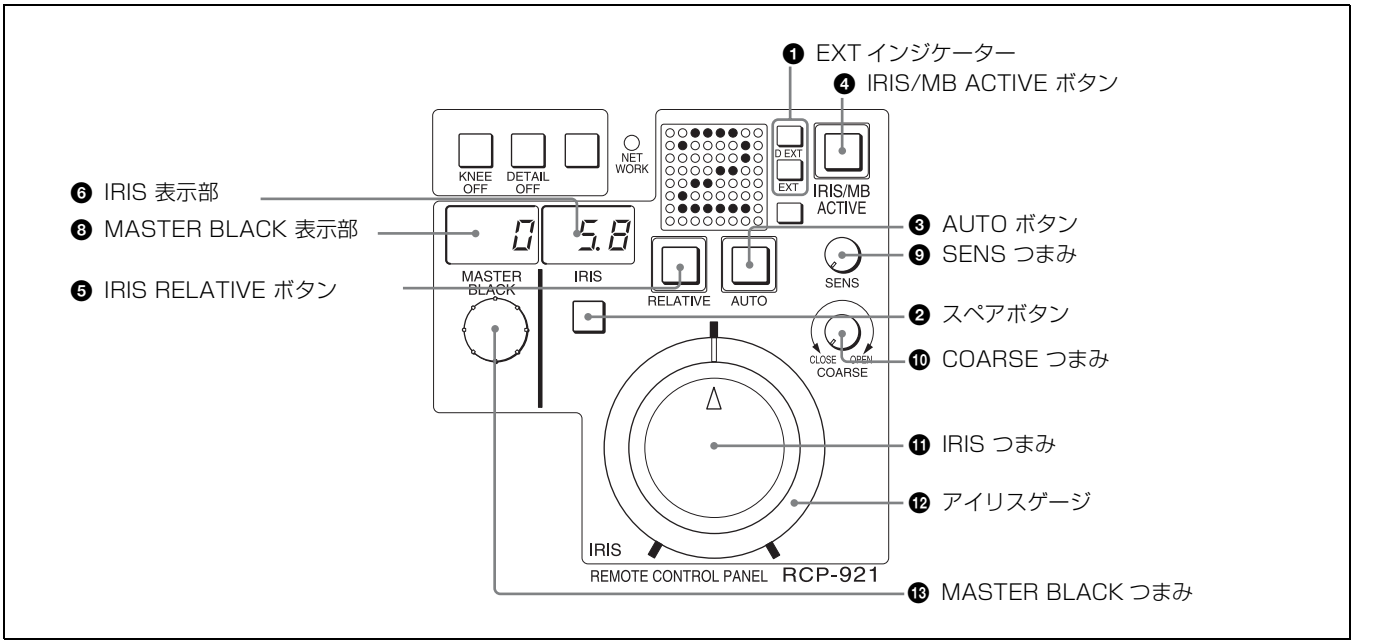
◆「アイリス調整機能」表（15 ページ）を、あわせてご覧ください。



アイリス調整機能

	相対値モード （IRIS RELATIVE ボタン点灯）	絶対値モード （IRIS RELATIVE ボタン消灯）
IRIS レバー（RCP-920） IRIS つまみ（RCP-921）	OPEN から CLOSE までの約 1/4 の範囲を相対値で調整する。	SENS つまみと COARSE つまみで設定した可変範囲内で絞りを調整する。
COARSE つまみ	OPEN から CLOSE までの全範囲を相対値で調整する。	CLOSE 側の下限を設定する。
SENS つまみ	機能しない。	COARSE つまみで設定した CLOSE 側を基準にして、OPEN 側の上限を設定する。

アイリス / マスターブラック調整部 (RCP-921)



❶ ～ ⓾ の機能は、RCP-920 と共通です。

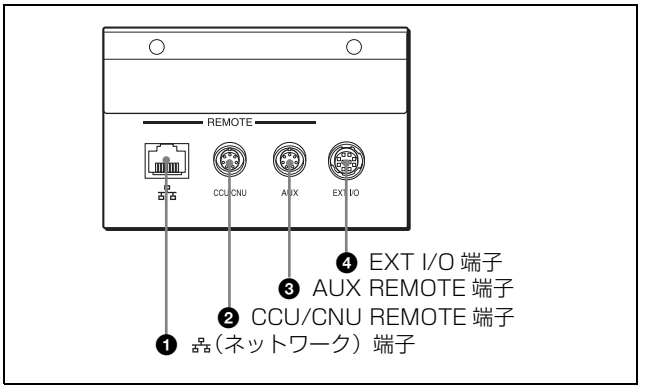
⓫ IRIS（アイリス調整）つまみ
AUTO ボタン消灯時は、レンズの絞りを手動調整します。AUTO IRIS ボタン点灯時は、絞りの自動調整の基準値を微調整 (± 1F) できます。

◆「アイリス調整機能」表（15 ページ）を、あわせてご覧ください。

⓬ アイリスゲージ
白いマーカーラインが、IRIS つまみのクリック位置になります。ゲージを回して使用頻度の高い位置にマーカーラインを合わせておくと、IRIS つまみの設定基準として使用できます。
ゲージは 360 ° 回転しますので、クリック位置が不要の場合は、マーカーラインがつまみの回転範囲の外になるように設定してください。

⓭ MASTER BLACK（マスターブラック調整）つまみ
マスターブラックの手動調整を行います。
MASTER BLACK 表示部に設定値が表示されます。

コネクターパネル



❶ 品(ネットワーク）端子 (RJ-45 型 8 ピン)
イーサネット接続時に使用します。
ネットワークケーブル（シールドタイプ、カテゴリー 5 以上）を使用し、ネットワーク（10BASE-T/100BASE-TX）のハブと接続します。この端子より、IEEE802.3af 準拠の電源供給装置（PoE 方式のハブなど）からの電源供給ができます。

ご注意
安全のために、周辺機器を接続する際は、過大電圧を持つ可能性があるコネクターをこの端子に接続しないでください。
接続については本書の指示に従ってください。

❷ CCU/CNU REMOTE (カメラコントロールユニット / カメラコマンドネットワークユニットリモート) 端子 (8 ピン、マルチコネクター、凹)
カメラコントロールユニットの RCP/CNU 端子、またはカメラコマンドネットワークユニットの RCP 端子に接続します。

❸ AUX REMOTE (補助リモート) 端子 (8 ピン、マルチコネクター、凹)
RCP-700/701 を接続します。

ご注意
AUX REMOTE 端子には、電源が出力されているため、リモートコントロールパネル（RCP）以外は接続しないでください。

❹ EXT I/O 端子 (10 ピン、凸)
プレビュー信号を出力します。

メニューの構成と基本操作

RCP-920/921 では、メニュー操作により、システム機器の調整などさまざまな機能に対応します。

基本操作

工場出荷時の設定では、電源が供給されると液晶画面にペイントメニューの 1 ページ目が表示されます。それ以降は、最後に表示されたペイントメニューのページが表示されます。

◆ その他の画面からの切り換え方法については「メニュー遷移図」(20 ページ) をご覧ください。

ペイントメニュー

1 メニューを表示させる。

電源が供給されるとペイントメニューが表示されます。ペイントメニューの他のページを表示させたい場合は、ペイント調整部の MENU UP/DOWN ボタンの▲または▼を押して切り換えてください。

2 項目を設定・調整する。

各設定・調整項目に対応するペイント調整つまみを回して、希望の値に調整（または希望の設定を選択）してください。

ご注意

以下の場合、ペイントメニューで操作できない項目があります。

ボタンの状態	操作できない項目
ABSOLUTE ボタン：点灯	WHITE COLOR TEMP DETAIL LEVEL
ABSOLUTE ボタン：点灯 FLARE ボタン：消灯	BLACK
ABSOLUTE ボタン：点灯 FLARE ボタン：点灯	FLARE
ABSOLUTE ボタン：点灯 SD ボタン：消灯 [1)]	DETAIL LEVEL
ABSOLUTE ボタン：点灯 SD ボタン：点灯 [1)]	SD DETAIL LEVEL

[1)] いずれかのスペアボタンに、SD 機能を割り当てている場合。スペアボタンには、コンフィギュレーションメニューの SW ASSIGN 画面で SD 機能を割り当てることができます。

コンフィギュレーションメニュー

1 コンフィギュレーションメニューを表示させる。

ENTER ボタンを押してペイントメニューのトップ画面を表示させます。
さらに ENTER ボタンを 1 秒以上押し続けると、コンフィギュレーションメニューのトップ画面が表示されます。

2 設定したい項目がある画面を表示させる。

右側のペイント調整つまみを回して表示させたい設定・調整画面の項目にカーソルを合わせ、ENTER ボタンを押してください。選択した設定・調整画面が表示されるので、必要に応じて▲または▼で設定・調整画面を切り換えてください。

3 項目を選択する。

ペイント調整つまみを回して設定したい項目にカーソルを合わせ、ENTER ボタンを押してください。
カーソルの形状が「?」に変わります。

4 項目を設定・調整する。

右側のペイント調整つまみを回して希望の値に調整（または希望の設定を選択）し、ENTER ボタンを押してください。変更が反映され、カーソルの形状が「>」に戻ります。

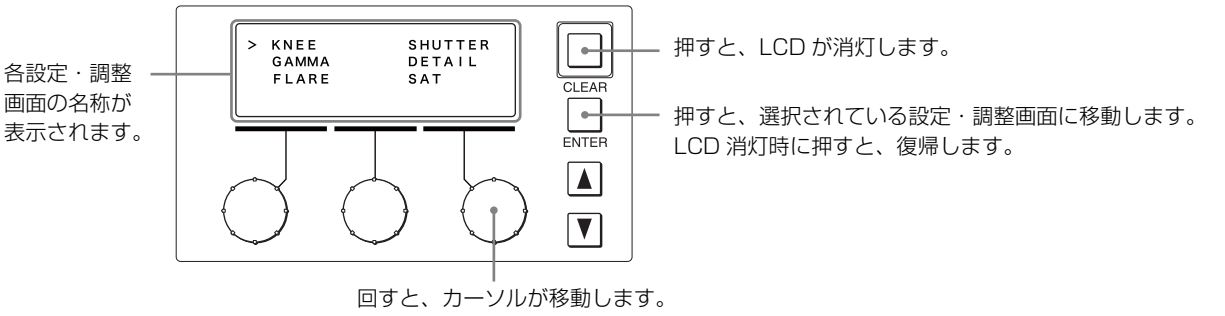
メモ

画面内に「SET」という項目があるページでは、確定処理をするまでページ内の変更が反映されません。変更を反映させるには、「SET」にカーソルを合わせ、ENTER ボタンを 2 回押してください。

メニュー画面の基本構成

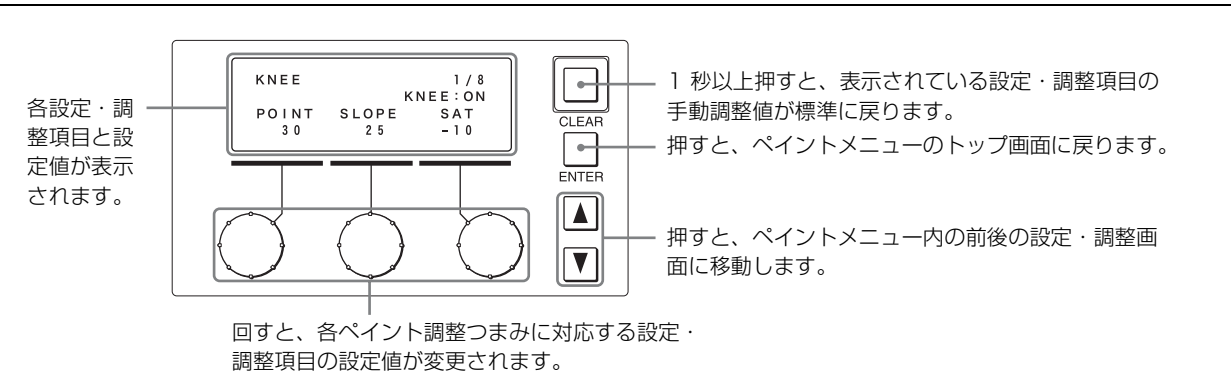
ペイントメニュー

トップ画面



設定・調整画面

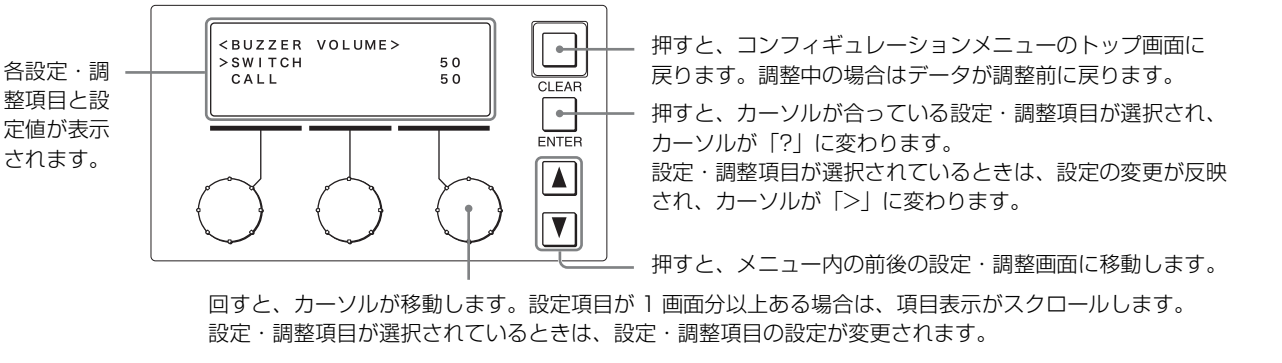
例：ニー調整画面（ペイントメニューのトップ画面から KNEE を選択したとき）



コンフィギュレーションメニュー

設定・調整画面

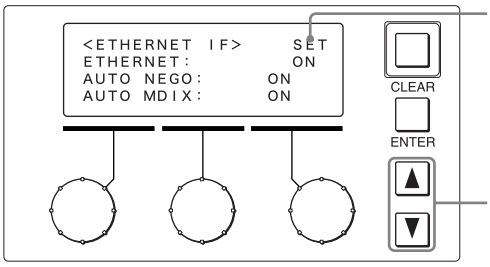
例：VR SETTING 画面



SET 項目がある画面

SET 項目がある設定・調整画面では、設定を変更したあとに確定することで変更が反映されます。確定せずに別の画面に移動した場合、変更内容は反映されません。

例：ETHERNET IF 画面

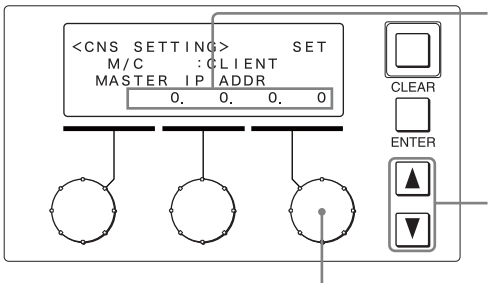


ここにカーソルが合った状態で ENTER を押すとカーソルが「?」に変わります。再度 ENTER を押すと「>」に戻り、設定が確定します。

押すと、メニュー内の前後の設定・調整画面に移動します。

連続した数値を入力する場合

例：CNS SETTING 画面

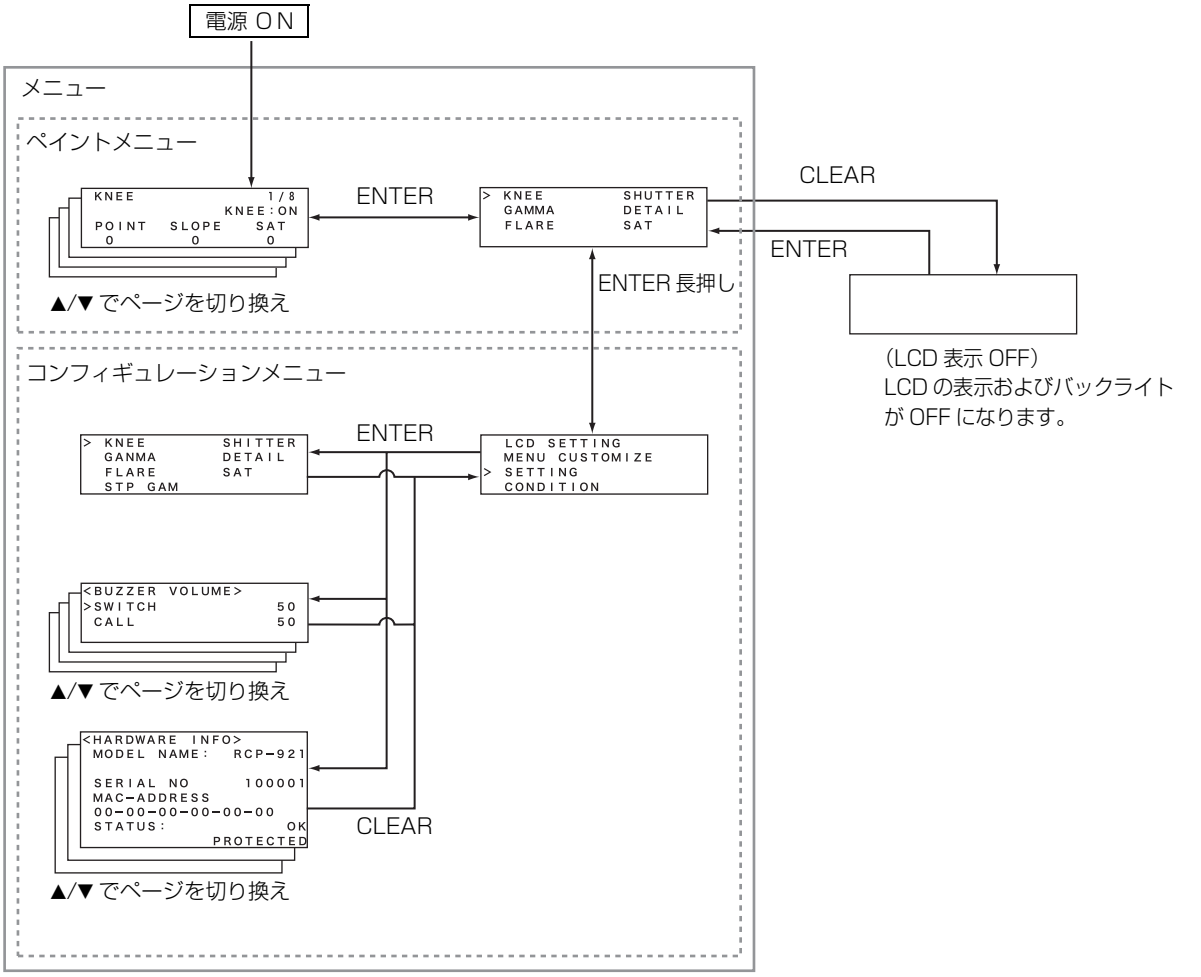


この項目では、各数値を個別に設定します。最初の数値を設定し ENTER を押すと、次の数値を設定できる状態に変わります。最後の数値まで設定して ENTER を押すと、選択が解除されカーソルが「>」に戻ります。

押すと、メニュー内の前後の設定・調整画面に移動します。

回すと、選択された項目の数値が変更されます。

メニュー遷移図


電源 ON
メニュー
ペイントメニュー
KNEE 1/8
KNEE:ON
POINT SLOPE SAT
0 0 0
ENTER
> KNEE SHUTTER
GAMMA DETAIL
FLARE SAT
CLEAR
ENTER
ENTER 長押し
▲/▼ でページを切り換え
(LCD 表示 OFF)
LCD の表示およびバックライト
が OFF になります。
コンフィギュレーションメニュー
ENTER
> KNEE SHITTER
GANMA DETAIL
FLARE SAT
STP GAM
LCD SETTING
MENU CUSTOMIZE
> SETTING
CONDITION
<BUZZER VOLUME>
>SWITCH 50
CALL 50
▲/▼ でページを切り換え
<HARDWARE INFO>
MODEL NAME: RCP-921
SERIAL NO 100001
MAC-ADDRESS
00-00-00-00-00-00
STATUS: OK
PROTECTED
CLEAR
▲/▼ でページを切り換え

メニュー項目

◆ 各機能の詳細については、接続されているカメラや CCU のオペレーションマニュアルをご覧ください。

ペイントメニュー

1次メニュー	2次メニュー	操作 / 調整項目	設定値	機能	工場出荷時
TOP MENU			−	選択されたペイントメニューの一覧	KNEE/GAMMA/FLARE/SHUTTER/DETAIL/SAT
SELECT MENU	KNEE	Point	−	マスターニーポイント調整	−
		Slope	−	マスターニースロープ調整	−
		Sat	−	ニーサチュレーション調整	−
	GAMMA	R	−	Rch ガンマ調整	−
		Master	−	マスターガンマ調整	−
		B	−	Bch ガンマ調整	−
	FLARE	R	−	Rch フレア調整	−
		G	−	Gch フレア調整	−
		B	−	Bch フレア調整	−
	BLACK	R	−	Rch ブラック調整	−
		G	−	Gch ブラック調整	−
		B	−	Bch ブラック調整	−
	SHUTTER	Mode	−	シャッターモード選択	−
		−	−	−	−
		Speed[1)]	−	シャッタースピード /ECS 周波数 / スローシャッターフレーム数選択	−
	DETAIL	Level	−	ディテールレベル調整	−
		Limit	−	ディテールリミット調整	−
		Crisp	−	クリスプニング調整	−
	SAT	Saturation	−	サチュレーションレベル調整	−
		−	−	−	−
		−	−	−	−
	STP GAM	Step[1)]	−	ステップガンマ選択	−
		−	−	−	−
		−	−	−	−
	WHITE	R	−	Rch ホワイト調整	−
		G	−	Gch ホワイト調整	−
		B	−	Bch ホワイト調整	−
	C TEMP	−	−	−	−
		Bal	−	色温度補正	−
		C.Temp	−	色温度調整	−
	PHASE	H Coarse	−	H 位相調整	−
		H Fine	−	H 位相ファイン調整	−
		SC	−	SC 位相調整	−
	SKIN DTL	Level	−	スキンディテールレベル調整	−
		−	−	−	−
		−	−	−	−
	SD DTL	Level	−	SD ディテールレベル調整	−
		Limit	−	SD ディテールリミット調整	−
		Crisp	−	SD ディテールクリスプニング調整	−
	AUTO IRIS	Level	−	オートアイリスレベル調整	−
		Ratio	−	オートアイリス APL レシオ調整	−
		Gain	−	オートアイリスゲイン調整	−

1次メニュー	2次メニュー	操作 / 調整項目	設定値	機能	工場出荷時
SELECT MENU（続き）	SSM	−	−	−	−
		−	−	−	−
		Flicker Reduce	ON/OFF	SuperMotion フリッカーリダクション機能の設定	−
	M.WHITE	Master White Gain	Master White Gain	マスターホワイトゲインの調整	−
		−	−	−	−
		−	−	−	−

1) 設定値のみ表示。項目名は表示されていません。

コンフィギュレーションメニュー

1次メニュー	2次メニュー	操作 / 調整項目	設定値	機能	工場出荷時
LCD SETTING		BRIGHT	0 ～ 99	LCD のバックライトの明るさ設定	50
		CONTRAST	0 ～ 99	LCD のコントラストの設定	50
MENU CUSTOMIZE				ペイントメニュートップ画面に表示する項目の設定	KNEE/ GAMMA/ FLARE/ SHUTTER/ DETAIL/SAT
SETTING	SW ASSIGN[1)]	SW01	5600K/AT KNEE/ SKIN DTL/DTL GATE/SAT/B.GAM/ IRIS REL/SD/KNEE OFF/GAM OFF/DTL OFF/W.CLP OFF/ CLOSE/SDDTL OFF/ SEQ	各ボタンへの機能の割り付け設定	5600K
		SW02			AT KNEE
		SW03			SKIN DTL
		SW04			DTL GATE
		SW05			SAT
		SW06			B.GAM
		SW07			−
		SW08			−
		SW09			IRIS REL[2)]
		SW10[2)]			KNEE OFF
		SW11[2)]			DTL OFF
		SW12[2)]			−
		SW13[2)]			−
	VR REL MODE SET[1)]	WHITE	1/1、1/2、1/4 のいずれかを選択	相対値モード時のホワイトの可変範囲の設定	1/2
		BLACK（FLARE）	1/1、1/2、1/4 のいずれかを選択	相対値モード時のブラック（フレア）の可変範囲の設定	1/2
		DETAIL	1/1、1/2、1/4 のいずれかを選択	相対値モード時のディテールの可変範囲の設定	1/2
		B.GAM	1/1、1/2、1/4 のいずれかを選択	相対値モード時のブラックガンマの可変範囲の設定	1/2
	RCP No. SET	RCP No.	1 ～ 24	RCP 本体のシステムナンバー（RCP ナンバー）の設定[3)]	−
	PREVIEW	CONTACT	ON/OFF	RCP 本体の EXT I/O コネクターよりプレビュー信号を出力する機能の設定	ON
		CCU	ON/OFF	CCU よりプレビュー信号を出力する機能の設定	OFF
		S-BUS	ON/OFF	S-BUS システム側にプレビュー信号を出力する機能の設定	OFF

1次メニュー	2次メニュー	操作 / 調整項目	設定値	機能	工場出荷時
SETTING（続き）	LED BRIGHTNESS	SWITCH/LED	0 ～ 99	照光スイッチおよび LED の明るさ設定	50
		TALLY	0 ～ 99	タリー表示部の明るさ設定	50
		7SEGMENT	0 ～ 99	7 セグメント LED（MASTER GAIN/ND/CC FILTER/IRIS/MASTER BLACK）の明るさ設定	50
	BUZZER VOLUME	SWITCH	0 ～ 99	RCP のスイッチを押したときの操作確認音量の設定	50
		CALL	0 ～ 99	CALL 時のブザー音量の設定	50
	TIME	DATE	XXXX / XX / XX	日付の設定	−
		TIME	XX ：XX	時刻の設定	−
		TIME ZONE	COUNTRY	地域の設定	（GMT）London
	SECURITY MODE	MODE	NORMAL/ENGINEER	セキュリティレベルの設定	NORMAL
		SET	−	モード決定入力	−
	CNS SETTING[1)]	CNS MODE	LEGACY/BRIDGE/MCS	カメラネットワークシステムへの接続モード設定 LEGACY：従来の 700Protocol ケーブルでの接続システム BRIDGE：ネットワークを使用した一対一の接続モード MCS：ネットワークを使用したマルチカメラシステムモード	LEGACY
		(Sub mode) LEGACY：無し BRIDGE：CONNECT MCS：M/C	CONNECT：PASSIVE/ACTIVE/SEMI-AT	ブリッジモードでのサブモード設定 PASSIVE：接続を待つモード ACTIVE：接続を行うモード SEMI-AT：700Protocol で接続されている機器から PASSIVE/ACTIVE を半自動で設定するモード	SEMI-AT
			M/C：CLIENT	マルチカメラシステムモードのサブモード設定	CLIENT
		MASTER IP ADDR	xxx.xxx.xxx.xxx	マルチカメラシステムモードの Master の IP アドレス設定	0.0.0.0
		TARGET IP ADDR	xxx.xxx.xxx.xxx	ブリッジモードの接続先の IP アドレス設定	0.0.0.0
	ETHERNET IF[1)]	ETHERNET	ON/OFF	イーサネット接続機能の ON/OFF の設定	OFF
		AUTO NEGO	ON/OFF	オートネゴシエーション機能の ON/OFF の設定	ON
		AUTO MDIX	ON/OFF	オート MDI/MDIX 機能の ON/OFF の設定	ON
		SPEED[4)]	10M/100M	回線速度の設定	100M
		DUPLEX[4)]	HALF/FULL	回線の前二重／半二重の設定	FULL
		MDI/MDIX[4)]	MDI/MDIX	MDI/MDIX の設定	MDI
	TCP/IP SETTING[1)]	IP ADDRESS	xxx.xxx.xxx.xxx	IP アドレスの設定	0.0.0.0
		SUBNET MASK	xxx.xxx.xxx.xxx	サブネットマスクの設定	0.0.0.0
		DEFAULT GATEWAY	xxx.xxx.xxx.xxx	デフォルトゲートウェイの設定	0.0.0.0
	ALL RESET[1)]	ALL RESET	−	コンフィギュレーションメニューでの設定値をすべて工場出荷状態に戻す	−
	Shutter Display	Angle	ON/OFF	シャッター表示を角度で表示する機能の ON/OFF 設定	OFF
CONDITION	HARDWARE INFO	Model name	−	機種名の表示	−
		Serial No.	−	シリアルナンバーの表示	−
		Mac-address	−	Mac アドレスの表示	−

1次メニュー	2次メニュー	操作 / 調整項目	設定値	機能	工場出荷時
CONDITION（続き）	SOFTWARE INFO	Main Version	−	メインプログラムのバージョンの表示	−
		Main Release Date	−	メインプログラムの作成日付の表示	−
		Main Comment	−	メインプログラムの ROM コメントの表示	−
		PLD Version	−	PLD プログラムのバージョンの表示	−
	RCP DATA/ TIME	Date	−	日付設定の表示	−
		Time	−	時刻設定の表示	−
		TimeZone	−	地域設定の表示	−
	CNS SETTING[1)]	CONNECT	−	カメラネットワークシステムへの接続状態の表示	−
		CNS MODE	−	カメラネットワークシステムへの接続モードの表示	−
		RCP No.	−	RCP 本体のシステムナンバー（RCP ナンバー）の表示	−
		TARGET/ MASTER IP ADDR	−	接続先 IP アドレスの設定 BRIDGE：TARGET IP ADDR MCS：MASTER IP ADDR	−
	ETHERNET IF[1)]	LINK	−	イーサネットの接続状況の表示	−
		ETHERNET	−	イーサネット機能の有効 / 無効設定の表示	−
		AUTO NEGO	−	オートネゴシエーション機能の ON/OFF の設定の表示	−
		AUTO MDIX	−	オート MDI/MDIX 機能の ON/OFF の設定の表示	−
		SPEED	−	現在の回線速度の表示	−
		DUPLEX	−	現在の全二重 / 半二重状態の表示	−
		MDI/MDIX	−	現在の MDI/MDIX 状態の表示	−
	TCP/IP SETTING[1)]	IP ADDR	−	割り当てられている IP アドレスの表示	−
		SUBNET MASK	−	設定されているサブネットマスクの表示	−
		DEFAULT GATEWAY	−	設定されているデフォルトゲートウェイの表示	−

1）SECURITY MODE 画面の MODE で ENGINEER が選択されているときのみ表示および設定変更ができます。
2）RCP-921 のみ。
3）CNS SETTING の CNS MODE が MCS のときのみ有効です。
4）AUTO NEGO が ON の時は、AUTO 固定となります。

MENU CUSTOMIZE 選択項目

表示	機能	左調整つまみ	中央調整つまみ	右調整つまみ
K N E E	KNEE	POINT	SLOPE	SAT
G A M M A	GAMMA	Rch	Master	Bch
F L A R E	FLARE	Rch	Gch	Bch
B L A C K	BLACK	Rch	Gch	Bch
S T P　G A M	STEP GAMMA	STEP		
S H U T T E R	SHUTTER	SELECT		SPEED
D E T A I L	DETAIL	LEVEL	LIMIT	CRISP
S A T	SATURATION	SATURATION		
W H I T E	WHITE	Rch	Gch	Bch
C . T E M P	COLOR TEMP		BAL	C.TEMP
P H A S E	H/SC PHASE	H COARSE	H FINE	SC
S K I N　D T L	SKIN DETAIL	LEVEL		
S D　D T L	SD DETAIL	LEVEL	LIMIT	CRISP
A . I R I S	AUTO IRIS	LEVEL	RATIO	GAIN
S S M	SUPERMOTION			Flicer Reduce
M . W H I T E	MASTER WHITE GAIN	M.White Gain		
（空白）	（機能割当無し）	−	−	−

初期設定

RCP-920/921 の動作環境の設定

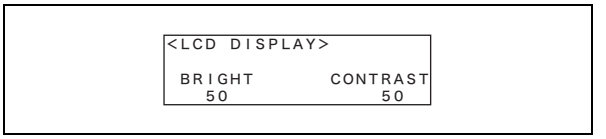
RCP コンフィギュレーションメニューでは、RCP-920/921 に内蔵されている時計の時刻合わせや警告ブザー音の音量、ランプや液晶ディスプレイの明るさを調整できます。

液晶ディスプレイを調整する

メニュー操作部のディスプレイの明るさとコントラストを調整できます。

1 RCP コンフィギュレーションメニューの「LCD SETTING」にカーソル（「>」記号）を合わせ、ENTER ボタンを押す。

LCD 設定メニュー画面が表示されます。



2 左側の調整つまみを回して明るさを、右側のつまみを回してコントラストを調整する。

3 CLEAR ボタンを押す。

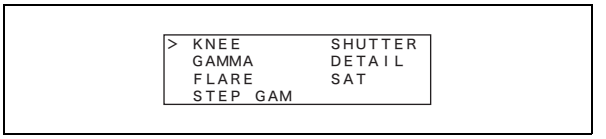
RCP コンフィギュレーションメニューのトップ画面に戻ります。

ペイントメニューをカスタマイズする

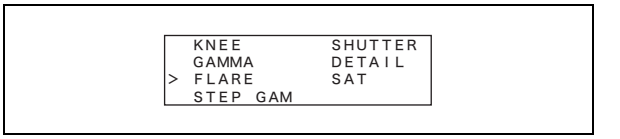
ペイントメニューに表示される項目を、最大 8 種類選択して設定することができます。

1 RCP コンフィギュレーションメニューの「MENU CUSTOMIZE」にカーソル（「>」記号）を合わせ、ENTER ボタンを押す。

ペイントメニューカスタマイズ画面が表示されます。

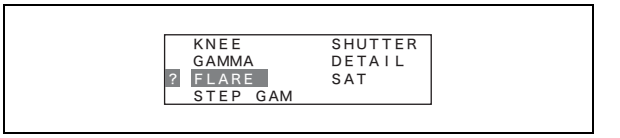


2 右側の調整つまみを回して、変更する項目に「>」を合わせる。

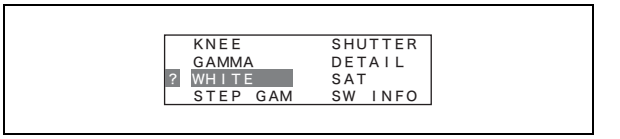


3 ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。

カーソルが「?」で表示され、項目名が反転点滅します。

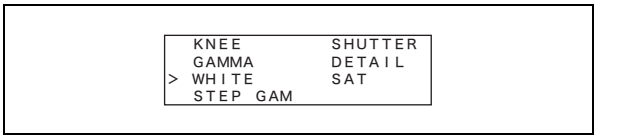


4 右側の調整つまみを回して、設定項目を変更する。



5 ENTER ボタンを押して、設定を確定する。

カーソルが「>」記号に戻ります。



6 **2** ～ **5** を繰り返し、各項目を変更する。

7 CLEAR ボタンを押す。

RCP コンフィギュレーションメニューのトップ画面に戻ります。

時計を合わせる

RCP-920/921 には時計が内蔵されています。時計合わせは、次の手順で行います。

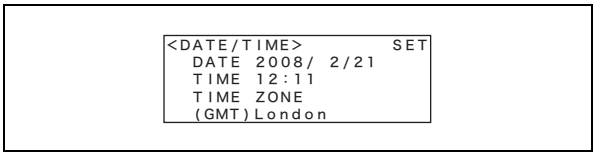
1 RCP コンフィギュレーションメニューの「SETTING」にカーソル（「>」記号）を合わせ、ENTER ボタンを押す。

設定・調整画面が表示されます。

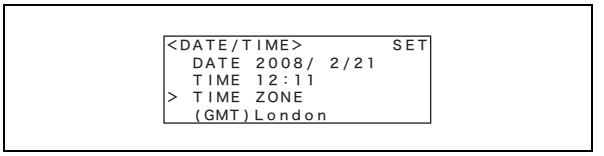
2 ▲または▼で設定・調整画面を切り換え、<DATE/TIME> 画面を表示させる。

ご注意

項目が 4 行以上になると、すべての項目が液晶画面に表示されません。その場合は、右側の調整つまみを回して画面をスクロールさせてください。



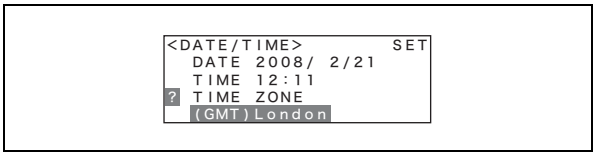
3 右側の調整つまみを回して、「TIME ZONE」に「>」を合わせる。



4 タイムゾーンを設定する。

① ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、タイムゾーン表示が反転点滅します。

② 右側の調整つまみを回してタイムゾーンを変更し、ENTER ボタンを押す。
設定・調整画面に戻ります。



5 日付を設定する。

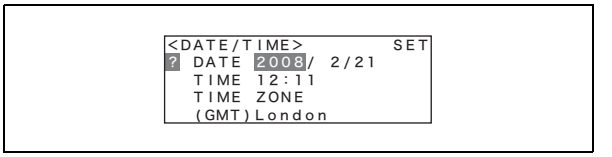
① 右側の調整つまみを回して、「DATE」に「>」を合わせる。

② ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、年表示が反転点滅します。

③ 右側の調整つまみを回して年表示を変更し、ENTER ボタンを押す。
月表示が反転点滅します。

④ 右側の調整つまみを回して月表示を変更し、ENTER ボタンを押す。
日表示が反転点滅します。

⑤ 右側の調整つまみを回して日表示を変更し、ENTER ボタンを押す。
設定・調整画面に戻ります。



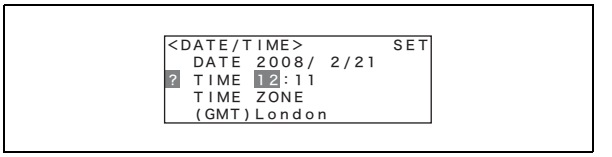
6 時間を設定する。

① 右側の調整つまみを回して、「TIME」に「>」を合わせる。

② ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、時表示が反転点滅します。

③ 右側の調整つまみを回して時表示を変更し、ENTER ボタンを押す。
分表示が反転点滅します。

④ 右側の調整つまみを回して分表示を変更し、ENTER ボタンを押す。
設定・調整画面に戻ります。

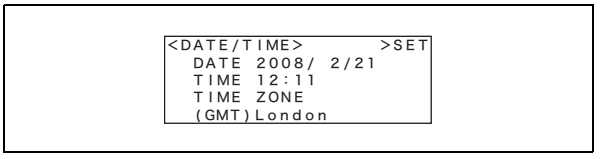


7 日付 / 時刻設定を保存する。

① 右側の調整つまみを回して、画面右上の「SET」に「>」を合わせる。

② ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示されます。

③ ENTER ボタンを押して、設定を保存する。



8 CLEAR ボタンを押す。

RCP コンフィギュレーションメニューのトップ画面に戻ります。

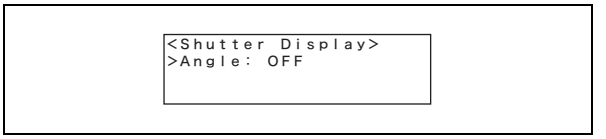
シャッター表示を角度表示に変更する

RCP-920/921 では、Step Shutter の表示を角度値で表示することもできます。

1 RCP コンフィギュレーションメニューの「SETTING」にカーソル（「>」記号）を合わせ、ENTER ボタンを押す。

設定・調整選択画面が表示されます。

2 ▲または▼で設定・調整画面を切り換え、<Shutter Display> 画面を表示させる。

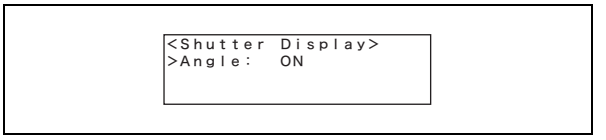


3 シャッター表示設定を変更する。

① ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、項目名が反転点滅します。

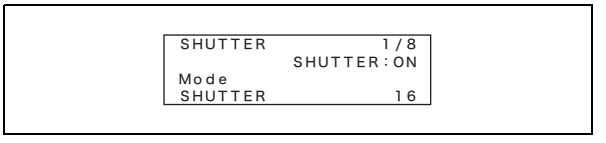
② 右側の調整つまみを回して設定項目を変更し、ENTER ボタンを押す。

設定・調整画面に戻ります。



4 CLEAR ボタンを押す。

RCP コンフィギュレーションメニューのトップ画面に戻ります。
ペイントメニューの <SHUTTER> 画面の SHUTTER 表示が、角度値（単位：degree）で表示されます。



RCP 番号を変更する

RCP-920/921 をマルチカメラネットワークシステムで使用する場合には、機体に個別の番号を設定する必要があります。CCU と直接接続する場合や CNU に接続する場合は、設定する必要はありません。

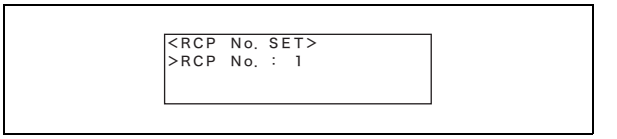
ご注意

イーサネット接続によるマルチカメラシステムでは、RCP 番号が重複していると正常に機能しません。必ず、各機体の番号を重複しないように設定してください。

1 RCP コンフィギュレーションメニューの「SETTING」にカーソル（「>」記号）を合わせ、ENTER ボタンを押す。

設定・調整画面が表示されます。

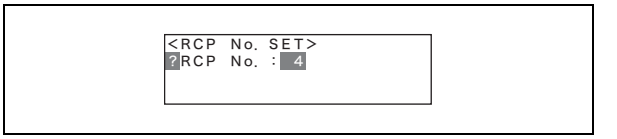
2 ▲または▼で設定・調整画面を切り換え、<RCP No. SET> 画面を表示させる。



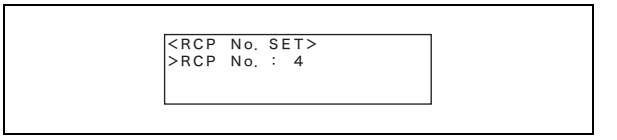
3 RCP 番号設定を変更する。

① ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、項目名が反転点滅します。

② 右側の調整つまみを回して設定項目を変更し、ENTER ボタンを押す。



設定・調整画面に戻ります。



4 CLEAR ボタン を押す。

RCP コンフィギュレーションメニューのトップ画面に戻ります。

プレビューの出力先を変更する（RCP-920）

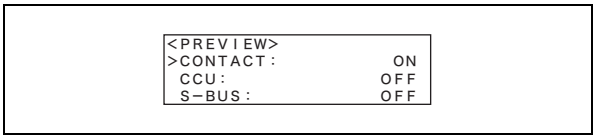
RCP-920 は、IRIS レバー兼プレビュースイッチを押すと、プレビュー用のキー信号を出力できます。また、信号出力先の有効／無効を個別に設定することもできます。
設定できる出力先は、以下のとおりです。

- RCP 本体の EXT I/O 端子（工場出荷時：ON）
- CCU の外部出力端子（工場出荷時：OFF）
- CNU 経由で S-BUS システム（工場出荷時：OFF）

1 RCP コンフィギュレーションメニューの「SETTING」にカーソル（「>」記号）を合わせ、ENTER ボタンを押す。

設定・調整画面が表示されます。

2 ▲または▼で設定・調整画面を切り換え、<PREVIEW> 画面を表示させる。



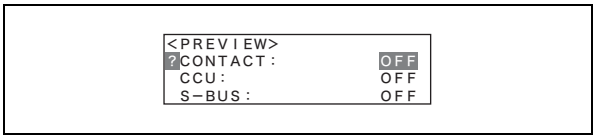
3 右側の調整つまみを回して、設定を変更する出力先に「>」を合わせる。

RCP 本体の EXT I/O 端子を設定する場合は、「CONTACT」に合わせます。

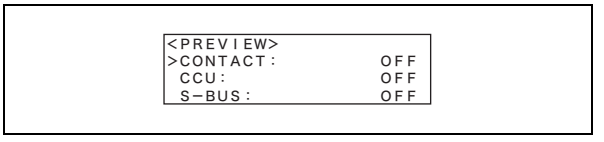
4 プレビューの設定を変更する。

① ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、項目名が反転点滅します。

② 右側の調整つまみを回して設定項目を変更し、ENTER ボタンを押す。



設定・調整画面に戻ります。



5 CLEAR ボタンを押す。

RCP コンフィギュレーションメニューのトップ画面に戻ります。

LED の明るさを設定する

RCP-920/921 では、操作ボタンやタリー表示部の LED の明るさを調整できます。

1 RCP コンフィギュレーションメニューの「SETTING」にカーソル（「>」記号）を合わせ、ENTER ボタンを押す。

設定・調整画面が表示されます。

2 ▲または▼で設定・調整画面を切り換え、<LED BRIGHTNESS> 画面を表示させる。

3 右側の調整つまみを回して、設定を変更する項目に「>」を合わせる。

設定できる項目は、以下のとおりです。
SWITCH/LED：操作ボタン内蔵の LED や OPT、ALARM インジケーターの明るさを設定します。
TALLY：カメラナンバー / タリー表示部の LED の明るさを設定します。
7SEGMENT：ND/CC FILTER、MASTER GAIN、IRIS、MASTER BLACK 数値表示の LED の明るさを設定します。

4 各 LED の明るさを設定する。

① ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、項目名が反転点滅します。

② 右側の調整つまみを回して設定項目を変更し、ENTER ボタンを押す。

設定・調整画面に戻ります。

5 CLEAR ボタンを押す。

RCP コンフィギュレーションメニューのトップ画面に戻ります。

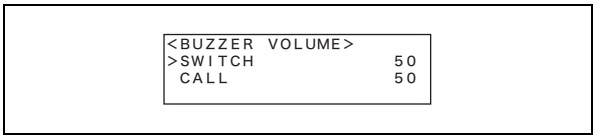
ブザーを設定する

RCP-920/921 では、コール信号を受信したときや、パネルを操作したときにブザー音を鳴らします。必要に応じて音量を調整してください。

1 RCP コンフィギュレーションメニューの「SETTING」にカーソル（「>」記号）を合わせ、ENTER ボタンを押す。

設定・調整画面が表示されます。

2 ▲または▼で設定・調整画面を切り換え、<BUZZER VOLUME> 画面を表示させる。



3 右側の調整つまみを回して、設定を変更する項目に「>」を合わせる。

設定できる項目は、以下のとおりです。

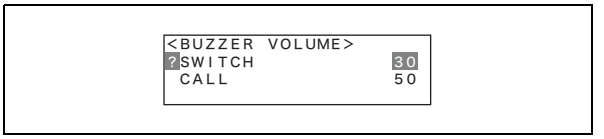
SWITCH：操作パネル上のボタンを押したときのブザーの音量を設定します。

CALL：コール信号受信時のブザーの音量を設定します。

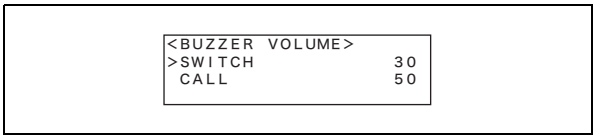
4 各ブザーの音量を設定する。

① ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、項目名が反転点滅します。

② 右側の調整つまみを回して設定項目を変更し、ENTER ボタンを押す。



設定・調整画面に戻ります。



5 CLEAR ボタンを押す。

RCP コンフィギュレーションメニューのトップ画面に戻ります。

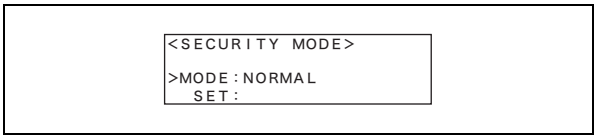
セキュリティモードを変更する

RCP-920/921 には、設定機能を制限するためのエンジニアモードがあります。一部の設定は、エンジニアモードを有効にしていないと変更することができません。

1 RCP コンフィギュレーションメニューの「SETTING」にカーソル（「>」記号）を合わせ、ENTER ボタンを押す。

設定・調整画面が表示されます。

2 ▲または▼で設定･調整画面を切り換え､<SECURITY MODE> 画面を表示させる。

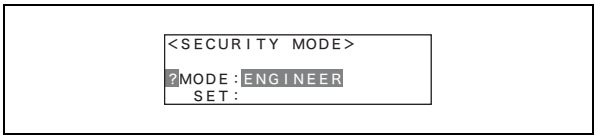


3 右側の調整つまみを回して、「MODE」に「>」を合わせる。

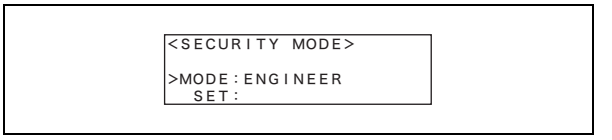
4 セキュリティモード設定を変更する。

① ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、項目名が反転点滅します。

② 右側の調整つまみを回して、設定項目を「ENGINEER」に変更し、ENTER ボタンを押す。



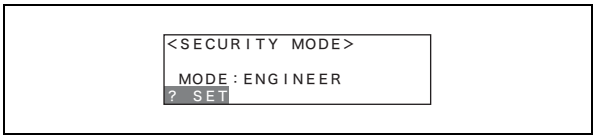
設定・調整画面に戻ります。



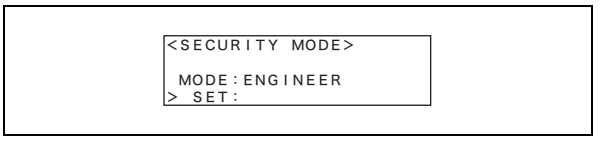
5 セキュリティモード設定を保存する。

① 右側の調整つまみを回して、「SET」に「>」を合わせる。

② ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、項目名が反転点滅します。



③ ENTER ボタンを押して、設定を保存する。



6 CLEAR ボタンを押す。

RCP コンフィギュレーションメニューのトップ画面に戻ります。

メモ

セキュリティモードは、本機の電源を切ると NORMAL に戻ります。

スイッチアサインを変更する

RCP-920/921 では、一部のスイッチがアサイナブルスイッチとなっており、各スイッチの機能を変更することができます。

ご注意

この設定はエンジニアモードで行います。

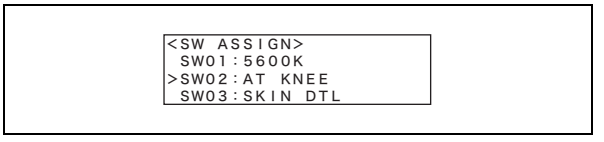
1 RCP コンフィギュレーションメニューの「SETTING」にカーソル（「>」記号）を合わせ、ENTER ボタンを押す。

設定・調整画面が表示されます。

2 ▲または▼で設定・調整画面を切り換え、<SW ASSIGN> 画面を表示させる。

ご注意

項目が 4 行以上になると、すべての項目が液晶画面に表示されません。その場合は、右側の調整つまみを回して画面をスクロールさせてください。



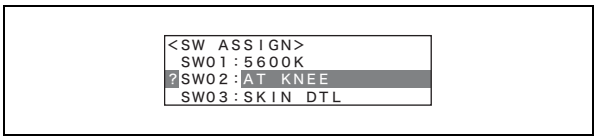
3 右側の調整つまみを回して、変更するスイッチに「>」を合わせる。

メモ

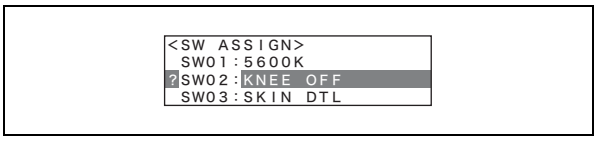
設定変更モードに切り換えると、すべてのアサイナブルスイッチが消灯し、「>」を合わせたスイッチの LED ランプのみが点灯します。どのスイッチの機能を変更しているかは、点灯している LED を確認することで行ってください。

4 ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。

カーソルが「?」で表示され、項目名が反転点滅します。

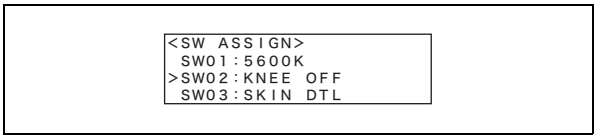


5 右側の調整つまみを回して設定項目を変更する。



6 ENTER ボタンを押して、設定を確定する。

カーソルが「>」に戻ります。



7 **3** ～ **6** を繰り返し、各スイッチの機能を変更する。

8 CLEAR ボタンを押す。

RCP コンフィギュレーションメニューのトップ画面に戻ります。
機能を変更したスイッチは、付属の機能表示ラベルを所定の位置に貼って使用してください。

RCP コンフィギュレーションメニューの設定をリセットする

RCP コンフィギュレーションメニューの設定をすべてリセットし、工場出荷時の状態に戻します。

ご注意

この設定はエンジニアモードで行います。

1 RCP コンフィギュレーションメニューの「SETTING」にカーソル（「>」記号）を合わせ、ENTER ボタンを押す。

設定・調整画面が表示されます。

2 ▲または▼で設定・調整画面を切り換え、<ALL RESET> 画面を表示させる。

3 設定をリセットする。

① ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、「START?」表示が反転点滅します。

② 再度 ENTER ボタンを押す。
「OK」が表示され、設定がすべて消去されます。
リセットしない場合は、「START?」表示時に CLEAR ボタンを押してください。

ご注意

「OK」が表示されると、RCP コンフィギュレーションメニューのすべての設定がリセットされ、工場出荷時の状態に戻ります。

4 CLEAR ボタンを押す。

RCP コンフィギュレーションメニューのトップ画面に戻ります。

調整つまみの感度を変更する

RCP-920/921 では、WHITE、BLACK/FLARE、DETAIL、BLACK GAMMA の各調整つまみの相対値モードでの調整感度を変更することができます。

ご注意

この設定はエンジニアモードで行います。

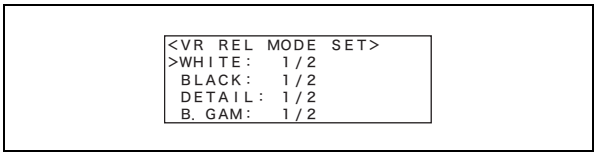
1 RCP コンフィギュレーションメニューの「SETTING」にカーソル（「>」記号）を合わせ、ENTER ボタンを押す。

設定・調整画面が表示されます。

2 ▲または▼で設定・調整画面を切り換え、<VR REL MODE SET> 画面を表示させる。

ご注意

項目が 4 行以上になると、すべての項目が液晶画面に表示されません。その場合は、右側の調整つまみを回して画面をスクロールさせてください。

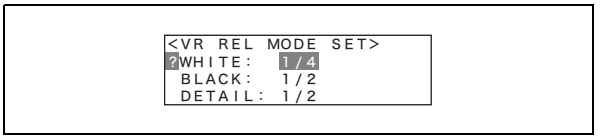


3 右側の調整つまみを回して、変更する項目に「>」を合わせる。

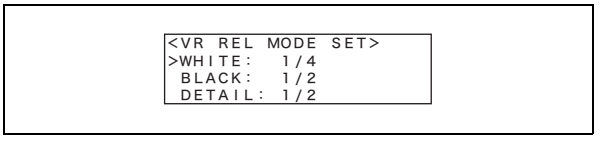
4 各調整つまみの感度設定を変更する。

① ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、項目名が反転点滅します。

② 右側の調整つまみを回して設定項目を変更し、ENTER ボタンを押す。



設定・調整画面に戻ります。



5 CLEAR ボタンを押す。

RCP コンフィギュレーションメニューのトップ画面に戻ります。

システム接続を設定する

RCP-920/921 は、CCU/CNU REMOTE 端子によるシステム接続と、イーサネット端子によるカメラネットワークシステムへの接続に対応しています。システム接続の設定は、次の手順で行います。

ご注意

- 設定を反映させるには、機器の電源を入れなおす必要があります。
- この設定はエンジニアモードで行います。

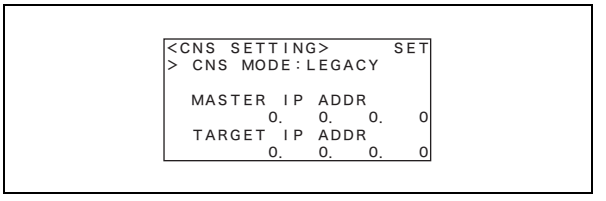
1 RCP コンフィギュレーションメニューの「SETTING」にカーソル（「>」記号）を合わせ、ENTER ボタンを押す。

設定・調整画面が表示されます。

2 ▲または▼で設定・調整画面を切り換え、<CNS SETTING> 画面を表示させる。

ご注意

項目が 4 行以上になると、すべての項目が液晶画面に表示されません。その場合は、右側の調整つまみを回して画面をスクロールさせてください。



3 システム接続モードを選択する。

以下のモードから選択できます。お使いのシステムに応じて設定してください。

LEGACY：CCU/CNU REMOTE 端子を使用して、CCA-5 ケーブルでシステム接続を行うモードです。

BRIDGE：イーサネットを使用して、RCP と CCU、カメラを 1 対 1 で接続するモードです。

MCS：イーサネットを使用して、複数台のカメラや CCU、パネルによって構成されるマルチカメラシステム（MCS）に接続するモードです。

（工場出荷時：LEGACY）

ご注意

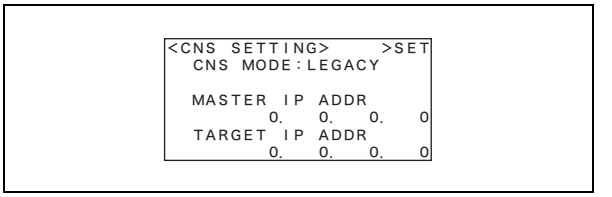
- 各モードを設定する場合は、「Legacy モードに設定する」、「Bridge モードに設定する」、「マルチカメラシステム（MCS）モードに設定する」を参照してください。
- イーサネット接続を行う場合は、イーサネット接続設定を行ってください。

4 システム接続設定を保存する。

① 右側の調整つまみを回して、画面右上の「SET」に「>」を合わせる。

② ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示されます。

③ 再度 ENTER ボタンを押して、設定を保存する。



5 CLEAR ボタンを押す。

RCP コンフィギュレーションメニューのトップ画面に戻ります。

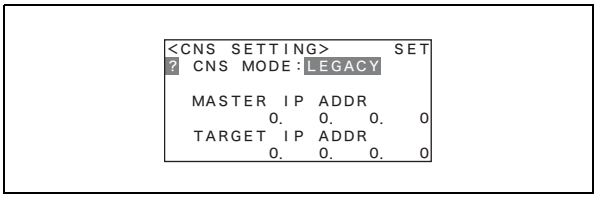
Legacy モードに設定する

1 カメラネットワークシステムモード（CNS MODE）を Legacy モードに設定する。

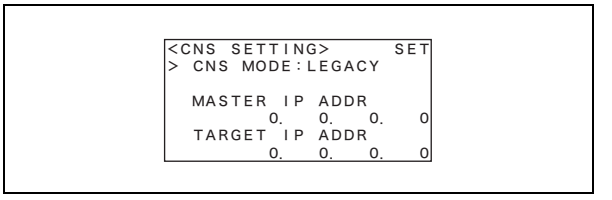
① 右側の調整つまみを回して、「CNS MODE」にカーソル（「>」記号）を合わせる。

② ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、項目名が反転点滅します。

③ 右側の調整つまみを回して「LEGACY」を選択し、ENTER ボタンを押す。



設定・調整画面に戻ります。



2 システム接続設定を保存する。

① 右側の調整つまみを回して、画面右上の「SET」に「>」を合わせる。

② ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示されます。

③ 再度 ENTER ボタンを押して、設定を保存する。

3 CLEAR ボタンを押す。

RCP コンフィギュレーションメニューのトップ画面に戻ります。

Bridge モードに設定する

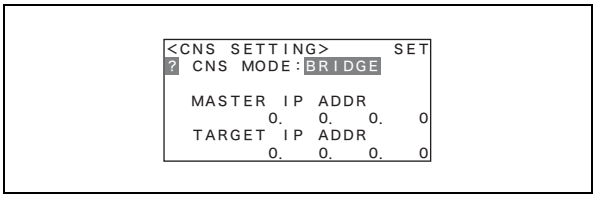
Bridge モードは、イーサネット接続で RCP と CCU を 1 対 1 で接続します。接続先の機器をターゲットと呼びます。

1 カメラネットワークシステムモード（CNS MODE）を Bridge モードに設定する。

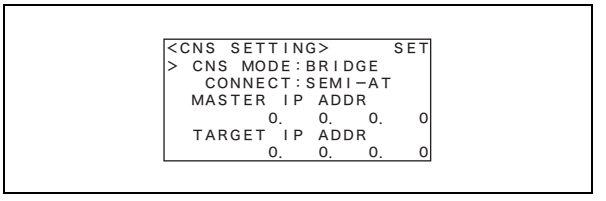
① 右側の調整つまみを回して、「CNS MODE」にカーソル（「>」記号）を合わせる。

② ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、項目名が反転点滅します。

③ 右側の調整つまみを回して「BRIDGE」を選択し、ENTER ボタンを押す。



設定・調整画面に戻ります。



2 Bridge モードのサブモードを設定する。

Bridge モードでは、サブモードとターゲット IP アドレスを設定して動作を決定します。通常は、RCP を ACTIVE か SEMI-AT に設定してください。

① 右側の調整つまみで「CONNECT」に「>」を合わせる。

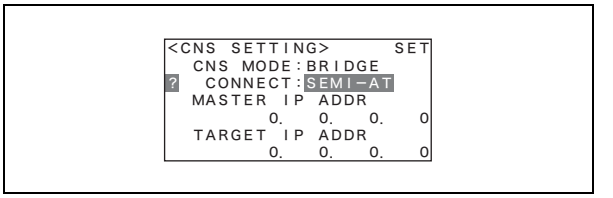
② ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、項目名が反転点滅します。

③ 右側の調整つまみを回して、設定項目を変更する。

接続状態に合わせて、以下から選択してください。
ACTIVE：自らターゲットに対して接続処理を行います。
PASSIVE：相手からの接続を待ち受けます。
SEMI-AT：接続環境に応じて、Active/Passive を切り換えるモードです。RCP 単独の場合は Active に、CCA-5 ケーブルで CCU やカメラに接続されている場合は Passive になります。
（工場出荷時：SEMI-AT）

ご注意

接続する機器が両方とも Active に設定されていると、正常に動作しませんので注意してください。

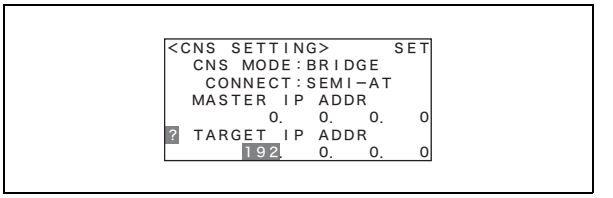


3 ターゲット IP アドレスを設定する

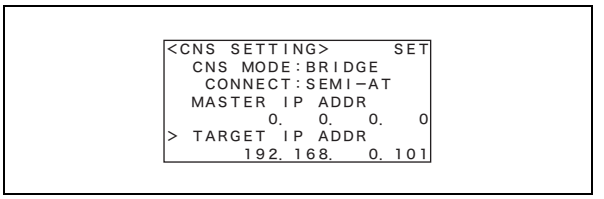
① 右側の調整つまみを回して、「TARGET IP ADDRESS」に「>」を合わせる。
Active および Semi-Auto 時に接続するターゲット機器の IP アドレスを設定します。Passive の場合は設定しなくてもかまいません。

② ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、IP アドレスの 1 桁目が反転点滅します。

③ 右側の調整つまみを回して設定項目を変更し、ENTER ボタンを押す。
反転点滅部が IP アドレスの 2 桁目へ移動します。
同様の手順で、IP アドレスを設定してください。



④ IP アドレスを全桁入力し、ENTER ボタンを押す。
設定・調整画面に戻ります。



4 システム接続設定を保存する。

① 右側の調整つまみを回して、画面右上の「SET」に「>」を合わせる。

② ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示されます。

③ 再度 ENTER ボタンを押して、設定を保存する。

5 CLEAR ボタンを押す。

RCP コンフィギュレーションメニューのトップ画面に戻ります。

マルチカメラシステム（MCS）モードに設定する

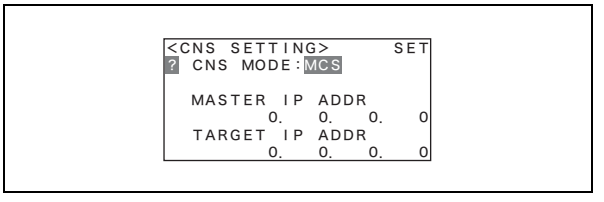
マルチカメラシステム（MCS）モードは、MSU や RCP などのパネルと、CCU やカメラを複数使用してシステムを構成するモードです。
次のようにサブモードを設定し、動作を決定します。

1 カメラネットワークシステムモード（CNS MODE）を MCS に設定する。

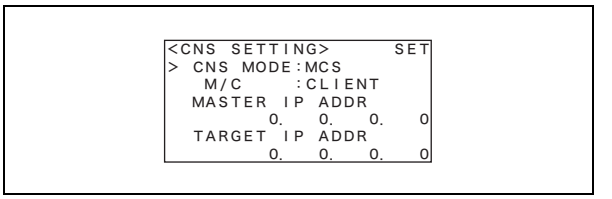
① 右側の調整つまみを回して、「CNS MODE」にカーソル（「>」記号）を合わせる。

② ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、項目名が反転点滅します。

③ 右側の調整つまみを回して「MCS」を選択し、ENTER ボタンを押す。



④ IP アドレスを全桁入力し、ENTER ボタンを押す。
設定・調整画面に戻ります。



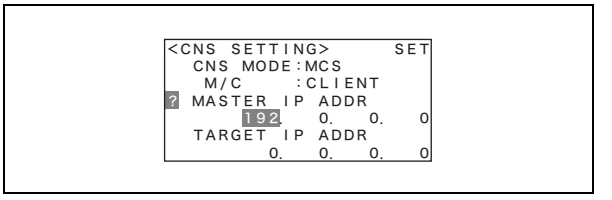
2 マスター IP アドレスを設定する

RCP-920/921 は、マルチカメラシステムではクライアント固定になりますので、サブモード（Master/Client）は自動で CLIENT に設定されます。
マルチカメラシステムのクライアント機器には、システムのマスター機の IP アドレスを設定してください。

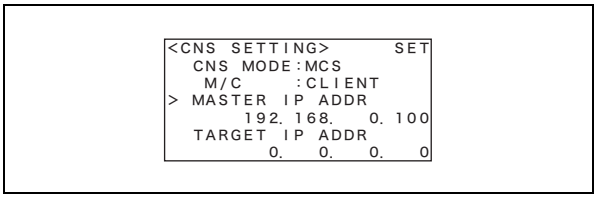
① 右側の調整つまみを回して、「MASTER IP ADDRESS」に「>」を合わせる。

② ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、IP アドレスの 1 桁目が反転点滅します。

③ 右側の調整つまみを回して設定項目を変更し、ENTER ボタンを押す。
反転点滅部が IP アドレスの 2 桁目へ移動します。
同様の手順で、IP アドレスを設定してください。



④ IP アドレスを全桁入力し、ENTER ボタンを押す。
設定・調整画面に戻ります。



3 システム接続の設定を保存する。

① 右側の調整つまみを回して、画面右上の「SET」に「>」を合わせる。

② ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示されます。

③ 再度 ENTER ボタンを押して、設定を保存する。

4 CLEAR ボタンを押す。

RCP コンフィギュレーションメニューのトップ画面に戻ります。

イーサネット接続の設定をする

RCP-920/921 は、イーサネット端子によるカメラネットワークシステムへの接続に対応しています。イーサネット接続の設定は、次の手順で行います。

ご注意

- 設定を反映させるには、機器の電源を入れなおす必要があります。
- この設定はエンジニアモードで行います。

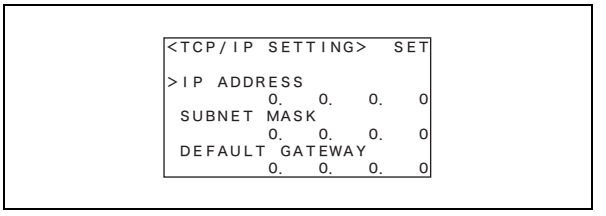
1 RCP コンフィギュレーションメニューの「SETTING」にカーソル（「>」記号）を合わせ、ENTER ボタンを押す。

設定・調整画面が表示されます。

2 ▲または▼で設定・調整画面を切り換え、<TCP/IP SETTING> 画面を表示させます。

ご注意

項目が 4 行以上になると、すべての項目が液晶画面に表示されません。その場合は、右側の調整つまみを回して画面をスクロールさせてください。



3 TCP/IP 関連の設定をする。

設定できる項目は、以下のとおりです。

IP ADDRESS：RCP に割り当てる IP アドレスを設定します。

SUBNET MASK：お使いのネットワーク環境のサブネットマスクを設定します。

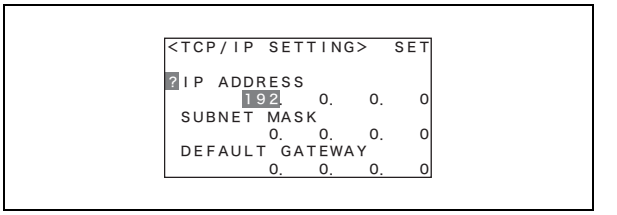
DEFAULT GATEWAY：必要に応じて、お使いのネットワーク環境のデフォルトゲートウェイを設定します。

本機の IP アドレスを設定する。

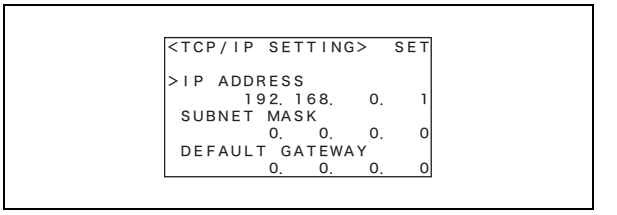
① 右側の調整つまみで「IP ADDRESS」に「>」を合わせる。

② ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、IP アドレスの最上位が反転点滅します。

③ 右側の調整つまみを回して設定項目を変更し、ENTER ボタンを押す。
反転点滅部が IP アドレスの 2 桁目へ移動します。
同様の手順で、IP アドレスを設定してください。

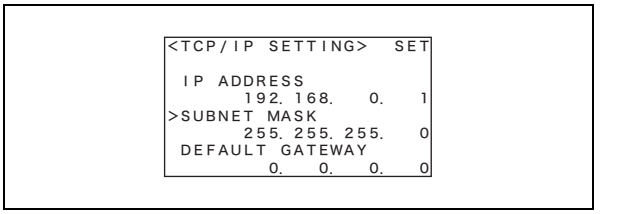


④ IP アドレスを全桁入力し、ENTER ボタンを押す。
設定・調整画面に戻ります。



4 サブネットマスクおよびデフォルトゲートウェイを設定する。

同様の手順でサブネットマスクの設定を、必要に応じてデフォルトゲートウェイの設定を行ってください。



5 TCP/IP 設定を保存する。

① 右側の調整つまみを回して、画面右上の「SET」に「>」を合わせる。

② ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示されます。

③ 再度 ENTER ボタンを押して、設定を保存する。

6 CLEAR ボタンを押す。

RCP コンフィギュレーションメニューのトップ画面に戻ります。

イーサネットインターフェースの設定をする

ご注意

- 設定を反映させるには、機器の電源を入れなおす必要があります。
- この設定はエンジニアモードで行います。

1 RCP コンフィギュレーションメニューの「SETTING」にカーソル（「>」記号）を合わせ、ENTER ボタンを押す。

設定・調整画面が表示されます。

2 ▲または▼で設定・調整画面を切り換え、<ETHERNET IF> 画面を表示させる。

ご注意

項目が 4 行以上になると、すべての項目が液晶画面に表示されません。その場合は、右側の調整つまみを回して画面をスクロールさせてください。

```
 <ETHERNET IF>      SET
>ETHERNET:          OFF
 AUTO NEGO:        ---
 AUTO MDIX:        ---
 SPEED:            ----
 DUPREX:           ----
 MDI/MDIX:         ----
```

3 イーサネットインターフェース設定の有効/無効を切り換える。

イーサネットを使用する場合は、イーサネットインターフェース設定を有効にします。
（工場出荷時：OFF）

① 右側の調整つまみを回して、「ETHERNET」に「>」を合わせる。

② ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、項目名が反転点滅します。

③ 右側の調整つまみを回して設定項目を変更し、ENTER ボタンを押す。

```
 <ETHERNET IF>      SET
?ETHERNET:          ON
 AUTO NEGO:        ---
 AUTO MDIX:        ---
 SPEED:            ----
 DUPREX:           ----
 MDI/MDIX:         ----
```

設定・調整画面に戻ります。

```
 <ETHERNET IF>      SET
>ETHERNET:          ON
 AUTO NEGO:        ON
 AUTO MDIX:        ON
 SPEED:            AUTO
 DUPREX:           AUTO
 MDI/MDIX:         AUTO
```

4 イーサネットインターフェースの各種設定を行う。

設定できる項目は、以下のとおりです。

AUTO NEGO：本機のイーサネットインターフェースは Auto Negotiation に対応しています。接続機器が Auto Negotiation に対応している場合は、ON にすると、接続機器に応じて接続速度（Speed）や通信方式（Duplex）が自動で設定されます。接続機器が対応していない場合は、OFF にしてください。
（工場出荷時：ON）

AUTO MDIX：接続するイーサネットケーブルの端子極性の自動設定機能を設定します。Auto Negotiation が有効の場合は [ON] 設定が可能です。
（工場出荷時：ON）

SPEED：イーサネット回線接続速度設定です。Negotiation が OFF の場合に、接続機器に応じて手動で設定（10M または 100M）してください。
（工場出荷時：100M）

DUPLEX：イーサネット回線通信方式設定です。Negotiation が OFF の場合に、接続機器に応じて手動で設定（半二重：HALF または全二重：FULL）してください。
（工場出荷時：FULL）

MDI/MDIX：接続するイーサネットケーブルの端子極性を設定します。AUTO MDIX が OFF の場合は、接続機器やケーブルに応じた極性（MDI/MDIX）を手動で設定してください。
（工場出荷時：MDI）

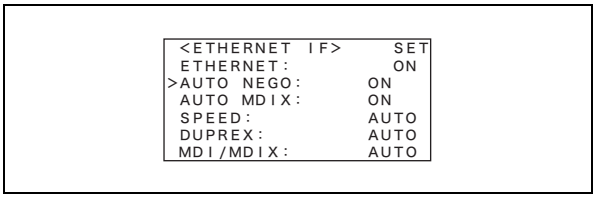
① 右側の調整つまみを回して、設定する項目に「>」を合わせる。

② ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示され、項目名が反転点滅します。

③ 右側の調整つまみを回して設定項目を変更し、ENTER ボタンを押す。

```
 <ETHERNET IF>      SET
 ETHERNET:           ON
?AUTO NEGO:          ON
 AUTO MDIX:         ON
 SPEED:             AUTO
 DUPREX:            AUTO
 MDI/MDIX:          AUTO
```

設定・調整画面に戻ります。



5 イーサネットインターフェース設定を保存する。

① 右側の調整つまみを回して、画面上部の「SET」に「>」を合わせる。

② ENTER ボタンを押して、設定変更モードに切り換える。
カーソルが「?」で表示されます。

③ 再度 ENTER ボタンを押して、設定を保存する。

6 CLEAR ボタンを押す。

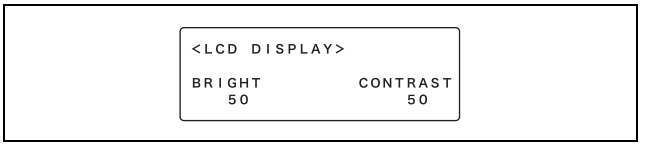
RCP コンフィギュレーションメニューのトップ画面に戻ります。

LCD ディスプレイの調整

RCP-920/921 には、ペイント調整部の LCD ディスプレイの明るさ（ブライト）およびコントラストを調整する LCD ディスプレイ調整モードがあります。

LCD ディスプレイ調整モードに入るには

PARA ボタンと MASTER ボタンを押しながら、ペイント調整項目選択ボタンの ENTER ボタンを押します。
LCD ディスプレイに次のように表示されます。



調整するには

ペイント調整つまみを回します。
左のつまみでブライト、右のつまみでコントラストを調整します。

LCD ディスプレイ調整モードを解除するには

PARA ボタンと MASTER ボタンを同時に押します。
LCD ディスプレイ調整モードに入る前のメニューに戻ります。

ご注意

LCD ディスプレイモードでの設定は、モードを解除した時点でメモリーに書き込まれます。必ず電源を切る前にモードを解除してください。

仕様

一般

電源　　DC 10.5 ～ 30 V
消費電力　　最大 4 W
最大ケーブル長　200 m（CCA-5 ケーブルで接続時）
動作温度　　5 ℃～ 40 ℃
外形寸法（幅／高さ／奥行き、突起物含まず）
　　RCP-920/921: 102 × 310 × 67 mm
外形寸法（幅／高さ／奥行き、突起物含む）
　　RCP-920: 102 × 310 × 125 mm
　　RCP-921: 102 × 310 × 84 mm
質量　　1.8 kg

入出力

REMOTE
　　品　　RJ-45 型 8 ピン（1）
　　CCU/CNU　8 ピンマルチコネクター、凹（1）
　　AUX　　8 ピンマルチコネクター、凹（1）
EXT I/O　　10 ピン、凸（1）

付属品

オペレーションマニュアル（1）

別売り品

外部 I/O コネクター HIROSE HR10A-10PA-10S（74）
　　1-566-437-12
CCA-5-3 リモートケーブル（3m）
CCA-5-10 リモートケーブル（10m）
CCA-5-30 リモートケーブル（30m）

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。

English

For the customers in the U.S.A.
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

All interface cables used to connect peripherals must be shielded in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules.

For the customers in Europe
This product with the CE marking complies with the EMC Directive issued by the Commission of the European Community.
Compliance with this directive implies conformity to the following European standards:
- EN55103-1: Electromagnetic Interference (Emission)
- EN55103-2: Electromagnetic Susceptibility (Immunity)

This product is intended for use in the following Electromagnetic Environments: E1 (residential), E2 (commercial and light industrial), E3 (urban outdoors), E4 (controlled EMC environment, ex. TV studio).

Pour les clients en Europe
Ce produit portant la marque CE est conforme à la Directive sur la compatibilité électromagnétique (EMC) émise par la Commission de la Communauté européenne.
La conformité à cette directive implique la conformité aux normes européennes suivantes :
- EN55103-1 : Interférences électromagnétiques (émission)
- EN55103-2 : Sensibilité électromagnétique (immunité)

Ce produit est prévu pour être utilisé dans les environnements électromagnétiques suivants : E1 (résidentiel), E2 (commercial et industrie légère), E3 (urbain extérieur) et E4 (environnement EMC contrôlé, ex. studio de télévision).

Für Kunden in Europa
Dieses Produkt besitzt die CE-Kennzeichnung und erfüllt die EMV-Richtlinie der EG-Kommission.
Angewandte Normen:
- EN55103-1: Elektromagnetische Verträglichkeit (Störaussendung)
- EN55103-2: Elektromagnetische Verträglichkeit (Störfestigkeit)

Für die folgenden elektromagnetischen Umgebungen: E1 (Wohnbereich), E2 (kommerzieller und in beschränktem Maße industrieller Bereich), E3 (Stadtbereich im Freien) und E4 (kontrollierter EMV-Bereich, z.B. Fernsehstudio).

For the customers in Europe
The manufacturer of this product is Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japan.
The Authorized Representative for EMC and product safety is Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany. For any service or guarantee matters please refer to the addresses given in separate service or guarantee documents.

Pour les clients en Europe
Le fabricant de ce produit est Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japon.
Le représentant autorisé pour EMC et la sécurité des produits est Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne. Pour toute question concernant le service ou la garantie, veuillez consulter les adresses indiquées dans les documents de service ou de garantie séparés.

Für Kunden in Europa
Der Hersteller dieses Produkts ist Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japan.
Der autorisierte Repräsentant für EMV und Produktsicherheit ist Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Deutschland. Bei jeglichen Angelegenheiten in Bezug auf Kundendienst oder Garantie wenden Sie sich bitte an die in den separaten Kundendienst- oder Garantiedokumenten aufgeführten Anschriften.

For the State of California, USA only
Perchlorate Material - special handling may apply, See www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate
Perchlorate Material : Lithium battery contains perchlorate.

For the customers in Taiwan only

廢電池請回收

GB

Table of Contents

Precautions **43**
Overview **43**
Features 43
Examples of System Configurations 45
Precautions for Ethernet System Connections 47
Location and Function of Parts **48**
Operation Panel 48
Connector Panel 55
Menu Configuration and Basic Operation **56**
Basic operation 56
Basic configuration of menu pages 57
Menu transition diagram 59
Menu Items 60
Initial Settings **65**
Configuring the RCP-920/921 Operating Environment 65
Adjusting the LCD Display **76**
Specifications **76**

Precautions

Note on faulty pixels on the LCD panel

The LCD panel fitted to this unit is manufactured with high precision technology, giving a functioning pixel ratio of at least 99.99%. Thus a very small proportion of pixels may be "stuck," either always off (black), always on (red, green, or blue), or flashing. In addition, over a long period of use, because of the physical characteristics of the liquid crystal display, such "stuck" pixels may appear spontaneously. These problems are not a malfunction.

Overview

Features

The RCP-920/921 Remote Control Panel is designed for remote control of the BVP/HDC series Color Video Camera via the CCU/HDCU Camera Control Unit. This panel is connected to the CCU/HDCU Camera Control Unit (or the CNU-700 Camera Command Network Unit, which is connected to the CCU/HDCU) by a dedicated cable of up to 200 m (656 feet) in length and controls the camera functions which are used most frequently in basic applications from a distance.

The RCP-920 and RCP-921 are completely identical in their functions except with respect to the iris and master black adjustments.
For the iris and master black adjustments, the RCP-920 uses a joystick type control while the RCP-921 uses rotary knobs.

The principal features of the RCP-920/921 are as follows.

Optimized control arrangement for basic camera operation

This remote control panel is provided with essential control functions for basic operation of a BVP/HDC-series camera.
The buttons, knobs, and other controls have been arranged according to their functions and with consideration to their frequency of use. Indicators and buttons light or flash to indicate the status of the system operation.
Also, guard frames are provided to protect against accidental use of those buttons vital to camera operation.
These features ensure easy and error-free use of this remote control panel.

Auto setup control

The RCP-920/921 has built-in microcomputers that reliably perform automatic setup for the majority of the control items. The various items can be automatically adjusted independently or in combination.

Scene file control

Using the paint menu, camera adjustment data for a particular scene can be stored in the video camera as a scene file. Up to five such files can be stored. This allows quick adaptation to various shooting conditions simply by calling up a scene file.

Camera SLS/ECS/shutter function control

The SLS (Slow Shutter), ECS (Extended Clear Scan), and electronic shutter functions of the camera can be turned ON/OFF from this panel. The ECS frequency and shutter speed are also selected using the buttons on the panel.

Dedicated cable or Ethernet connection

The connection between the remote control panel and the camera control unit is established by a single dedicated cable (CCA-5) that reliably sends and receives all necessary signals and also provides power for the panel. Alternatively, a connection via Ethernet cable is also possible.

Support for parallel operation with other control panels

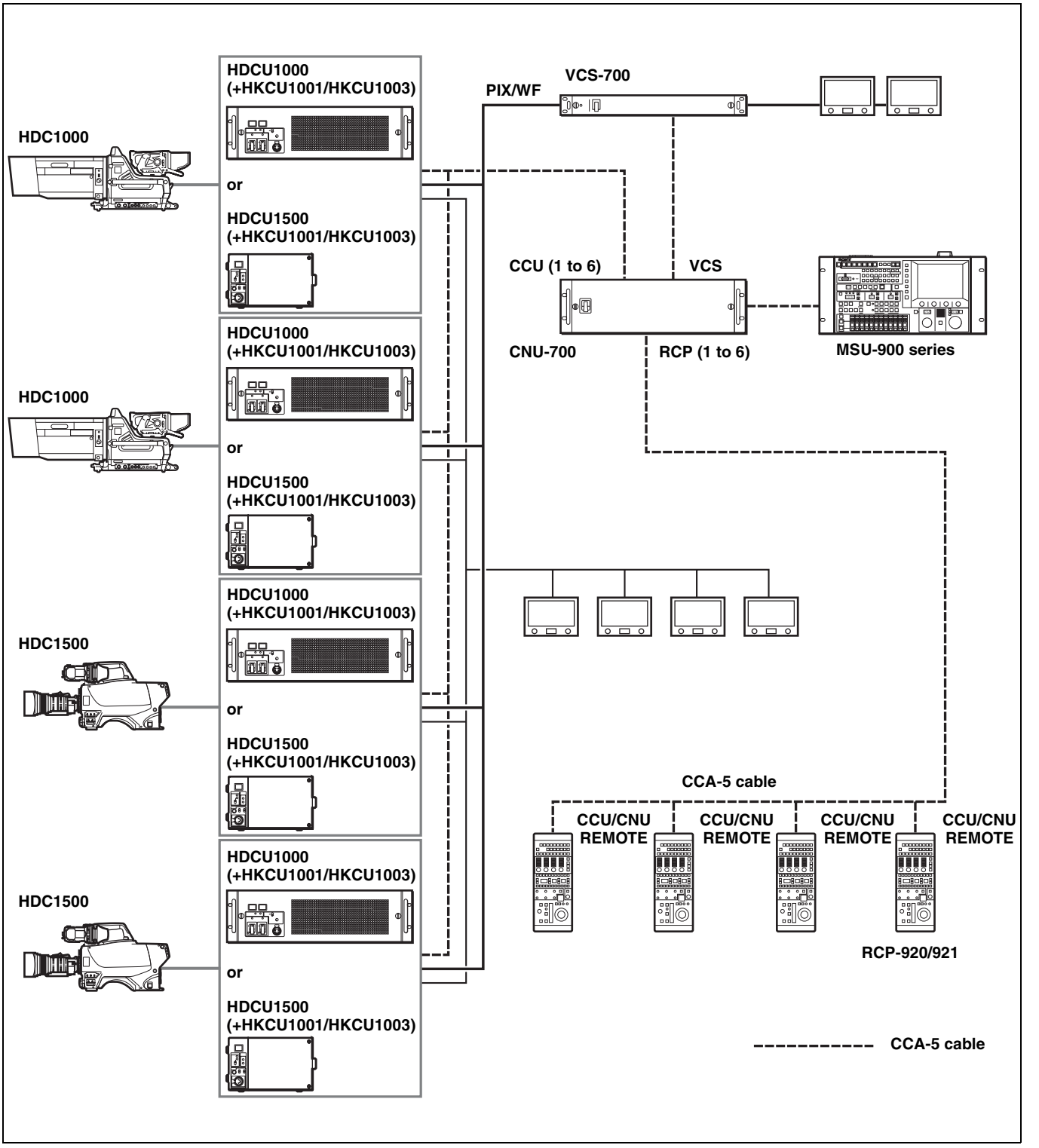
Video cameras can be concurrently controlled from this panel and other controller, such as the MSU-900/950 Master Setup Unit.

Four units fit in 19-inch rack

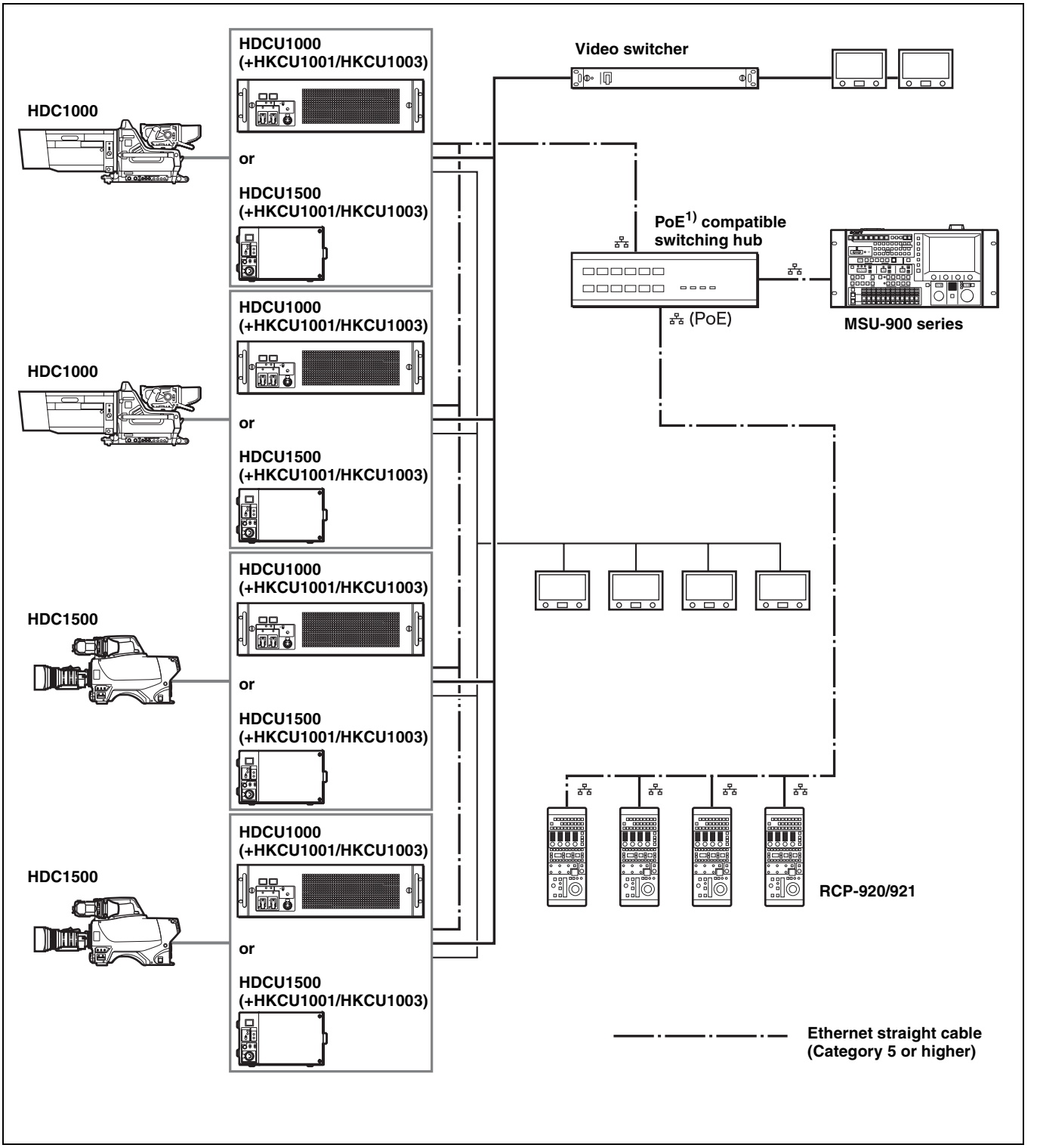
Up to four units of this control panel can be mounted in line on a 19-inch EIA standard rack.

Examples of System Configurations

Command cable system (for HDC series)



Ethernet system (for HDC series)



1) Power over Ethernet

About the switching hub power supply

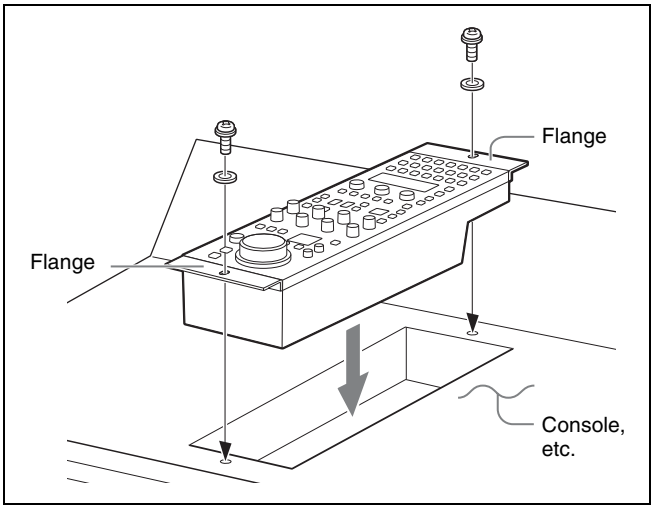
As the maximum power of the RCP-920/921 is 14 W, multiply 14 W by the number of connected RCP units when considering the power supply from the switching hub.

Precautions for Ethernet System Connections

When connecting the unit to the system with an Ethernet cable, make sure to ground the unit using one of the following methods.

- Secure the flanges on the unit with screws.
- Connect a ground wire to the bottom of the unit.

To secure the flanges on the unit with screws

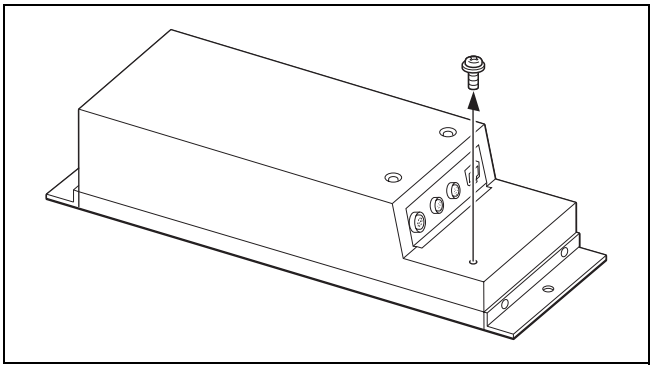


Note

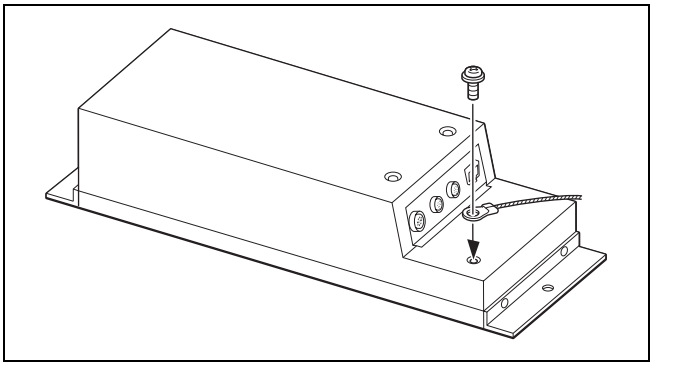
The screws are not supplied with this unit. Use screws that are suited to the installation location.

To connect a ground wire to the bottom of the unit

1 Unscrew the screw on the rear of the unit.



2 Attach the ground wire with the removed screw.



Location and Function of Parts

Operation Panel

1 STANDARD button

2 Control select block

3 Power and output signal select block

4 CLOSE button

5 AUTO SETUP block

6 Camera/CCU function ON/OFF buttons

7 Paint control block

8 Scene file control block

9 Filter control block

10 Master gain control block

11 SHUTTER control block

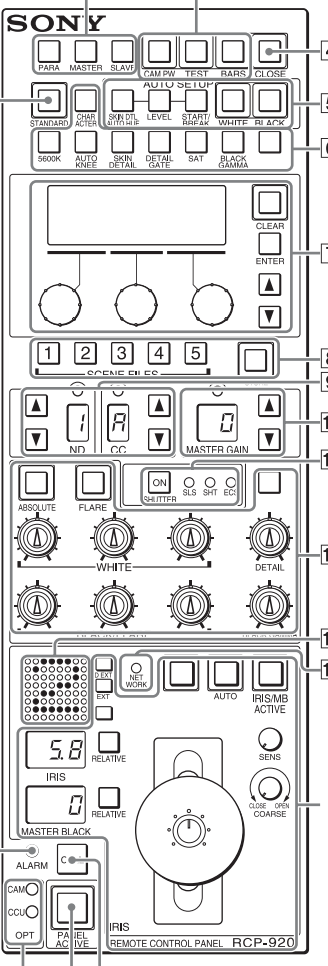
12 White balance/black balance control block

13 Camera number/tally indication window

14 NETWORK indicator

Iris/master black control block (pages 53 and 54)

RCP-920



18 CALL button

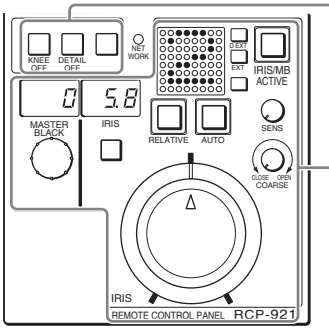
17 PANEL ACTIVE button

16 OPT indicators

15 ALARM indicator

RCP-921

19 Expanded camera/CCU function ON/OFF buttons

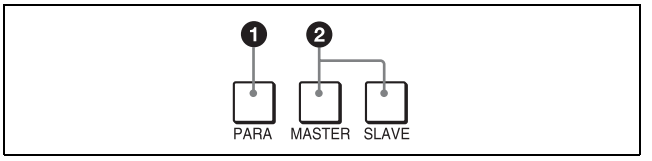


Iris/master black control block (page 54 and 55)

1 STANDARD button

When you press this button, the video camera settings are initialized to the reference values stored on the video camera, and the button lights for several seconds.
If you press the button while it lights, the video camera retrieves the state before the button was lit.

2 Control select block



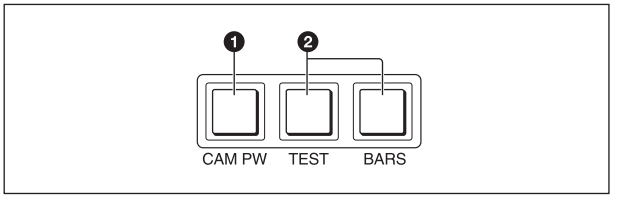
1 PARA (parallel mode) button

Lights when Parallel mode is active, in which concurrent operation with another control panel is possible.
When this button is lit, all the buttons and controls on this panel except for the iris/master black control block and CLOSE button are active, even if the PANEL ACTIVE button is not lit.
If you press the button while lit, it goes dark and Parallel mode is cancelled.

2 MASTER and SLAVE buttons

When adjusting the white balance of multiple cameras in Master/Slave mode, designate the master camera or the slave camera with these buttons.
Press and light up the MASTER button to specify the connected camera for the master. Press and light up the SLAVE button to specify the connected camera for the slave. The slave cameras follow the master camera settings.
If you press a button when lit, it goes dark.

3 Power and output signal select block



1 CAM PW (camera power) button

Press and light up this button to turn the power supply to the video camera ON. (The button promptly flashes until the camera becomes ready for transmission.)
When you press this button again, it starts flashing and the power supply is turned OFF.

2 Test signal output select buttons

Press and light up one of these buttons to activate the test signal generator of the video camera and send the respective signals.
TEST: To send a sawtooth signal to test the video circuits.
BARS: To send a color bar signal.

Note

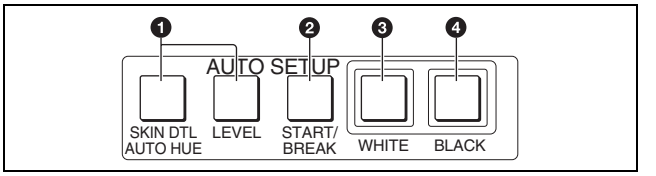
The BARS button takes priority to the TEST button. If the BARS button is lit, press the button to turn it dark before pressing the TEST button.

4 CLOSE (iris close) button

Press and light up this button to close the iris. If you press the button while lit, it goes dark and iris closure is canceled.

5 AUTO SETUP block

This block has various buttons for automatic adjustment of the camera.



1 Auto adjustment item select buttons

Press and light up these buttons to select items to be automatically adjusted.
SKIN DTL AUTO HUE: Skin tone detail automatic hue
LEVEL: Gamma balance, knee point, master black level, etc.

2 START/BREAK button

Press to start automatic adjustment of the selected items.
The button lights during adjustment and goes dark when adjustment is completed.
If you press the button when lit, the automatic adjustment is cancelled and the button flashes. To stop the flashing, press the button again.

3 WHITE (white balance) button

Press to automatically adjust the white balance.
The button lights during adjustment and goes dark when adjustment is completed.
If you press this button when lit or the START/BREAK button, the automatic adjustment is cancelled and the button flashes. To stop the flashing, press the button again.

4 BLACK (black balance) button

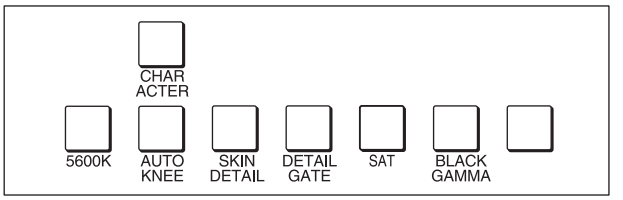
Press to automatically adjust the black balance and black set.
The button lights during adjustment and goes dark when adjustment is completed.
If you press this button when lit or the START/BREAK button, the automatic adjustment is cancelled and the button flashes. To stop the flashing, press the button again.

Note

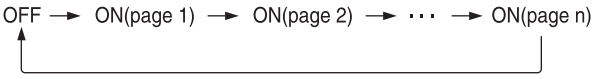
If an error occurs during adjustment, the pressed button flashes.

6 Camera/CCU function ON/OFF buttons

Various functions of the video camera or the CCU/HDCU can be turned ON and OFF from this panel.
The following switching functions are assigned to seven of the buttons at the factory and the rightmost button is reserved for future use.
Press and light up these buttons to turn ON the respective functions.
Press again so that the buttons go dark to turn OFF the functions.

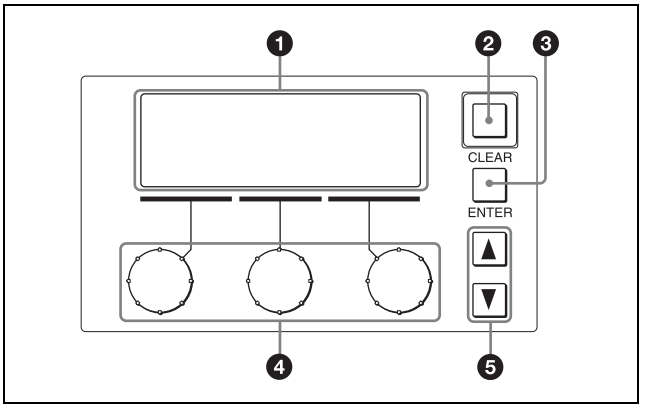


5600K: 5600K electric color temperature conversion function
AUTO KNEE: Auto knee function. When this button is lit (ON), the knee point is automatically adjusted according to the light content of the picture.
SKIN DETAIL: Skin tone detail function
DETAIL GATE: Skin tone detail gate function. When this button is lit (ON), the adjustment range of the skin tone detail is displayed in white on the monitor screen.
SAT: Saturation function
BLACK GAMMA: Black gamma function
CHARACTER: Self-diagnostic display function.
When this button is lit (ON), the contents of the self-diagnosis of the CCU/HDCU is displayed on a monitor connected to the CHARACTER OUTPUT connector of the CCU/HDCU.
The contents are also mixed to the video signal to be output from the PIX1 OUTPUT connector.
Each time you press this button, the display changes as follows:



The contents of the self-diagnosis may be displayed when required even if this button is not lit.

7 Paint control block



❶ LCD panel

Shows adjustment items and other information.

❷ CLEAR button

Press and hold for more than 1 second to clear the manually adjusted settings of the selected items and resume the standard settings (which can be defined by the user).

❸ ENTER button

Press to select or confirm menu and adjustment items, etc.

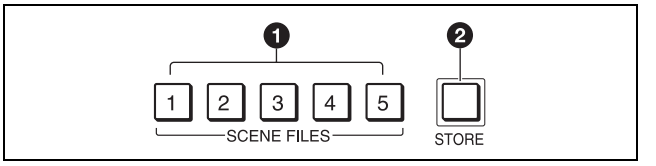
❹ Paint controls (rotary encoders)

Adjust the value of the selected paint adjustment item.

❺ MENU UP/DOWN button

Used for moving between menu pages. Press the ▲ button to go back one page and the ▼ button to go to the next page.

8 Scene file control block

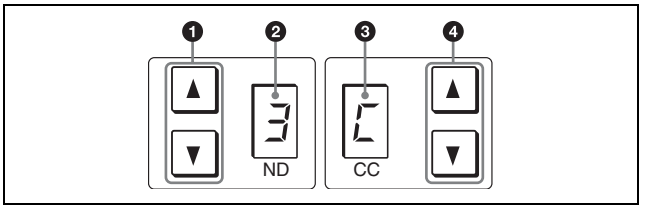


❶ SCENE FILES buttons

While the STORE button is flashing: When you press one of these buttons, the current setting data is stored as a file of the corresponding number.
While the STORE button is out: The stored data can be retrieved by pressing and lighting up the button of the desired number. Press the lit button to turn it dark and resume the previous status.

❷ STORE (scene file store) button
To store a scene file, first press this button so that the button starts flashing, then press the SCENE FILES button of the desired number. When file storage is completed, the STORE button goes dark.
To cancel storage, press the flashing button again before pressing the SCENE FILES button. The STORE button goes dark.

9 Filter control block



❶ ND filter select buttons
Once either button is pressed, both buttons light up. Each time you press the buttons, the ND filter setting changes as follows. (Filters shown below are examples. Actual filters will differ, depending on the camera.)
▲ : 1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 1 → …
▼ : 5 → 4 → 3 → 2 → 1 → 5 → …
It continuously changes when either button is kept pressed.

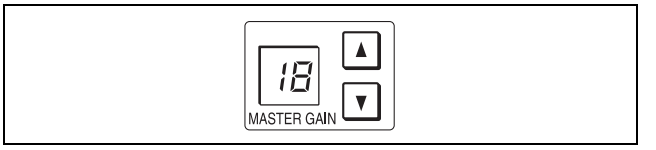
❷ ND filter display
Indicates the number corresponding to the selected ND filter. (Filters shown below are examples. Actual filters will differ, depending on the camera.)
1: Clear
2: 1/4 ND
3: 1/8 ND
4: 1/16 ND
5: 1/64 ND

❸ CC (color temperature conversion) filter display
Indicates the type corresponding to the selected CC filter. (Filters shown below are examples. Actual filters will differ, depending on the camera.)
A: Cross filter
B: 3200K (clear)
C: 4300K
D: 6300K
E: 8000K

❹ CC (color temperature conversion) filter select buttons
Once either button is pressed, both buttons light up. Each time you press the buttons, the CC filter setting changes as follows. (Filters shown below are examples. Actual filters will differ, depending on the camera.)
▲ : A → B → C → D → E → A → …
▼ : E → D → C → B → A → E → …
It continuously changes when either button is kept pressed.

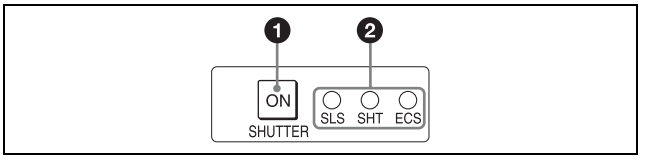
Note
Once you press any of the buttons ❶ and ❹, all the four buttons light, enabling both the ND and CC filter selections.

10 Master gain control block



MASTER GAIN buttons and display
Select the appropriate video gain according to the illumination of the subject to be shot. The selected value (in dB) is displayed in the window.
The gain value increases when the ▲ (up) button is pressed and decreases when the ▼ (down) button is pressed. It continuously changes when either button is kept pressed.

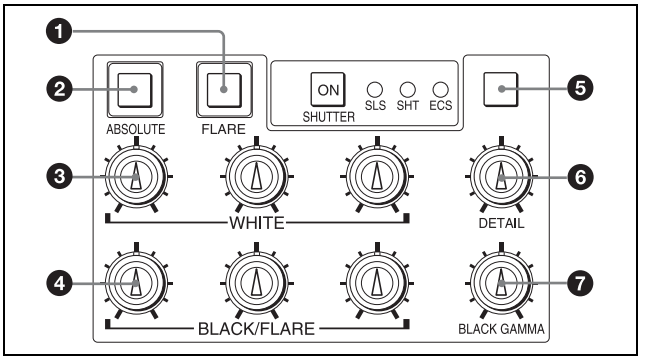
11 SHUTTER control block



❶ ON button
Turns the camera SLS function, shutter function, or ECS function ON and OFF. Pressing the button causes it to light and turns the function ON. Pressing the button again causes it to go dark and turns the function OFF.

❷ SLS/SHUTTER/ECS indicators
The indicator for the function selected via the menu lights.
SLS: Slow Shutter mode
SHT: Shutter mode
ECS: ECS (Extended Clear Scan) mode

12 White balance/black balance control block



❶ FLARE (flare balance adjustment mode) button
Toggle the black balance adjustment mode and flare balance adjustment mode for the BLACK/FLARE knobs. Press and light the button to select the flare balance adjustment mode. Press the button again so that it goes dark when adjusting the black balance.

❷ ABSOLUTE (absolute value mode) button
Press and light up this button to set the mode of manual adjustment with the WHITE, BLACK, FLARE, BLACK GAMMA, and DETAIL knobs from Relative mode to Absolute mode.
In the following cases, Relative mode is automatically selected (the lit button goes dark).
- When an automatic setup (level, white, black) is completed.
- When a scene file is retrieved.
- When the adjustment mode is switched between the flare balance and black balance by pressing the FLARE button.
- When the controlled CCU/HDCU is changed due to the RCP Assign settings of the master setup unit (MSU).

When the PANEL ACTIVE button is out, or one of the PARA, MASTER, or SLAVE buttons is lit, Relative mode is automatically selected and this ABSOLUTE button is not operative.

❸ WHITE (white balance manual adjustment) knobs
Used to manually adjust the white balance. From the left, the knobs are for R, G, and B signal adjustment.

❹ BLACK/FLARE (black balance/flare balance manual adjustment) knobs
Used to manually adjust the black balance (when the FLARE button is out) or the flare balance (when the FLARE button is lit).
From the left, the knobs are for R, G, and B signal adjustment.

❺ Spare button
For future use.

❻ DETAIL adjustment knob
Turn to adjust the detail level.

❼ BLACK GAMMA adjustment knob
Turn to adjust the black gamma.

13 Camera number/tally indication window
The number of the camera being controlled from this panel is displayed in orange.
When a red tally signal is sent to the camera, the number is displayed in black and the background of the number lights in red.
When a green tally signal is sent to the camera, the number is displayed in black and the background of the number lights in green.
When both the red and green tally signals are simultaneously sent, the left half of the background lights in red and the right half lights in green.

14 NETWORK indicator
Indicates the status during connection to an Ethernet system.

Lit: Normal connection to the control device (CCU/HDCU) is established.
Flashing: There is no connection to the control device (CCU/HDCU).
Out: No camera network connection is established, or settings for connection to an Ethernet system are not configured.

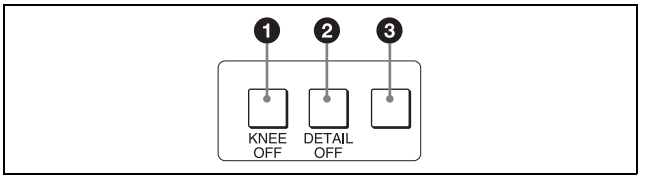
15 ALARM indicator
Lights in red when trouble occurs in the camera system and the self-diagnostic function activates at the video camera head or the CCU/HDCU.

16 OPT (optical) indicators
When this panel is used in a camera system with optical fiber connection, indicates the reception status of the optical signal (the reception level).
The CAM indicator shows the reception status for the CCU/HDCU-to-camera link. The CCU indicator shows the reception status for the camera-to-CCU/HDCU link.
Green: Good reception
Orange: Weakened reception
Red: Severely weakened reception
Out: Connection problem, or no optical fiber connection

17 PANEL ACTIVE button
Press and light up this button to enable control (panel active condition) of the camera system connected to this panel. The IRIS/MB ACTIVE button will also be lit at the same time.
If you press this button so that it goes dark, the panel will be locked, preventing accidental misoperation.

18 CALL button
Press this button so that signal is sent to the camera and the CALL button on the camera lights. If the tally lamps on the camera and the red tally lamp on the CCU/HDCU were lit, they will go dark. Conversely, if they were out, they will light.
When the CALL button on the camera is pressed, the CALL button on this panel lights and a buzzer sounds.

19 Expanded camera/CCU function ON/OFF buttons (RCP-921 only)

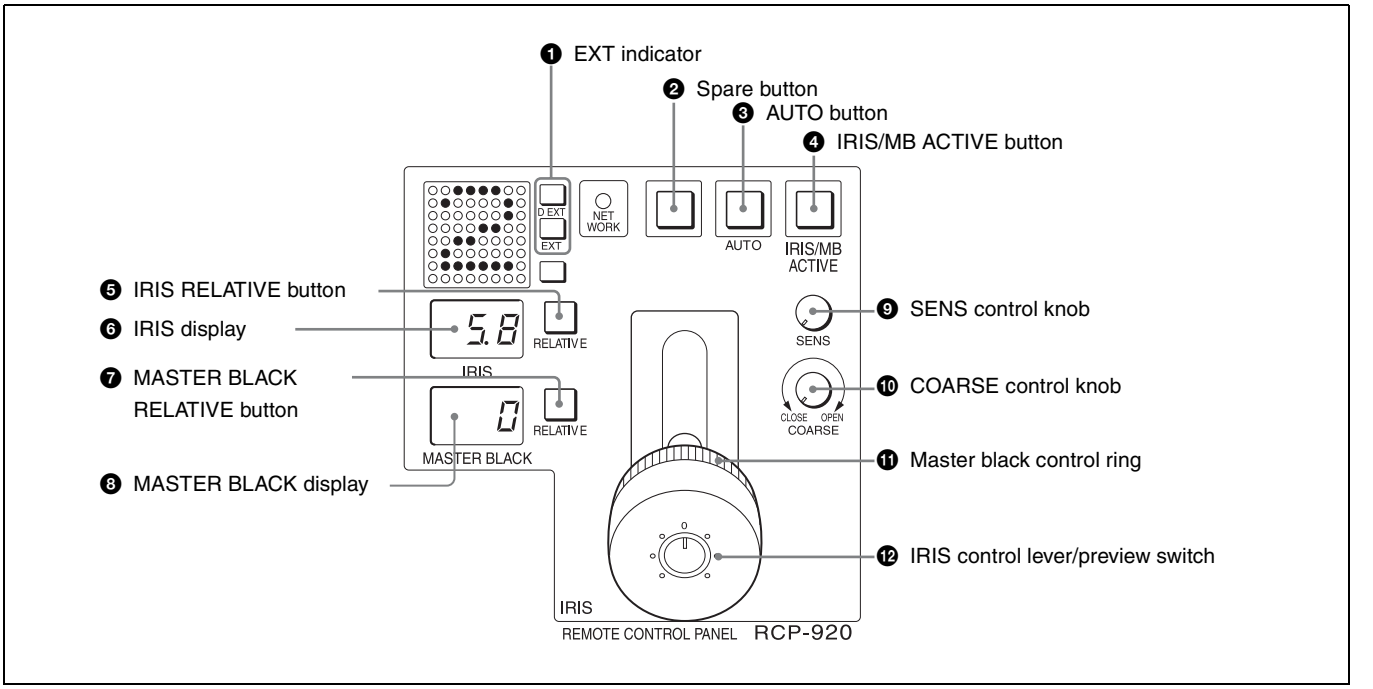


❶ KNEE OFF button
Press and light up this button to turn the knee function OFF.

❷ DETAIL OFF button
Press and light up this button to turn the detail function OFF.

❸ Spare button
For future use.

Iris/master black control block (RCP-920)



❶ EXT (lens extender) indicator
EXT: Lights when lens extender is used.
D EXT: Lights when digital extender function is ON in a camera equipped with that function.

❷ Spare button
For future use.

❸ AUTO button
Press and light up this button to automatically adjust the iris according to the amount of input light.
While the button is lit, the reference value for auto adjustment can be fine-adjusted in the range of ±1F.
If you press the button when lit, it goes dark and Manual iris adjustment is enabled.

❹ IRIS/MB ACTIVE (iris/master black active) button
Press and light up this button to enable iris, CLOSE button, and master black controls on the panel.
When the PANEL ACTIVE button is pressed, this button also lights up.

❺ IRIS RELATIVE button
When the IRIS/MB ACTIVE button is lit, the iris manual adjustment mode can be selected with this button. Press and light up the button for the Relative mode or press so that it goes dark for Absolute mode. When the IRIS/MB ACTIVE button is out, Relative mode is automatically selected and this button is not operative.

❻ IRIS display
Displays the F number of the current iris setting. When the lens is closed, “CL” is displayed.

❼ MASTER BLACK RELATIVE button
When the IRIS/MB ACTIVE button is lit, the master black adjustment mode can be selected with this button. Press and light up the button for the Relative mode or press so that it goes dark for Absolute mode. When the IRIS/MB ACTIVE button is out, Relative mode is automatically selected and this button is not operative.

❽ MASTER BLACK display
Displays the current master black setting in the range from –99 to +99.

❾ SENS (sensitivity) control knob
Used for manual iris adjustment in Absolute mode. This control is not operative when Relative mode is selected.

See the table “Iris adjustment functions” (page 54).

❿ COARSE control knob
Used for manual iris adjustment.

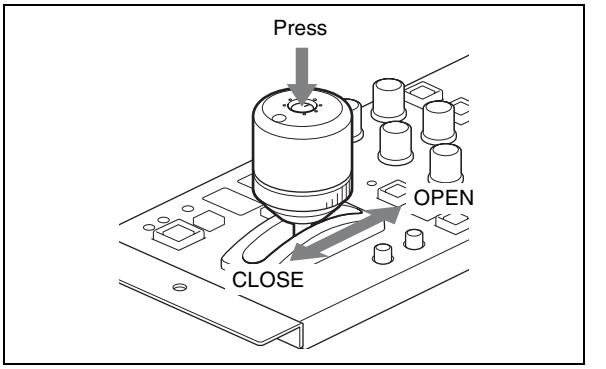
See the table “Iris adjustment functions” (page 54).

⓫ Master black control ring
Turn to manually adjust the master black level.
The setting is displayed on the MASTER BLACK display.

⓬ IRIS control lever/preview switch
When the AUTO button is out, you can adjust the iris manually by moving the lever.
When the AUTO button is lit, the reference value for automatic iris adjustment can be set in a range of ±1F with this lever.

Press the switch axially to output preview key signals from the EXT I/O connector.

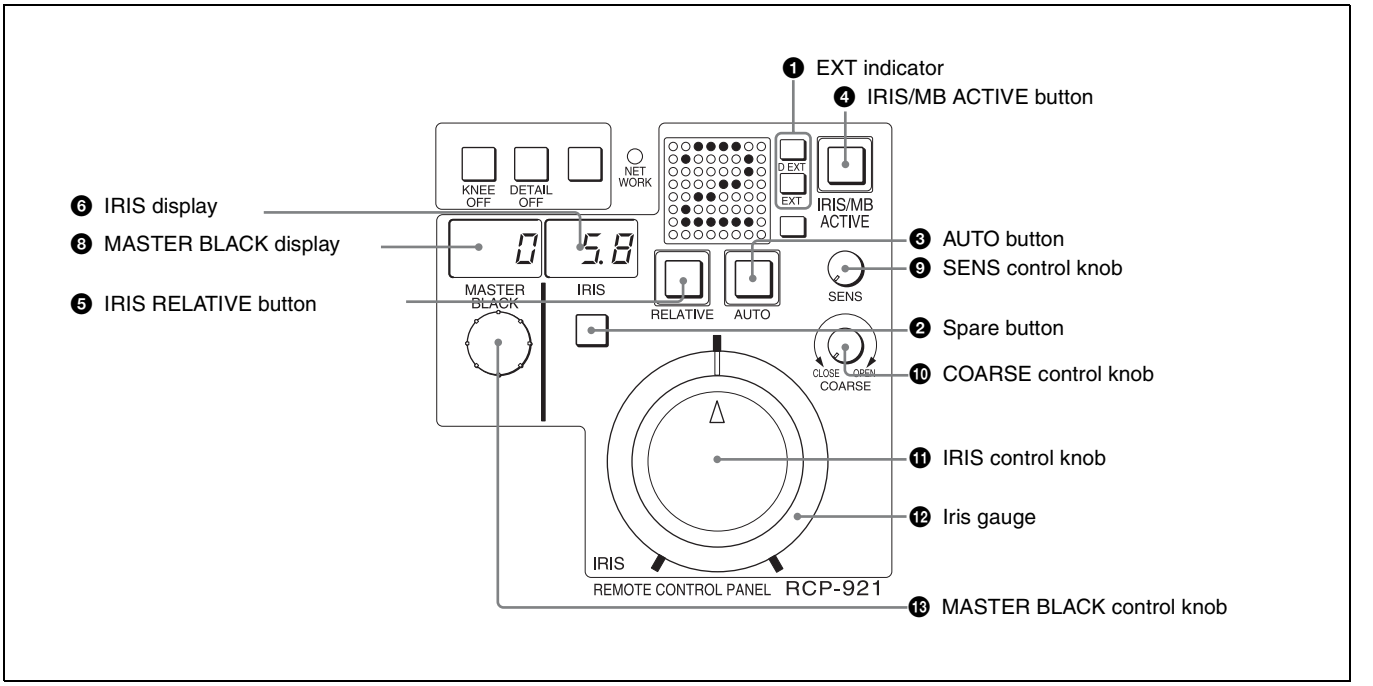
See the table "Iris adjustment functions" (page 54).



Iris adjustment functions

	Relative mode (IRIS RELATIVE button lit)	Absolute mode (IRIS RELATIVE button out)
IRIS lever (RCP-920) IRIS control knob (RCP-921)	Adjusts the iris with relative values within 1/4 of the total range from OPEN to CLOSED.	Adjusts the iris within the variable range set by the SENS and COARSE controls.
COARSE control knob	Adjusts the total range from OPEN to CLOSED in relative values.	Sets the lower limit for CLOSED.
SENS control knob	Does not function.	Sets the upper limit for OPEN, referenced to the CLOSED value set by the COARSE control.

Iris/master black control block (RCP-921)



Parts ❶ through ⓾ have the same function as shown for the RCP-920.

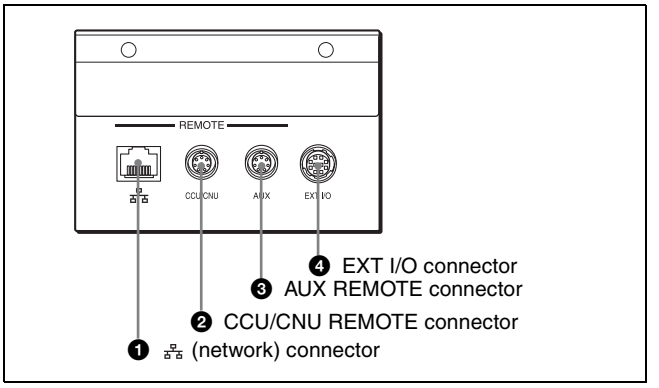
⓫ IRIS control
When the AUTO button is out, you can adjust the iris manually by turning the control.
When the AUTO button is lit, the reference value for automatic iris adjustment can be set in a range of ±1F with this control.

See the table "Iris adjustment functions" (page 54).

⓬ Iris gauge
The white line on the gauge provides a click position for the IRIS control. Turn the gauge to set the line to the most frequently used iris position, and it can be used as the reference for manual iris adjustment.
The gauge rotates infinitely in either direction. When no click position is required, set the line outside the rotation range of the IRIS control.

⓭ MASTER BLACK control knob
Manually adjust the master black level.
The setting is displayed on the MASTER BLACK display.

Connector Panel



❶ (network) connector (8-pin RJ-45)
Used for establishing an Ethernet connection.
Connect to the network (10BASE-T/100BASE-TX) hub using a network cable (shielded type with Category 5 and higher). Through this connector, you can receive power from devices, such as hubs supporting PoE, that are compatible with IEEE802.3af standard.

CAUTION

For safety, do not connect the connector for peripheral device wiring that might have excessive voltage to this port.
Follow the instructions for this port.

ATTENTION

Par mesure de sécurité, ne raccordez pas le connecteur pour le câblage de périphériques pouvant avoir une tension excessive à ce port.
Suivez les instructions pour ce port.

ACHTUNG

Aus Sicherheitsgründen nicht mit einem Peripheriegerät-Anschluss verbinden, der zu starke Spannung für diese Buchse haben könnte.
Folgen Sie den Anweisungen für diese Buchse.

❷ CCU/CNU REMOTE (camera control unit/camera command network unit remote) connector (8-pin multiconnector, female)
Connects to the RCP/CNU connector of the camera control unit or the RCP connector of the camera command network unit.

❸ AUX REMOTE (auxiliary remote) connector (8-pin multiconnector, female)
Connects to the RCP-700/701.

Note

The AUX REMOTE connector supplies power to the remote control panel (RCP). Do not connect anything other than the RCP to this connector.

❹ EXT I/O connector (10-pin, male)
Supplies preview signals.

Menu Configuration and Basic Operation

The RCP-920/921 provides menu operations for various functions such as adjustments of system equipment.

Basic operation

In the factory default condition, the first page of the paint menu appears on the LCD panel when power is supplied. During subsequent use, the last used menu page will appear.

For information on how to switch from and to other menu pages, see "Menu transition diagram" (page 59).

Paint menu

1 Display the menu.

The paint menu appears when power is supplied.
To call up other paint menu pages, press ▲ or ▼ on the MENU UP/DOWN button in the paint control block.

2 Set or adjust the item.

Turn the paint control for the respective setting to adjust the value (or select a setting).

Note

In the following cases, some items cannot be operated from the paint menu.

Button status	Unavailable items
ABSOLUTE button: Lit	WHITE COLOR TEMP DETAIL LEVEL
ABSOLUTE button: Lit FLARE button: Out	BLACK
ABSOLUTE button: Lit FLARE button: Lit	FLARE
ABSOLUTE button: Lit SD button: Out[1)]	DETAIL LEVEL
ABSOLUTE button: Lit SD button: Lit[1)]	SD DETAIL LEVEL

1) Only when an SD function is assigned to either of the spare buttons. You can assign an SD function to the spare button in the SW ASSIGN menu of the configuration menu.

Configuration menu

1 Display the configuration menu.

Press the ENTER button once to go to the top page of the paint menu.
Press the ENTER button again and hold it for at least 1 second. The top page of the configuration menu appears.

2 Go to the page with the item to be set.

Turn the right paint control to move the cursor to the setting or adjustment item that you want to set, and press the ENTER button. A display for the respective setting appears. Use the ▲ and ▼ buttons as required to move between pages.

3 Select the item.

Turn the paint control to move the cursor to the item and press the ENTER button. The cursor shape becomes "?."

4 Set or adjust the item.

Turn the right paint control to adjust the value (or select a setting), and press the ENTER button. The change becomes active, and the cursor shape returns to ">."

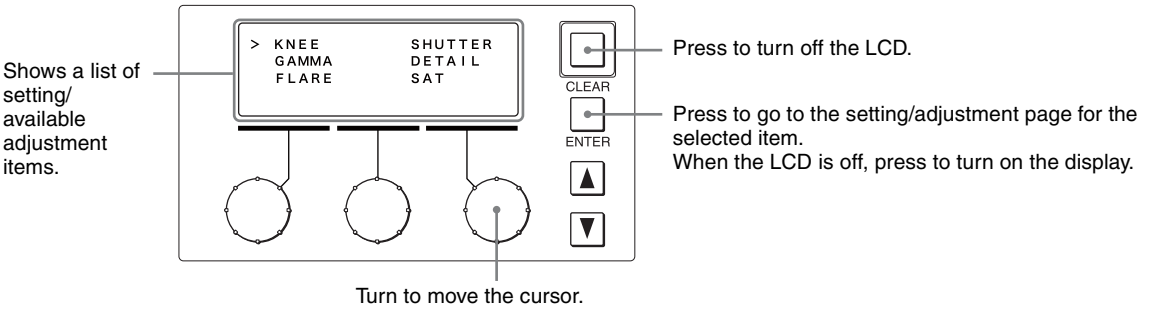
Note

For pages which contain a "SET" item, any changes on the page will not become active until confirmed by the setting procedure. To do this, move the cursor to "SET" and press the ENTER button twice.

Basic configuration of menu pages

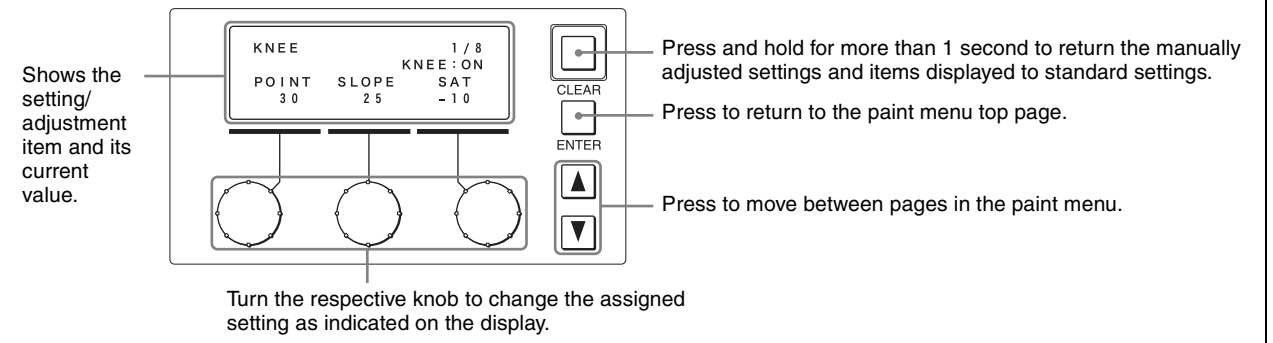
Paint menu

Top page



Setting/adjustment page

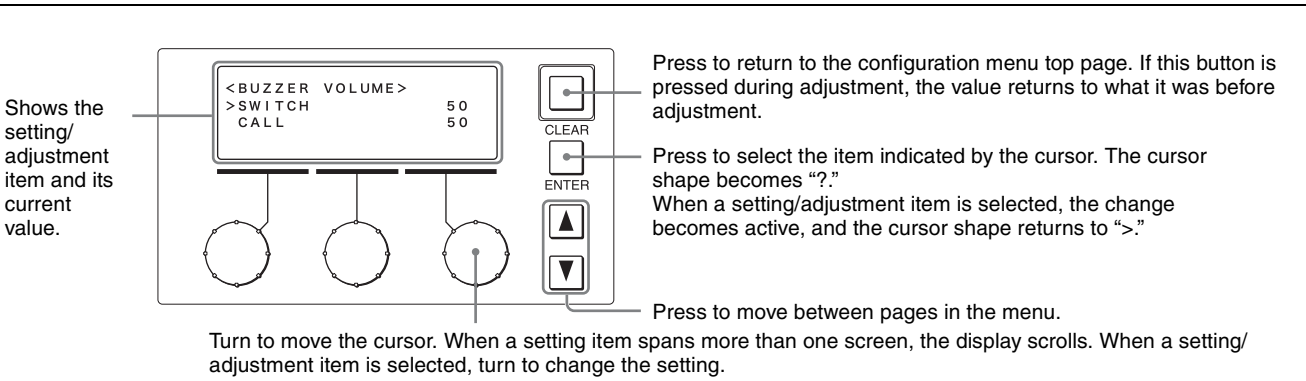
Example: Knee point adjustment page (accessed by selecting KNEE from the paint menu top page)



Configuration menu

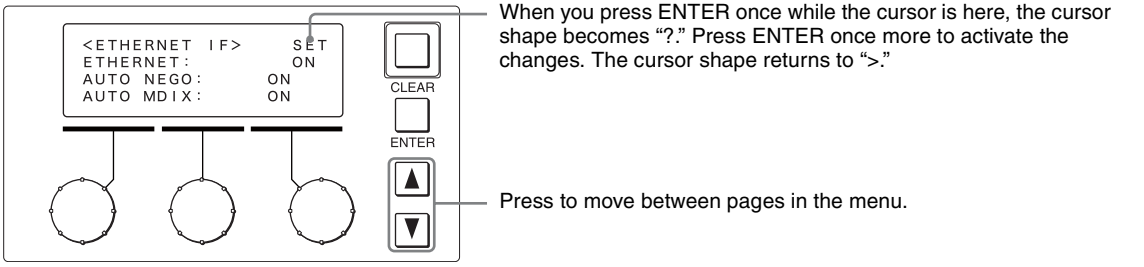
Setting/adjustment page

Example: VR SETTING page



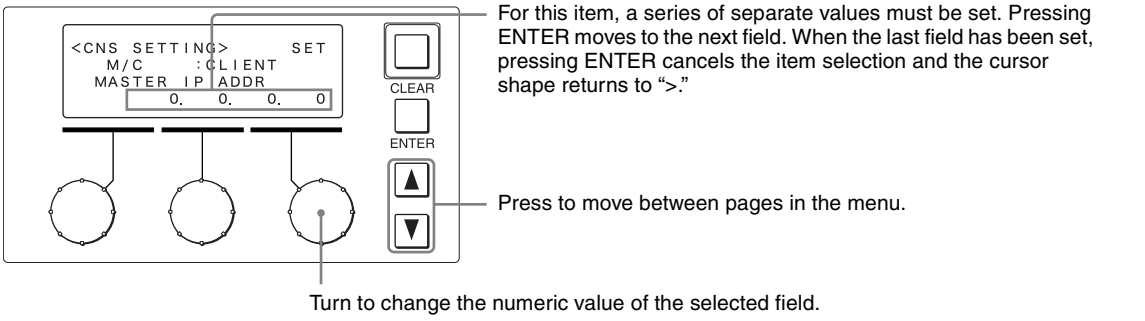
Page with SET item

For pages which have a “SET” item, changes must be confirmed by the setting procedure before they become active.
Otherwise the changes will be lost when switching to another page.
Example: ETHERNET IF page

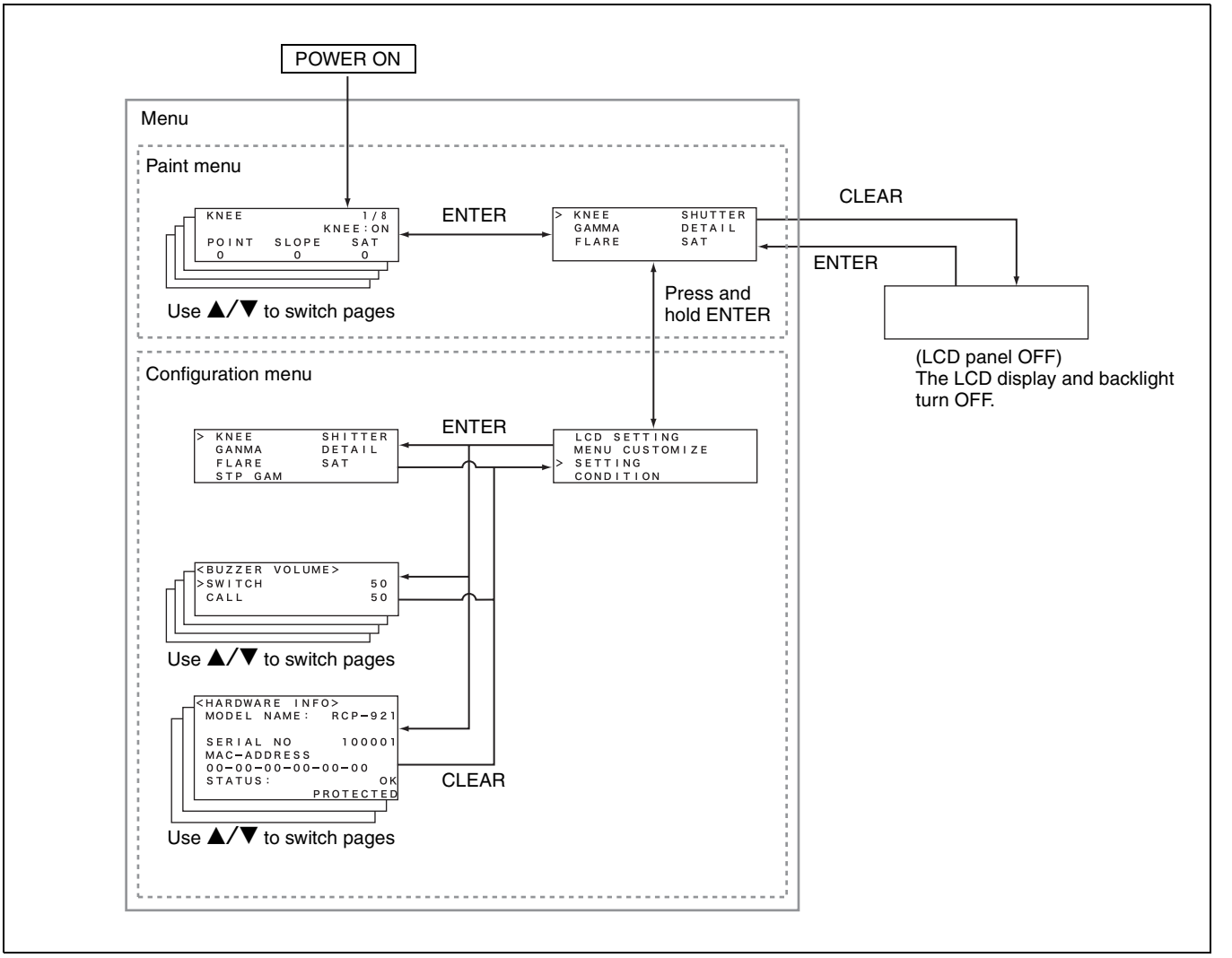


Entering a series of numeric values

Example: CNS SETTING page



Menu transition diagram



Menu Items

For details on the respective functions, see the operation manual of the connected camera or CCU.

Paint menu

Primary menu	Secondary menu	Operation/ adjustment item	Settings	Function	Factory default
TOP MENU	—	—	—	Lists items on the paint menu	KNEE/GAMMA/FLARE/ SHUTTER/DETAIL/SAT
SELECT MENU	KNEE	Point	—	Adjusts master knee point	—
		Slope	—	Adjusts master knee slope	—
		Sat	—	Adjusts knee saturation	—
	GAMMA	R	—	Adjusts R channel gamma	—
		Master	—	Adjusts master gamma	—
		B	—	Adjusts B channel gamma	—
	FLARE	R	—	Adjusts R channel flare	—
		G	—	Adjusts G channel flare	—
		B	—	Adjusts B channel flare	—
	BLACK	R	—	Adjusts R channel black	—
		G	—	Adjusts G channel black	—
		B	—	Adjusts B channel black	—
	SHUTTER	Mode	—	Selects shutter mode	—
		—	—	—	—
		Speed[1)]	—	Selects shutter speed/ECS frequency/number of slow shutter frames	—
	DETAIL	Level	—	Adjusts detail level	—
		Limit	—	Adjusts detail limit	—
		Crisp	—	Adjusts crispening	—
	SAT	Saturation	—	Adjusts saturation level	—
		—	—	—	—
		—	—	—	—
	STP GAM	Step[1)]	—	Selects step gamma	—
		—	—	—	—
		—	—	—	—
	WHITE	R	—	Adjusts R channel white	—
		G	—	Adjusts G channel white	—
		B	—	Adjusts B channel white	—
	C TEMP	—	—	—	—
		Bal	—	Color temperature compensation	—
		C.Temp	—	Adjusts color temperature	—
	PHASE	H Coarse	—	Adjusts H Phase	—
		H Fine	—	Adjusts H Phase fine	—
		SC	—	Adjusts SC Phase	—
	SKIN DTL	Level	—	Adjusts skin detail level	—
		—	—	—	—
		—	—	—	—

Primary menu	Secondary menu	Operation/ adjustment item	Settings	Function	Factory default
SELECT MENU (Continue)	SD DTL	Level	—	Adjusts SD detail level	—
		Limit	—	Adjusts SD detail limit	—
		Crisp	—	Adjusts SD detail crispening	—
	AUTO IRIS	Level	—	Adjusts auto iris level	—
		Ratio	—	Adjusts auto iris APL ratio	—
		Gain	—	Adjusts auto iris gain	—
	SSM	—	—	—	—
		—	—	—	—
		Flicker Reduce	ON/OFF	Sets SuperMotion flicker reduction function	—
	M.WHITE	Master White Gain	Master White Gain	Adjusts master white gain	—
		—	—	—	—
		—	—	—	—

1) Only the setting value is displayed. The item name is not displayed.

Configuration menu

Primary menu	Secondary menu	Operation/ adjustment item	Settings	Function	Factory default
LCD SETTING		BRIGHT	0 to 99	Sets backlight brightness for LCD	50
		CONTRAST	0 to 99	Sets LCD contrast	50
MENU CUSTOMIZE				Sets items displayed on paint menu top page	KNEE/GAMMA/ FLARE/ SHUTTER/ DETAIL/SAT
SETTING	SW ASSIGN[1)]	SW01	5600K/AT KNEE/ SKIN DTL/DTL GATE/SAT/ B.GAM/IRIS REL/ SD/KNEE OFF/ GAM OFF/DTL OFF/W.CLP OFF/ CLOSE/SDDTL OFF/SEQ	Sets function assignments for each button	5600K
		SW02			AT KNEE
		SW03			SKIN DTL
		SW04			DTL GATE
		SW05			SAT
		SW06			B.GAM
		SW07			—
		SW08			—
		SW09			IRIS REL[2)]
		SW10[2)]			KNEE OFF
		SW11[2)]			DTL OFF
		SW12[2)]			—
		SW13[2)]			—

Primary menu	Secondary menu	Operation/ adjustment item	Settings	Function	Factory default
SETTING (Continue)	VR REL MODE SET[1)]	WHITE	Select from 1/1, 1/2, or 1/4	Sets variable range for white balance in Relative mode	1/2
		BLACK (FLARE)	Select from 1/1, 1/2, or 1/4	Sets variable range for black (flare) balance in Relative mode	1/2
		DETAIL	Select from 1/1, 1/2, or 1/4	Sets variable range for detail level in Relative mode	1/2
		B.GAM	Select from 1/1, 1/2, or 1/4	Sets variable range for black gamma in Relative mode	1/2
	RCP No. SET	RCP No.	1 to 24	Specifies System Number (RCP Number) of RCP unit[3)]	—
	PREVIEW	CONTACT	ON/OFF	Sets function for preview signal output from EXT I/O connector on RCP	ON
		CCU	ON/OFF	Sets function for preview signal output from CCU	OFF
		S-BUS	ON/OFF	Sets function for preview signal output to S-BUS system	OFF
	LED BRIGHTNESS	SWITCH/LED	0 to 99	Sets lighted switch and LED brightness	50
		TALLY	0 to 99	Sets tally indication window brightness	50
		7SEGMENT	0 to 99	Sets brightness for 7-segment LED display (MASTER GAIN/ND/CC FILTER/IRIS/MASTER BLACK)	50
	BUZZER VOLUME	SWITCH	0 to 99	Sets volume of the sound emitted when a switch on the RCP is pressed	50
		CALL	0 to 99	Sets call volume of buzzer	50
	TIME	DATE	XXXX / XX / XX	Sets date	—
		TIME	XX : XX	Sets time	—
		TIME ZONE	COUNTRY	Sets time zone	(GMT) London
	SECURITY MODE	MODE	NORMAL/ ENGINEER	Specifies security level	NORMAL
		SET	—	Specifies mode	—
	CNS SETTING[1)]	CNS MODE	LEGACY/ BRIDGE/MCS	Sets camera network system connection mode LEGACY: System connection using conventional 700 protocol cable BRIDGE: Mode for one-to-one connections using the network MCS: Mode for multi-camera systems using the network	LEGACY
		(Sub mode) LEGACY: None BRIDGE: CONNECT MCS: M/C	CONNECT: PASSIVE/ ACTIVE/SEMI-AT	Sets submode for bridge mode PASSIVE: Waits for connection ACTIVE: Actively connects SEMI-AT: Semi-automatic mode that switches between PASSIVE/ACTIVE based on device connected via 700 protocol	SEMI-AT
			M/C: CLIENT	Sets submode for multi-camera system mode	CLIENT
		MASTER IP ADDR	xxx.xxx.xxx.xxx	Sets master IP address of multi-camera system mode	0.0.0.0
		TARGET IP ADDR	xxx.xxx.xxx.xxx	Sets IP address for connection target in bridge mode	0.0.0.0

Primary menu	Secondary menu	Operation/ adjustment item	Settings	Function	Factory default
SETTING (Continue)	ETHERNET IF[1)]	ETHERNET	ON/OFF	Turns Ethernet connection ON/OFF	OFF
		AUTO NEGO	ON/OFF	Turns the Auto Negotiation function ON/OFF	ON
		AUTO MDIX	ON/OFF	Turns the AUTO MDI/MDIX function ON/OFF	ON
		SPEED[4)]	10M/100M	Sets the connection speed	100M
		DUPLEX[4)]	HALF/FULL	Sets the connection to full duplex or half duplex	FULL
		MDI/MDIX[4)]	MDI/MDIX	Sets MDI/MDIX	MDI
	TCP/IP SETTING[1)]	IP ADDRESS	xxx.xxx.xxx.xxx	Sets the IP address	0.0.0.0
		SUBNET MASK	xxx.xxx.xxx.xxx	Sets the subnet mask	0.0.0.0
		DEFAULT GATEWAY	xxx.xxx.xxx.xxx	Sets the default gateway	0.0.0.0
	ALL RESET[1)]	ALL RESET	—	Returns all configuration menu settings to factory defaults	—
	Shutter Display	Angle	ON/OFF	Turns the angle display function for shutter display ON/OFF	OFF
CONDITION	HARDWARE INFO	Model name	—	Shows model name	—
		Serial No.	—	Shows serial number	—
		Mac-address	—	Shows Mac address	—
	SOFTWARE INFO	Main Version	—	Shows main program version	—
		Main Release Date	—	Shows main program release date	—
		Main Comment	—	Shows main program ROM comments	—
		PLD Version	—	Shows PLD program version	—
	RCP DATA/ TIME	Date	—	Shows date setting	—
		Time	—	Shows time setting	—
		TimeZone	—	Shows time zone setting	—
	CNS SETTING[1)]	CONNECT	—	Shows status of connection to camera network system	—
		CNS MODE	—	Shows mode of connection to camera network system	—
		RCP No.	—	Shows RCP unit's system number (RCP number)	—
		TARGET/ MASTER IP ADDR	—	Shows IP address of connection target BRIDGE: TARGET IP ADDR MCS: MASTER IP ADDR	—
	ETHERNET IF[1)]	LINK	—	Shows Ethernet connection status	—
		ETHERNET	—	Shows whether Ethernet function is enabled/disabled	—
		AUTO NEGO	—	Shows whether Auto Negotiation function is ON/OFF	—
		AUTO MDIX	—	Shows whether AUTO MDI/MDIX function is ON/OFF	—
		SPEED	—	Shows current connection speed	—
		DUPLEX	—	Shows current full/half duplex status	—
		MDI/MDIX	—	Shows current MDI/MDIX status	—

Primary menu	Secondary menu	Operation/ adjustment item	Settings	Function	Factory default
CONDITION (Continue)	TCP/IP SETTING[1)]	IP ADDR	—	Shows assigned IP address	—
		SUBNET MASK	—	Shows configured subnet mask	—
		DEFAULT GATEWAY	—	Shows configured default gateway	—

1) Can only be displayed or configured if ENGINEER is selected as MODE on SECURITY MODE screen.
2) RCP-921 only.
3) Only enabled if CNS MODE in CNS SETTING is MCS.
4) Fixed at AUTO when AUTO NEGO is set to ON.

Items available for MENU CUSTOMIZE

Display	Function	Left adjustment knob	Center adjustment knob	Right adjustment knob
K N E E	KNEE	POINT	SLOPE	SAT
G A M M A	GAMMA	Rch	Master	Bch
F L A R E	FLARE	Rch	Gch	Bch
B L A C K	BLACK	Rch	Gch	Bch
S T P G A M	STEP GAMMA	STEP		
S H U T T E R	SHUTTER	SELECT		SPEED
D E T A I L	DETAIL	LEVEL	LIMIT	CRISP
S A T	SATURATION	SATURATION		
W H I T E	WHITE	Rch	Gch	Bch
C . T E M P	COLOR TEMP		BAL	C.TEMP
P H A S E	H/SC PHASE	H COARSE	H FINE	SC
S K I N D T L	SKIN DETAIL	LEVEL		
S D D T L	SD DETAIL	LEVEL	LIMIT	CRISP
A . I R I S	AUTO IRIS	LEVEL	RATIO	GAIN
S S M	SUPERMOTION			Flicer Reduce
M . W H I T E	MASTER WHITE GAIN	M.White Gain		
(Blank)	(No function assignment)	—	—	—

Initial Settings

Configuring the RCP-920/921 Operating Environment

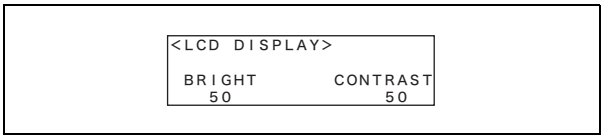
The RCP configuration menu allows you to configure settings on the RCP-920/921 such as the internal clock, buzzer volume, and LED and LCD brightness.

To adjust the LCD

You can adjust the brightness and contrast for the menu display panel.

1 Move the cursor to LCD SETTING in the RCP configuration menu, and press ENTER button.

The LCD settings screen appears.



2 Turn the left adjustment knob to adjust the brightness, and turn the right adjustment knob to adjust the contrast.

3 Press CLEAR button.

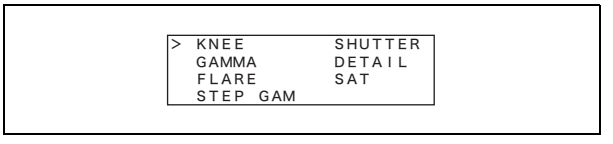
The first screen of the RCP configuration menu reappears.

To customize the paint menu

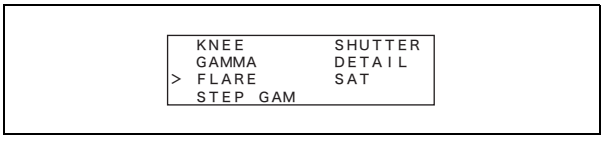
You can select up to eight setting items to appear in the paint menu.

1 Move the cursor to MENU CUSTOMIZE in the RCP configuration menu, and press ENTER button.

The paint menu customization screen appears.

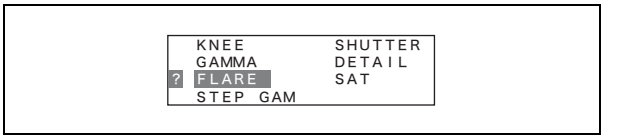


2 Turn the right adjustment knob to move the cursor to the item you want to change.

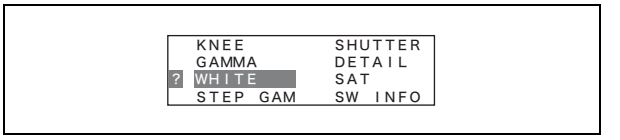


3 Press ENTER button to enable configuration.

The cursor appears as "?" and the selected item flashes.

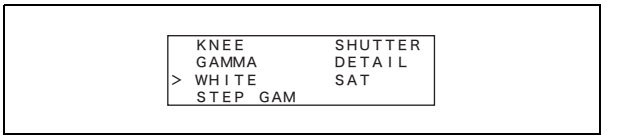


4 Turn the right adjustment knob to change the setting item.



5 Press ENTER button to confirm the selection.

The cursor appears as ">" again.



6 Repeat steps **2** to **5** for each paint menu item you want to change.

7 Press CLEAR button.

The first screen of the RCP configuration menu reappears.

To set the clock

The RCP-920/921 has an internal clock. Perform the following steps to set the clock.

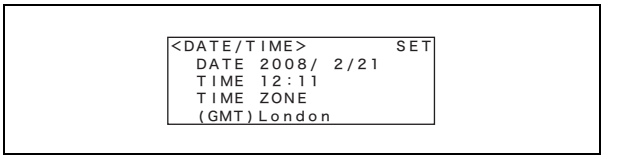
1 Move the cursor to SETTING in the RCP configuration menu, and press ENTER button.

The settings and adjustment screens appear.

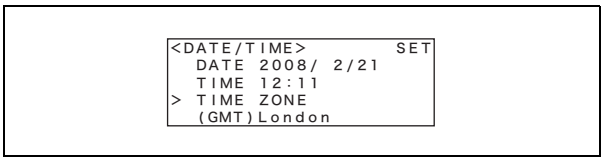
2 Use the ▲ and ▼ buttons to move through the settings and adjustment screens, and display the <DATE/TIME> page.

Note

The LCD can only display up to four setting items at one time. If a page has more than four items, turn the right adjustment knob to scroll the page.



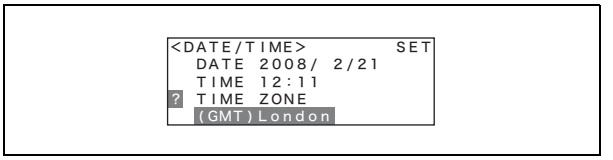
3 Turn the right adjustment knob to move the cursor to TIME ZONE.



4 Set the time zone.

① Press ENTER button to enable configuration.
The cursor appears as "?" and the selected time zone flashes.

② Turn the right adjustment knob to change the time zone, and press ENTER button.
The time zone is set.



5 Set the date.

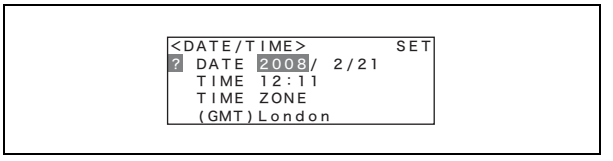
① Turn the right adjustment knob to move the cursor to DATE.

② Press ENTER button to enable configuration.
The cursor appears as "?" and the year setting flashes.

③ Turn the right adjustment knob to change the year setting, and press ENTER button.
The month setting flashes.

④ Turn the right adjustment knob to change the month setting, and press ENTER button.
The day setting flashes.

⑤ Turn the right adjustment knob to change the day setting, and press ENTER button.
The date is set.



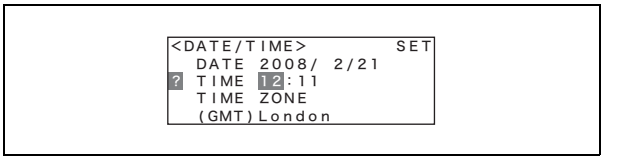
6 Set the time.

① Turn the right adjustment knob to move the cursor to TIME.

② Press ENTER button to enable configuration.
The cursor appears as "?" and the hour setting flashes.

③ Turn the right adjustment knob to change the hour setting, and press ENTER button.
The minute setting flashes.

④ Turn the right adjustment knob to change the minute setting, and press ENTER button.
The time is set.

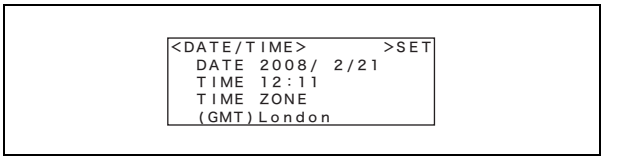


7 Save the date and time settings.

① Turn the right adjustment knob to move the cursor to SET in the upper right of the screen.

② Press ENTER button to enable configuration.
The cursor appears as "?."

③ Press ENTER button again to save the settings.



8 Press CLEAR button.

The first screen of the RCP configuration menu reappears.

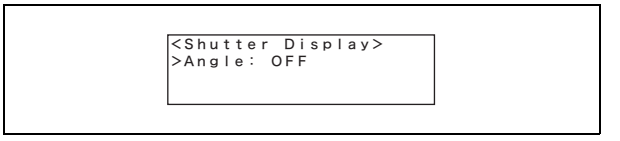
To change the shutter display to an angle value

You can change settings on the RCP-920/921 to change the Step Shutter display to an angle value.

1 Move the cursor to SETTING in the RCP configuration menu, and press ENTER button.

The settings and adjustment screens appear.

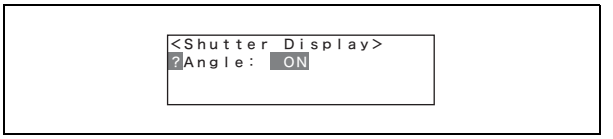
2 Use the ▲ and ▼ buttons to move through the settings and adjustment screens, and display the <Shutter Display> page.



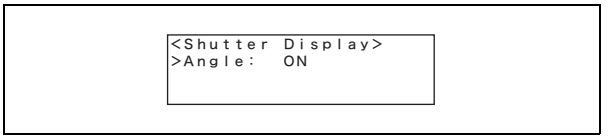
3 Change the shutter display setting.

① Press ENTER button to enable configuration.
The cursor appears as "?" and the setting flashes.

② Turn the right adjustment knob to change the setting, and press ENTER button.

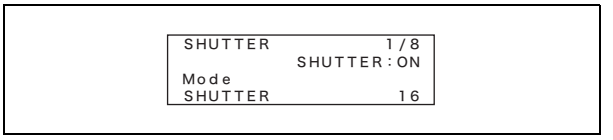


The shutter display setting is changed.



4 Press CLEAR button.

The first screen of the RCP configuration menu reappears.
The SHUTTER display on the SHUTTER page of the paint menu will be displayed as an angle (degree units).



To change the RCP number

When using the RCP-920/921 in a multi-camera network system, you must assign the unit a unique device number. When connecting the unit to a CCU directly or connecting the unit to a CNU, this configuration is not necessary.

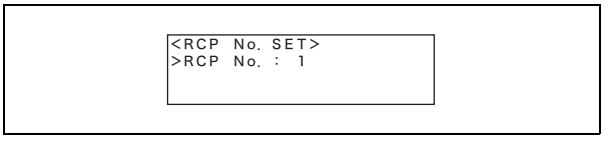
Note

Malfunctions may occur if you assign the RCP a number that is already in use by another device in a multi-camera system connected via Ethernet. Be sure to assign a different number for each device.

1 Move the cursor to SETTING in the RCP configuration menu, and press ENTER button.

The settings and adjustment screens appear.

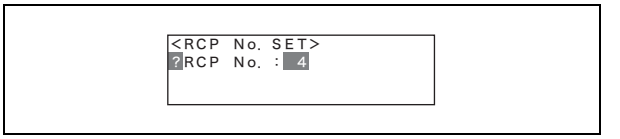
2 Use the ▲ and ▼ buttons to move through the settings and adjustment screens, and display the <RCP No. SET> page.



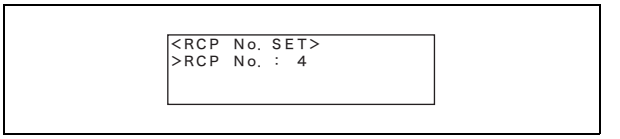
3 Change the RCP number setting.

① Press ENTER button to enable configuration.
The cursor appears as "?" and the setting flashes.

② Turn the right adjustment knob to change the setting, and press ENTER button.



The RCP number setting is changed.



4 Press CLEAR button.

The first screen of the RCP configuration menu reappears.

To change the output destination for previews (RCP-920)

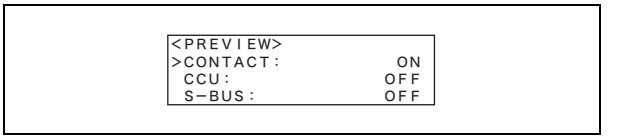
When you press the IRIS control lever/preview switch on the RCP-920, preview key signals are output. You can enable or disable the output settings for destinations individually.
The output destinations you can configure are as follows.

- EXT I/O connector on the RCP unit (Factory setting: ON)
- External output connector on the CCU (Factory setting: OFF)
- S-BUS system via the CNU (Factory setting: OFF)

1 Move the cursor to SETTING in the RCP configuration menu, and press ENTER button.

The settings and adjustment screens appear.

2 Use the ▲ and ▼ buttons to move through the settings and adjustment screens, and display the <PREVIEW> page.



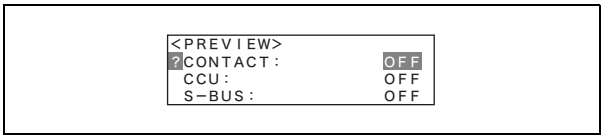
3 Turn the right adjustment knob to move the cursor to the preview output destination you want to configure.

To configure the EXT I/O connector on the RCP unit, move the cursor to CONTACT.

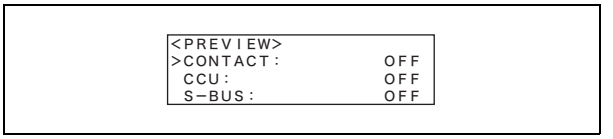
4 Change the preview output setting.

① Press ENTER button to enable configuration.
The cursor appears as "?" and the setting flashes.

② Turn the right adjustment knob to change the setting, and press ENTER button.



The preview output setting is changed.



5 Press CLEAR button.

The first screen of the RCP configuration menu reappears.

To adjust LED brightness

You can adjust the brightness of buttons and the LEDs in the tally indication window on the RCP-920/921.

1 Move the cursor to SETTING in the RCP configuration menu, and press ENTER button.

The settings and adjustment screens appear.

2 Use the ▲ and ▼ buttons to move through the settings and adjustment screens, and display the <LED BRIGHTNESS> page.

3 Turn the right adjustment knob to move the cursor to the item you want to configure.

The items you can configure are as follows.
SWITCH/LED: Adjusts the brightness for the button LEDs and the OPT and ALARM indicators.
TALLY: Adjusts the brightness for the LEDs in the camera number/tally indication window.
7SEGMENT: Adjusts the brightness for the LED number displays of the ND/CC filter, MASTER GAIN, IRIS, and MASTER BLACK indicators.

4 Set the brightness for each LED.

① Press ENTER button to enable configuration. The cursor appears as "?" and the setting flashes.

② Turn the right adjustment knob to change the setting, and press ENTER button.

The brightness is set.

5 Press CLEAR button.

The first screen of the RCP configuration menu reappears.

To adjust the buzzer volume

When a call signal is received on the RCP-920/921 or the panel is operated, the buzzer will emit a sound. You can adjust the buzzer volume as necessary.

1 Move the cursor to SETTING in the RCP configuration menu, and press ENTER button.

The settings and adjustment screens appear.

2 Use the ▲ and ▼ buttons to move through the settings and adjustment screens, and display the <BUZZER VOLUME> page.

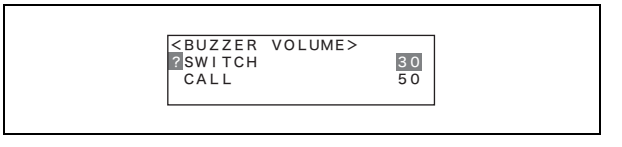
3 Turn the right adjustment knob to move the cursor to the item you want to configure.

The items you can configure are as follows.
SWITCH: Adjusts the buzzer volume for when the buttons on the operation panel are pressed.
CALL: Adjusts the buzzer volume for when call signals are received.

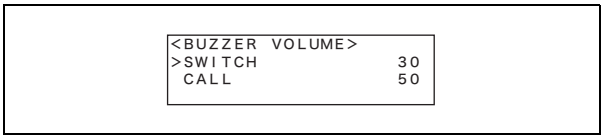
4 Set the buzzer volume for each item.

① Press ENTER button to enable configuration. The cursor appears as "?" and the setting flashes.

② Turn the right adjustment knob to change the setting, and press ENTER button.



The buzzer volume is set.



5 Press CLEAR button.

The first screen of the RCP configuration menu reappears.

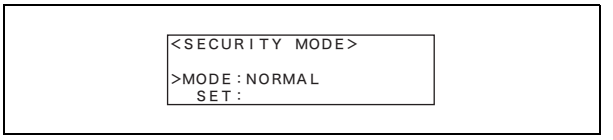
To change the security mode

The RCP-920/921 has an Engineer mode to limit access to certain settings. These settings cannot be configured unless Engineer mode is enabled.

1 Move the cursor to SETTING in the RCP configuration menu, and press ENTER button.

The settings and adjustment screens appear.

2 Use the ▲ and ▼ buttons to move through the settings and adjustment screens, and display the <SECURITY MODE> page.

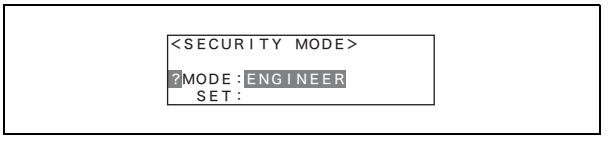


3 Turn the right adjustment knob to move the cursor to MODE.

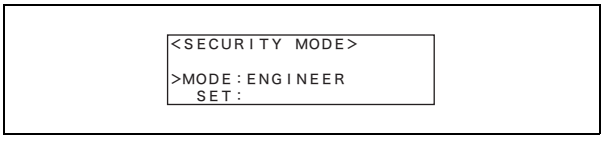
4 Change the security mode setting.

① Press ENTER button to enable configuration.
The cursor appears as "?" and the setting flashes.

② Turn the right adjustment knob to change the setting to ENGINEER, and press ENTER button.



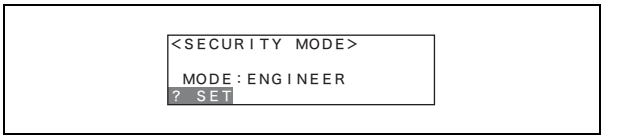
The security mode setting is changed.



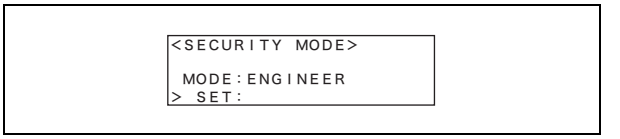
5 Save the security mode setting.

① Turn the right adjustment knob to move the cursor to SET.

② Press ENTER button to enable configuration.
The cursor appears as "?" and the setting flashes.



③ Press ENTER button again to save the settings.



6 Press CLEAR button.

The first screen of the RCP configuration menu reappears.

Note

The security mode returns to NORMAL when the unit is turned off.

To change switch assignments

You can change the functions of certain switches on the RCP-920/921 (the camera/CCU function ON/OFF buttons), and assign them different functions.

Note

This setting can only be configured in Engineer mode.

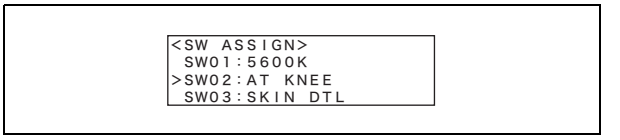
1 Move the cursor to SETTING in the RCP configuration menu, and press ENTER button.

The settings and adjustment screens appear.

2 Use the ▲ and ▼ buttons to move through the settings and adjustment screens, and display the <SW ASSIGN> page.

Note

The LCD can only display up to four setting items at one time. If a page has more than four items, turn the right adjustment knob to scroll the page.



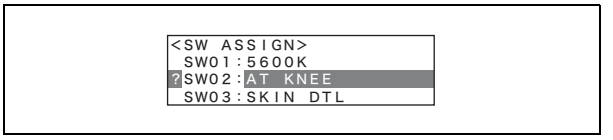
3 Turn the right adjustment knob to move the cursor to the switch you want to configure.

Note

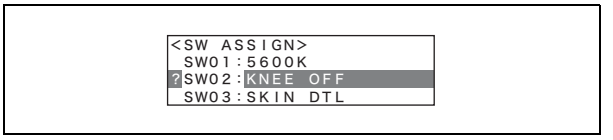
When you enter the settings configuration mode, the LEDs for all of the assignable switches dim temporarily, and only the switch selected for configuration with the cursor will remain lit. This allows you to confirm the switch for which you are currently changing the function.

4 Press ENTER button to enable configuration.

The cursor appears as "?" and the setting flashes.

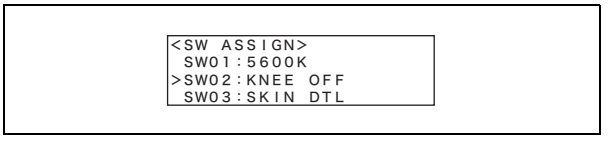


5 Turn the right adjustment knob to change the setting item.



6 Press ENTER button to confirm the selection.

The cursor appears as ">" again.



7 Repeat steps **3** to **6** for each switch you want to configure.

8 Press CLEAR button.

The first screen of the RCP configuration menu reappears.
Use the supplied function labels to relabel each switch for which the function has been changed.

To reset the settings in the RCP configuration menu

You can reset all the settings in the RCP configuration menu to their default configurations.

Note

This setting can only be configured in Engineer mode.

1 Move the cursor to SETTING in the RCP configuration menu, and press ENTER button.

The settings and adjustment screens appear.

2 Use the ▲ and ▼ buttons to move through the settings and adjustment screens, and display the <ALL RESET> page.

3 Reset the settings.

① Press ENTER button to enable configuration.
The cursor appears as "?" and the START? display flashes.

② Press ENTER button again.
OK appears, and all the settings are reset.
To cancel resetting, press CLEAR button when START? is displayed.

Note

The resetting procedure is complete when OK appears, and all the settings in the RCP configuration menu will be set to their factory default configurations.

4 Press CLEAR button.

The first screen of the RCP configuration menu reappears.

To change adjustment knob sensitivity

You can adjust the sensitivity of the WHITE, BLACK/FLARE, DETAIL, and BLACK GAMMA adjustment knobs when they are used in Relative mode.

Note

This setting can only be configured in Engineer mode.

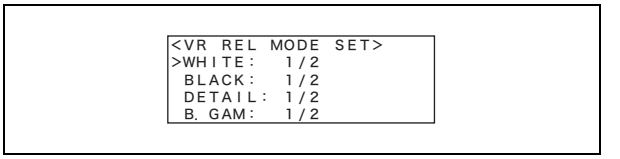
1 Move the cursor to SETTING in the RCP configuration menu, and press ENTER button.

The settings and adjustment screens appear.

2 Use the ▲ and ▼ buttons to move through the settings and adjustment screens, and display the <VR REL MODE SET> page.

Note

The LCD can only display up to four setting items at one time. If a page has more than four items, turn the right adjustment knob to scroll the page.

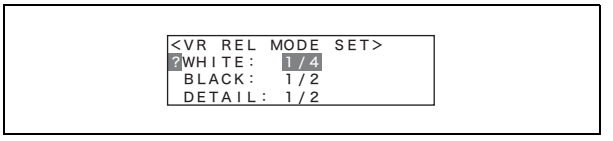


3 Turn the right adjustment knob to move the cursor to the item you want to change.

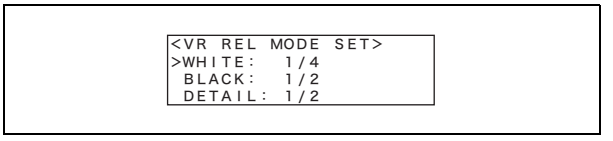
4 Change the sensitivity for each adjustment knob.

① Press ENTER button to enable configuration. The cursor appears as "?" and the setting flashes.

② Turn the right adjustment knob to change the setting, and press ENTER button.



The sensitivity is changed.



5 Press CLEAR button.

The first screen of the RCP configuration menu reappears.

To configure system connection settings

The RCP-920/921 supports system connections via the CCU/CNU REMOTE connector and connections to camera network systems via the Ethernet connector. Perform the following steps to configure system connection settings.

Notes

- To apply the configurations, you must restart the unit.
- This setting can only be configured in Engineer mode.

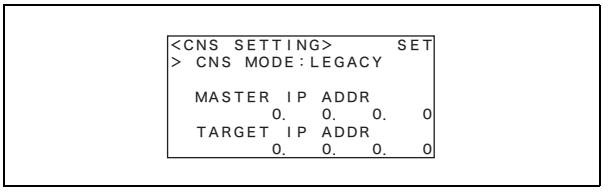
1 Move the cursor to SETTING in the RCP configuration menu, and press ENTER button.

The settings and adjustment screens appear.

2 Use the ▲ and ▼ buttons to move through the settings and adjustment screens, and display the <CNS SETTING> page.

Note

The LCD can only display up to four setting items at one time. If a page has more than four items, turn the right adjustment knob to scroll the page.



3 Select a system connection mode.

The following three modes are available. Select one based on your system environment.

LEGACY: Select this mode when using the CCU/CNU REMOTE connector and a CCA-5 cable for system connection.

BRIDGE: Select this mode when using Ethernet to connect the RCP to a CCU or camera on a one-to-one basis.

MCS: Select this mode when using Ethernet to connect to a multi-camera system (MCS) comprised of multiple cameras, CCUs, and panels.

(Factory setting: LEGACY)

Notes

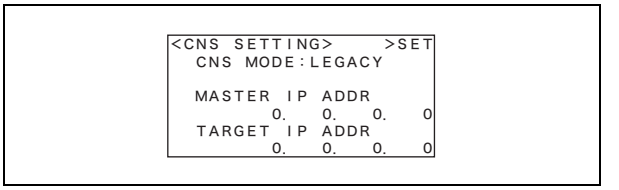
- For details on selecting your mode, see one of the sections that follow: "To configure Legacy mode," "To configure Bridge mode," or "To configure multi-camera system (MCS) mode."
- When using an Ethernet connection, be sure to configure the Ethernet connection settings.

4 Save the system connection settings.

① Turn the right adjustment knob to move the cursor to SET in the upper right of the screen.

② Press ENTER button to enable configuration. The cursor appears as "?."

③ Press ENTER button again to save the settings.



5 Press CLEAR button.

The first screen of the RCP configuration menu reappears.

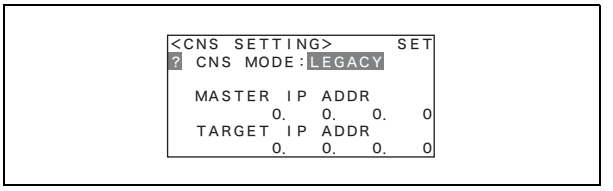
To configure Legacy mode

1 Set the camera network system mode (CNS MODE) to Legacy.

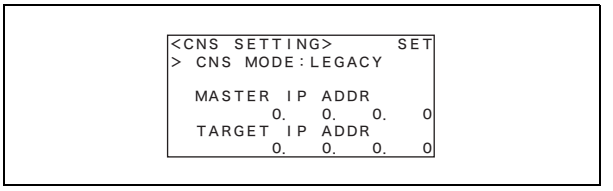
① Turn the right adjustment knob to move the cursor to CNS MODE.

② Press ENTER button to enable configuration. The cursor appears as "?" and the setting flashes.

③ Turn the right adjustment knob to select LEGACY, and press ENTER button.



The CNS mode is set.



2 Save the system connection settings.

① Turn the right adjustment knob to move the cursor to SET in the upper right of the screen.

② Press ENTER button to enable configuration.
The cursor appears as "?."

③ Press ENTER button again to save the settings.

3 Press CLEAR button.

The first screen of the RCP configuration menu reappears.

To configure Bridge mode

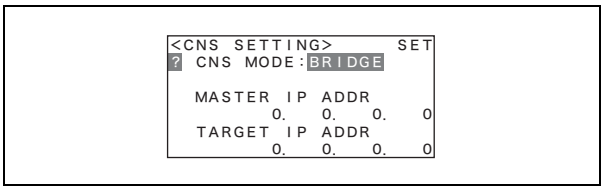
Bridge mode connects the RCP to the CCU on a one-to-one basis via Ethernet. The device that connects to the unit is referred to as the "target."

1 Set the camera network system mode (CNS MODE) to Bridge.

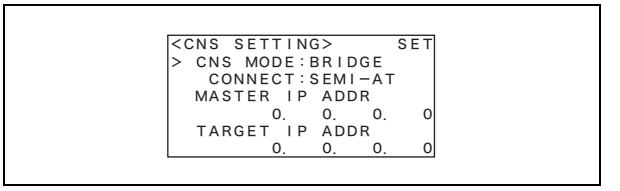
① Turn the right adjustment knob to move the cursor to CNS MODE.

② Press ENTER button to enable configuration.
The cursor appears as "?" and the setting flashes.

③ Turn the right adjustment knob to select BRIDGE, and press ENTER button.



The CNS mode is set.



2 Set the submode for Bridge mode.

In Bridge mode, you must configure the submode and target IP address to determine functioning. Under normal circumstances, set the RCP to ACTIVE or SEMI-AT.

① Turn the right adjustment knob to move the cursor to CONNECT.

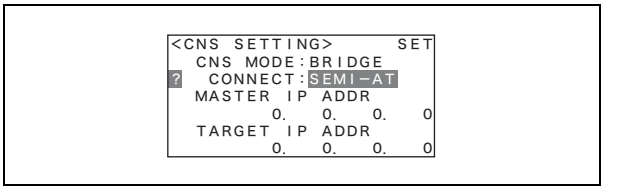
② Press ENTER to enable configuration.
The cursor appears as "?" and the setting flashes.

③ Turn the right adjustment knob to change the setting item.

Select one of the following based on the connection status.
ACTIVE: Connects to the target automatically.
PASSIVE: Awaits connection from the target.
SEMI-AT: Switches between Active and Passive depending on the connection environment. Active is enabled when the RCP stands alone, and Passive is enabled when the RCP is connected to a CCU or camera via CCA-5 cable.
(Factory setting: SEMI-AT)

Note

If both devices in the connection are set to Active, malfunctions may occur.

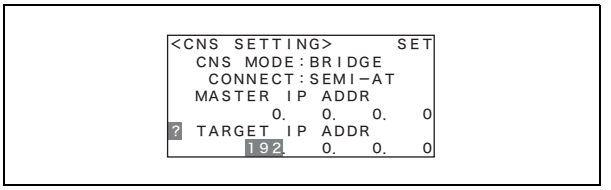


3 Set the target IP address.

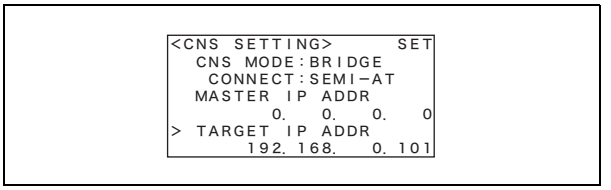
① Turn the right adjustment knob to move the cursor to TARGET IP ADDRESS.
Enter the IP address of the target device for connection when Active or Semi-Auto is selected. This configuration is not necessary when Passive is selected.

② Press ENTER button to enable configuration.
The cursor appears as "?" and the first section of the IP address flashes.

③ Turn the right adjustment knob to change the setting, and press ENTER button.
The second section of the IP address flashes. Set this section of the IP address as you did above.



④ Enter the entire IP address, and press ENTER button.
The target IP address is set.



4 Save the system connection settings.

① Turn the right adjustment knob to move the cursor to SET in the upper right of the screen.

② Press ENTER button to enable configuration.
The cursor appears as "?."

③ Press ENTER button again to save the settings.

5 Press CLEAR button.

The first screen of the RCP configuration menu reappears.

To configure multi-camera system (MCS) mode

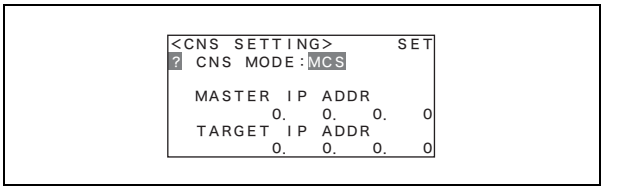
Use MCS mode for systems that include multiple connected CCUs, cameras, and panels such as the MSU and RCP.
Configure the submode as follows to determine functioning.

1 Set the camera network system mode (CNS MODE) to MCS.

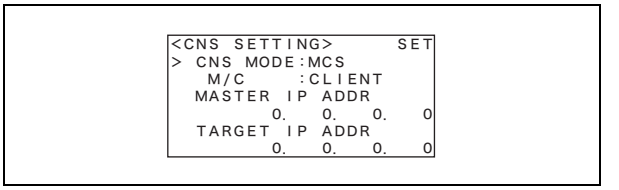
① Turn the right adjustment knob to move the cursor to CNS MODE.

② Press ENTER button to enable configuration.
The cursor appears as "?" and the setting flashes.

③ Turn the right adjustment knob to select MCS, and press ENTER button.



The CNS mode is set.



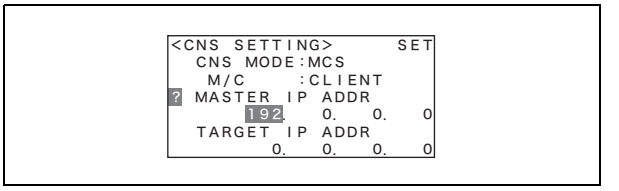
2 Set the master IP address.

The RCP-920/921 is always defined as a client in a multi-camera system, and the submode (Master/Client) is automatically set to CLIENT.
You must set the IP address of the master device when configuring a client device in a multi-camera system.

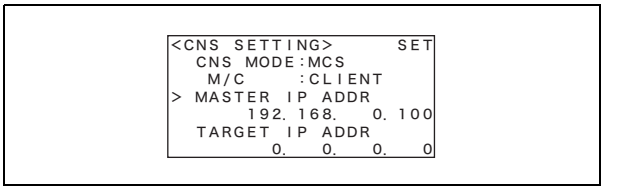
① Turn the right adjustment knob to move the cursor to MASTER IP ADDRESS.

② Press ENTER button to enable configuration.
The cursor appears as "?" and the first section of the IP address flashes.

③ Turn the right adjustment knob to change the setting, and press ENTER button.
The second section of the IP address flashes. Set this section of the IP address as you did above.



④ Enter the entire IP address, and press ENTER button.
The master IP address is set.



3 Save the system connection settings.

① Turn the right adjustment knob to move the cursor to SET in the upper right of the screen.

② Press ENTER button to enable configuration.
The cursor appears as "?."

③ Press ENTER button again to save the settings.

4 Press CLEAR button.

The first screen of the RCP configuration menu reappears.

To configure Ethernet connection settings

The RCP-920/921 supports connections to camera network systems via the Ethernet connector. Perform the following steps to configure Ethernet connection settings.

Notes

- To apply the configurations, you must restart the unit.
- This setting can only be configured in Engineer mode.

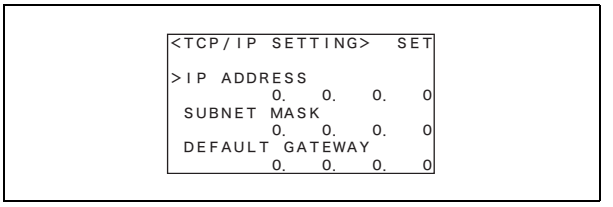
1 Move the cursor to SETTING in the RCP configuration menu, and press ENTER button.

The settings and adjustment screens appear.

2 Use the ▲ and ▼ buttons to move through the settings and adjustment screens, and display the <TCP/IP SETTING> page.

Note

The LCD can only display up to four setting items at one time. If a page has more than four items, turn the right adjustment knob to scroll the page.



3 Configure the TCP/IP settings.

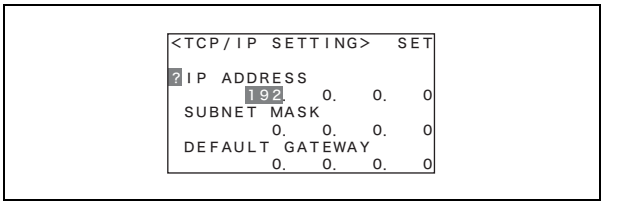
The items you can configure are as follows.
IP ADDRESS: Set the IP address to assign the RCP.
SUBNET MASK: Set the subnet mask of your network environment.
DEFAULT GATEWAY: If necessary, set the default gateway of your network environment.

Set the IP address of this unit.

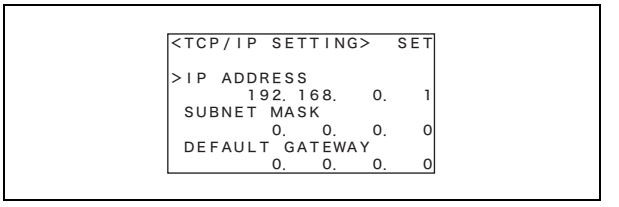
① Turn the right adjustment knob to move the cursor to IP ADDRESS.

② Press ENTER button to enable configuration.
The cursor appears as "?" and the first section of the IP address flashes.

③ Turn the right adjustment knob to change the setting, and press ENTER button.
The second section of the IP address flashes. Set this section of the IP address as you did above.

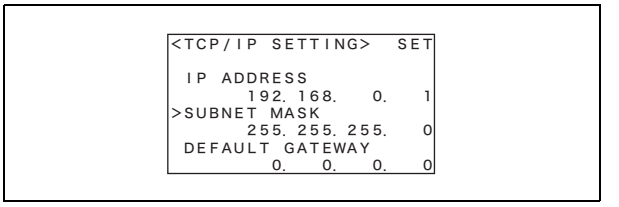


④ Enter the entire IP address, and press ENTER button.
The IP address of this unit is set.



4 Set the subnet mask and default gateway.

Configure the subnet mask and (if necessary) the default gateway as you did the IP address.



5 Save the TCP/IP settings.

① Turn the right adjustment knob to move the cursor to SET in the upper right of the screen.

② Press ENTER to enable configuration.
The cursor appears as "?."

③ Press ENTER button again to save the settings.

6 Press CLEAR button.

The first screen of the RCP configuration menu reappears.

To configure Ethernet interface settings

Notes

- To apply the configurations, you must restart the unit.
- This setting can only be configured in Engineer mode.

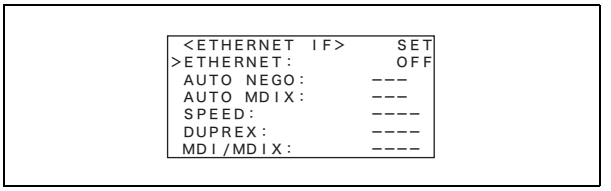
1 Move the cursor to SETTING in the RCP configuration menu, and press ENTER button.

The settings and adjustment screens appear.

2 Use the ▲ and ▼ buttons to move through the settings and adjustment screens, and display the <ETHERNET IF> page.

Note

The LCD can only display up to four setting items at one time. If a page has more than four items, turn the right adjustment knob to scroll the page.



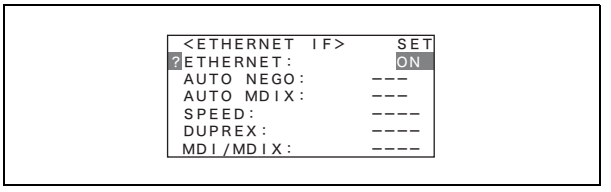
3 Enable or disable Ethernet interface.

When using Ethernet, enable Ethernet interface. (Factory setting: OFF)

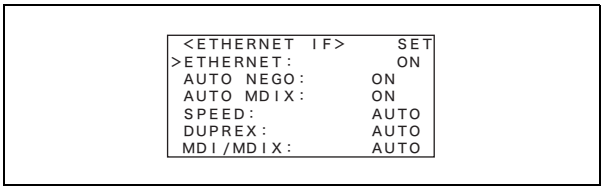
① Turn the right adjustment knob to move the cursor to ETHERNET.

② Press ENTER button to enable configuration. The cursor appears as "?" and the setting flashes.

③ Turn the right adjustment knob to change the setting, and press ENTER button.



The Ethernet interface setting is configured.



4 Configure each Ethernet interface setting.

The items you can configure are as follows.

AUTO NEGO: The Ethernet interface of this unit supports Auto Negotiation. If the devices to which you are connecting support Auto Negotiation, set this to ON and the transmission rate (Speed) and transmission method (Duplex) will be set automatically. If the devices do not support Auto Negotiation, set this to OFF. (Factory setting: ON)

AUTO MDIX: Automatically set the polarity of the Ethernet cable to be connected. If Auto Negotiation is enabled, you can set this to ON. (Factory setting: ON)

SPEED: This is the connection speed setting for the Ethernet line. If Auto Negotiation is disabled, manually configure this setting (10M or 100M) based on the devices to be connected. (Factory setting: 100M)

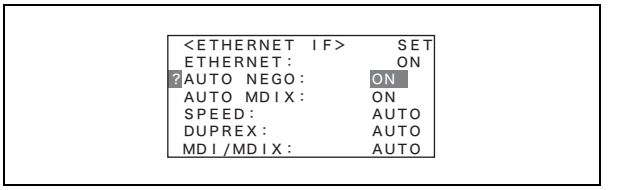
DUPLEX: This is the transmission method setting for the Ethernet line. If Auto Negotiation is disabled, manually configure this setting (HALF or FULL) based on the devices to be connected. (Factory setting: FULL)

MDI/MDIX: Set the polarity of the Ethernet cable to be connected. If AUTO MDIX is disabled, manually set the polarity (MDI or MDIX) based on the devices and cable to be connected. (Factory setting: MDI)

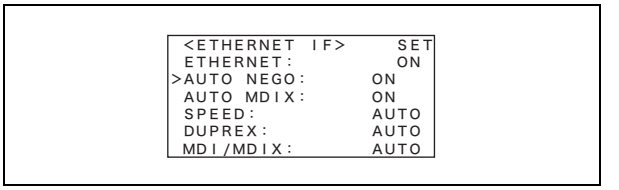
① Turn the right adjustment knob to move the cursor to the item you want to configure.

② Press ENTER button to enable configuration. The cursor appears as "?" and the setting flashes.

③ Turn the right adjustment knob to change the setting, and press ENTER button.



The Ethernet interface settings are configured.



5 Save the Ethernet interface settings.

① Turn the right adjustment knob to move the cursor to SET in the upper right of the screen.

② Press ENTER button to enable configuration. The cursor appears as "?."

③ Press ENTER button again to save the settings.

6 Press CLEAR button.

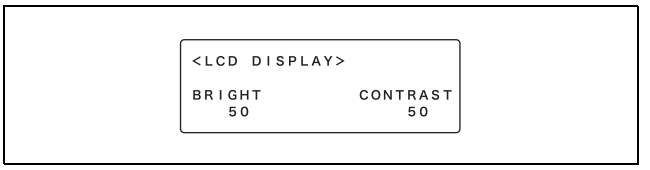
The first screen of the RCP configuration menu reappears.

Adjusting the LCD Display

The RCP-920/921 is provided with LCD-display adjustment mode, which permits you to adjust the brightness and contrast of the LCD display of the paint control block.

To enter LCD-display adjustment mode

While holding down the PARA and MASTER buttons, press the ENTER button on the paint control block. The LCD display shows the following:



To adjust the LCD display

Turn the paint controls (rotary encoders). You can adjust the brightness with the left control and the contrast with the right control.

To release LCD-display adjustment mode

Press the PARA and MASTER buttons simultaneously. The menu display before entering the LCD-display adjustment mode reappears.

Note

The values set in LCD-display adjustment mode are stored in memory when the modes are canceled. Be sure to release the modes before turning OFF the power.

Specifications

General

Power requirements 10.5 to 30 V DC
Power consumption 4 W max.
Maximum cable length
200 m (656 ft) (with CCA-5 cable connection)
Operating temperature
5 °C to 40 °C (41 °F to 104 °F)
Dimensions (w/h/d, excluding projections)
RCP-920/921: 102 × 310 × 67 mm (4 1/8 × 12 1/4 × 2 3/4 in)
Dimensions (w/h/d, including projections)
RCP-920: 102×310×125 mm (4 1/8 × 12 1/4 × 5 in)
RCP-921: 102 × 310 × 84 mm (4 1/8 × 12 1/4 × 3 3/8 in)
Mass 1.8 kg (3 lb 15 oz)

Inputs/outputs

REMOTE
- 8-pin RJ-45 connector
- CCU/CNU 8-pin multiconnector, female (1)
- AUX 8-pin multiconnector, female (1)

EXT I/O 10-pin, male (1)

Supplied accessories

Operation Manual (1)

Optional accessories

External I/O connector
HIROSE HR10A-10PA-10S (74)
1-566-437-12
CCA-5-3 remote cable (3 m)
CCA-5-10 remote cable (10 m)
CCA-5-30 remote cable (30 m)

Design and specifications are subject to change without notice.

Note

Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.

このマニュアルに記載されている事柄の著作権は当社にあり、説明内容は機器購入者の使用を目的としています。
従って、当社の許可なしに無断で複写したり、説明内容（操作、保守等）と異なる目的で本マニュアルを使用することを禁止します。

The material contained in this manual consists of information that is the property of Sony Corporation and is intended solely for use by the purchasers of the equipment described in this manual.
Sony Corporation expressly prohibits the duplication of any portion of this manual or the use thereof for any purpose other than the operation or maintenance of the equipment described in this manual without the express written permission of Sony Corporation.

商標について

Ethernet は、Xerox 社の登録商標です。

Trademark

Ethernet is a registered trademark of Xerox Corporation.

For Customer in China

根据中华人民共和国信息产业部第39号令《电子信息产品污染控制管理办法》及标准中要求的“有毒有害物质或元素名称及含量”等信息，本产品相关信息请参考以下链接:
http://pro.sony.com.cn

3-096-914-03(1)

RCP-920 (SY)
RCP-921 (SY)
3-096-914-**03**(1)

Sony Corporation

http://www.sony.net/

Printed in Belgium
2008.06.08
© 2006